第四次草加市総合振興計画

第二期基本計画

実施計画 2021-2023

2021

― 目 次 ―

第１章　実施計画・総論

１　実施計画の目的と体系について……1
２　実施計画の計画期間……2
３　行政計画（総合振興計画）と実施計画の連動……2
４　基本計画の体系……3
５　行政評価の体系……4
６　SDGs への対応……6

第２章　計画期間の財政見通し

１　財源の見通し……9
２　体系別概算事業費……9
３　令和３年度予算編成における重点テーマ……10

第３章　実施計画・各論

１　計画書の見方……13
２　指標タイプの分類……16

《　各施策　》

【施策１】水環境の保全……19
【施策２】みどりの保全と創出……23
【施策３】環境を守り育てる……29
【施策４】良好なまちづくりの推進……35
【施策５】交通利用環境の改善促進……41
【施策６】安全で快適な道路の整備……45
【施策７】総合的な治水対策の推進……51
【施策８】交通安全対策の推進……55
【施策９】危機管理体制の強化……59
【施策 10】防犯対策の推進……65
【施策 11】安全で安定した水の供給……69
【施策 12】安定した汚水処理の推進……73
【施策 13】地域とともに栄える産業の振興……77
【施策 14】おもてなしの心が息づく観光の振興……85
【施策 15】心地よいまちづくりの推進……89
【施策 16】総合的な高年者施策の推進……93
【施策 17】児童福祉の推進……99
【施策 18】目指す「草加っ子」(15 歳の姿)を育む幼保小中を一貫した教育の推進……105
【施策 19】学校・家庭・地域の連携・協働の推進……115
【施策 20】教育環境の整備・充実……119
【施策 21】子ども・青少年育成の充実……123
【施策 22】市民自治の推進……127
【施策 23】地域福祉の推進……131
【施策 24】就労支援・勤労者福祉の推進……135
【施策 25】障がい者福祉の推進……139
【施策 26】生活保護世帯・生活困窮者の自立支援……145
【施策 27】国際交流・地域間交流の推進……149
【施策 28】人権の尊重……153
【施策 29】学びの成果が発揮される生涯学習の推進……159
【施策 30】草加らしい文化の創造……165
【施策 31】スポーツの推進……169
【施策 32】消費者の自立と支援……175
【施策 33】心と体の健康づくり……179
【施策 34】医療環境の充実……187
【施策 35】市民とともに考え行動する職員の育成……191
【施策 36】市民参画制度の推進……195
【施策 37】社会ニーズへの的確な対応……199
【施策 38】市役所の情報化の推進……205
【施策 39】市政の透明性・公平性の充実……209
【施策 40】計画的で効果的な行政の推進……213
【施策 41】質の高い広域連携の推進……219

第１章　実施計画・総論

1　実施計画の目的と体系について

本市は、平成２７年市議会９月定例会において、令和１７年（２０３５年)を目標年とする、第四次草加市総合振興計画基本構想を策定しました。

そして、この第四次基本構想を実現するため、原則として４年間を計画期間とする基本計画を策定しています。

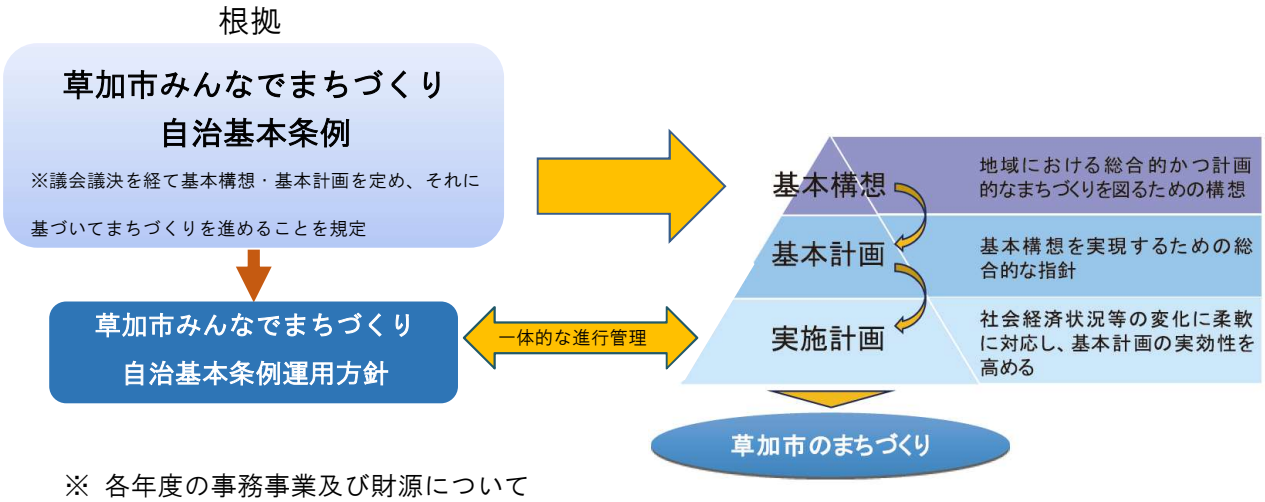
第二期基本計画の計画期間は、令和２年度から令和５年度までです。

実施計画は、基本計画に定めた施策の目標を達成するために、どのような手法（＝事務事業）を採用し、それにどのくらいの費用（＝財源）を使うか、またその進捗を測るための指標と令和４年度、令和５年度の目標値を定めたもので、毎年度の予算編成の指針となるものです。

社会経済状況等の変化に柔軟に対応し、基本計画は実効性のある計画とします。

草加市みんなでまちづくり自治基本条例では、第７条で市民のまちづくりへの参画を、第 11 条で市民の参画を前提とした市による施策や事業の実施を規定しており、同条の規定に基づき第四次総合振興計画第二期基本計画を策定しています。

そのため、実施計画では「草加市みんなでまちづくり自治基本条例運用方針」と一体となった進捗管理を行います。



※ 各年度の事務事業及び財源について

①実施計画における令和３年度について

実施計画の各施策に定めた事務事業のうち、令和３年度は当初予算額となっています。

②実施計画における令和４年度、令和５年度について

令和４年度、令和５年度については、現状から算出した見積額になっていますので、今後の状況の変化等を勘案する中で、効果的・効率的に将来都市像を実現するために、それぞれの年度の予算編成において、事業費等の再調整が必要になります。

※令和４年度予算編成は、『実施計画２０２１』に掲載された令和４年度事業費(見込み）をベースにして行っていきます。

2　実施計画の計画期間

『実施計画２０２１』の計画期間は、令和３年度から令和５年度までの３年間です。

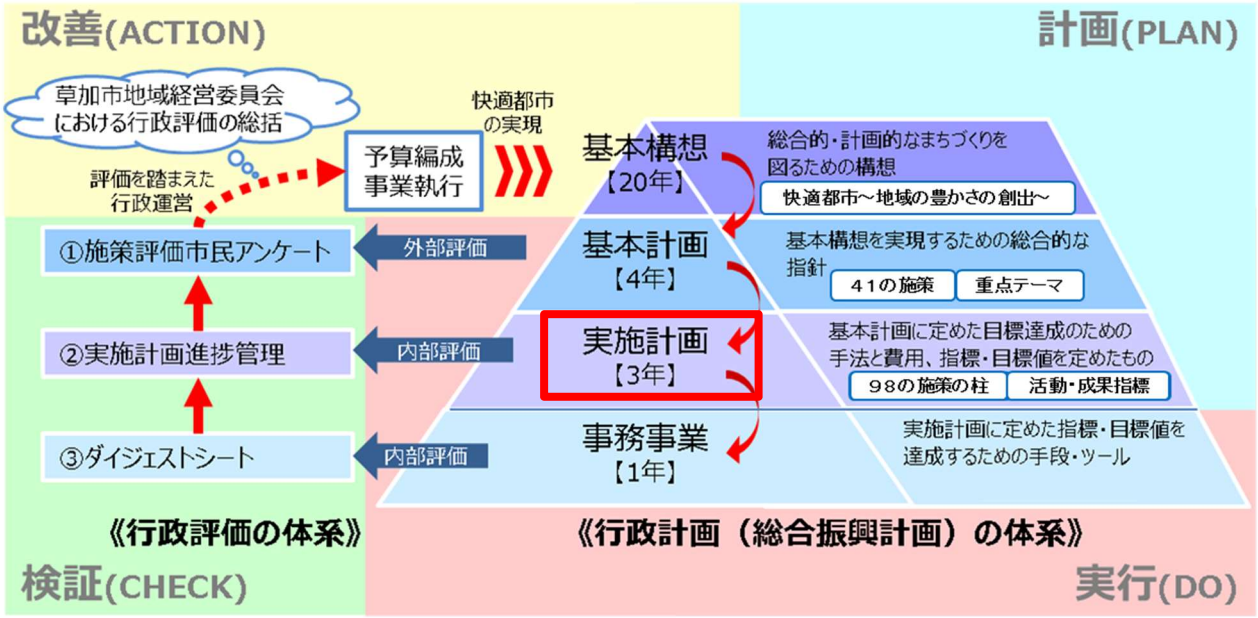
なお、実施計画は毎年ローリングをし、目標の達成状況と予算編成を踏まえながら、現状に即した形で策定していきます。

計画期間のイメージ

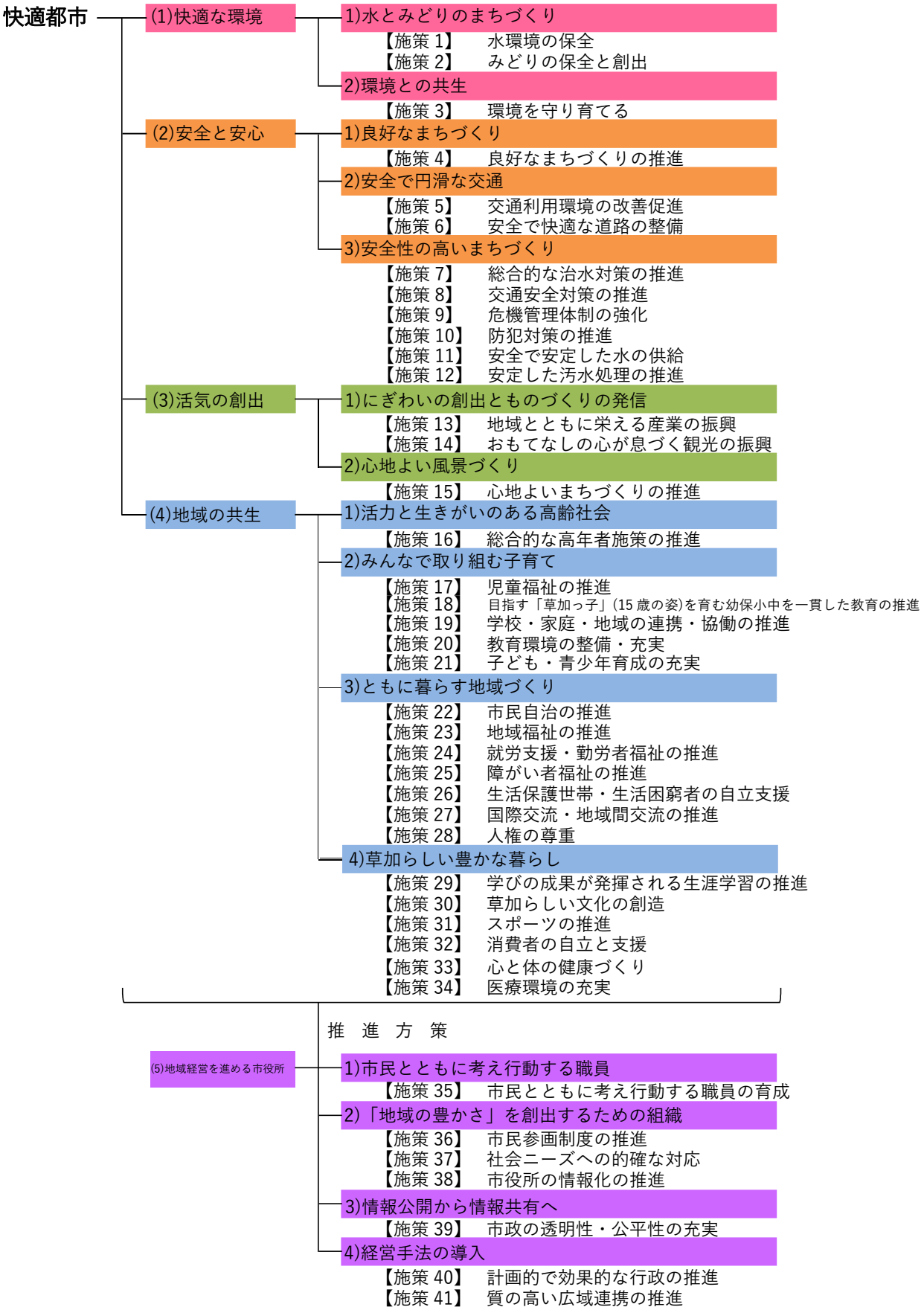
年度		H30	R1	R2	R3	R4	R5
基本構想		第四次草加市総合振興計画基本構想（～令和17年度）					
基本計画		第一期（平成28～令和元年度）		第二期（令和2～令和5年度）			
実施計画	2018年度版	H30	R1	R2			
	2019年度版		R1	R2	R3		
	2020年度版			R2	R3	R4	
	2021年度版				R3	R4	R5

3　行政計画（総合振興計画）と実施計画の連動

下図は、行政計画（総合振興計画等）と実施計画の連動システムを示したものです。



4　基本計画の体系


快適都市
(1)快適な環境
1)水とみどりのまちづくり
【施策 1】　水環境の保全
【施策 2】　みどりの保全と創出
2)環境との共生
【施策 3】　環境を守り育てる
(2)安全と安心
1)良好なまちづくり
【施策 4】　良好なまちづくりの推進
2)安全で円滑な交通
【施策 5】　交通利用環境の改善促進
【施策 6】　安全で快適な道路の整備
3)安全性の高いまちづくり
【施策 7】　総合的な治水対策の推進
【施策 8】　交通安全対策の推進
【施策 9】　危機管理体制の強化
【施策 10】　防犯対策の推進
【施策 11】　安全で安定した水の供給
【施策 12】　安定した汚水処理の推進
(3)活気の創出
1)にぎわいの創出とものづくりの発信
【施策 13】　地域とともに栄える産業の振興
【施策 14】　おもてなしの心が息づく観光の振興
2)心地よい風景づくり
【施策 15】　心地よいまちづくりの推進
(4)地域の共生
1)活力と生きがいのある高齢社会
【施策 16】　総合的な高年者施策の推進
2)みんなで取り組む子育て
【施策 17】　児童福祉の推進
【施策 18】　目指す「草加っ子」(15 歳の姿)を育む幼保小中を一貫した教育の推進
【施策 19】　学校・家庭・地域の連携・協働の推進
【施策 20】　教育環境の整備・充実
【施策 21】　子ども・青少年育成の充実
3)ともに暮らす地域づくり
【施策 22】　市民自治の推進
【施策 23】　地域福祉の推進
【施策 24】　就労支援・勤労者福祉の推進
【施策 25】　障がい者福祉の推進
【施策 26】　生活保護世帯・生活困窮者の自立支援
【施策 27】　国際交流・地域間交流の推進
【施策 28】　人権の尊重
4)草加らしい豊かな暮らし
【施策 29】　学びの成果が発揮される生涯学習の推進
【施策 30】　草加らしい文化の創造
【施策 31】　スポーツの推進
【施策 32】　消費者の自立と支援
【施策 33】　心と体の健康づくり
【施策 34】　医療環境の充実
推　進　方　策
(5)地域経営を進める市役所
1)市民とともに考え行動する職員
【施策 35】　市民とともに考え行動する職員の育成
2)「地域の豊かさ」を創出するための組織
【施策 36】　市民参画制度の推進
【施策 37】　社会ニーズへの的確な対応
【施策 38】　市役所の情報化の推進
3)情報公開から情報共有へ
【施策 39】　市政の透明性・公平性の充実
4)経営手法の導入
【施策 40】　計画的で効果的な行政の推進
【施策 41】　質の高い広域連携の推進

５　行政評価の体系

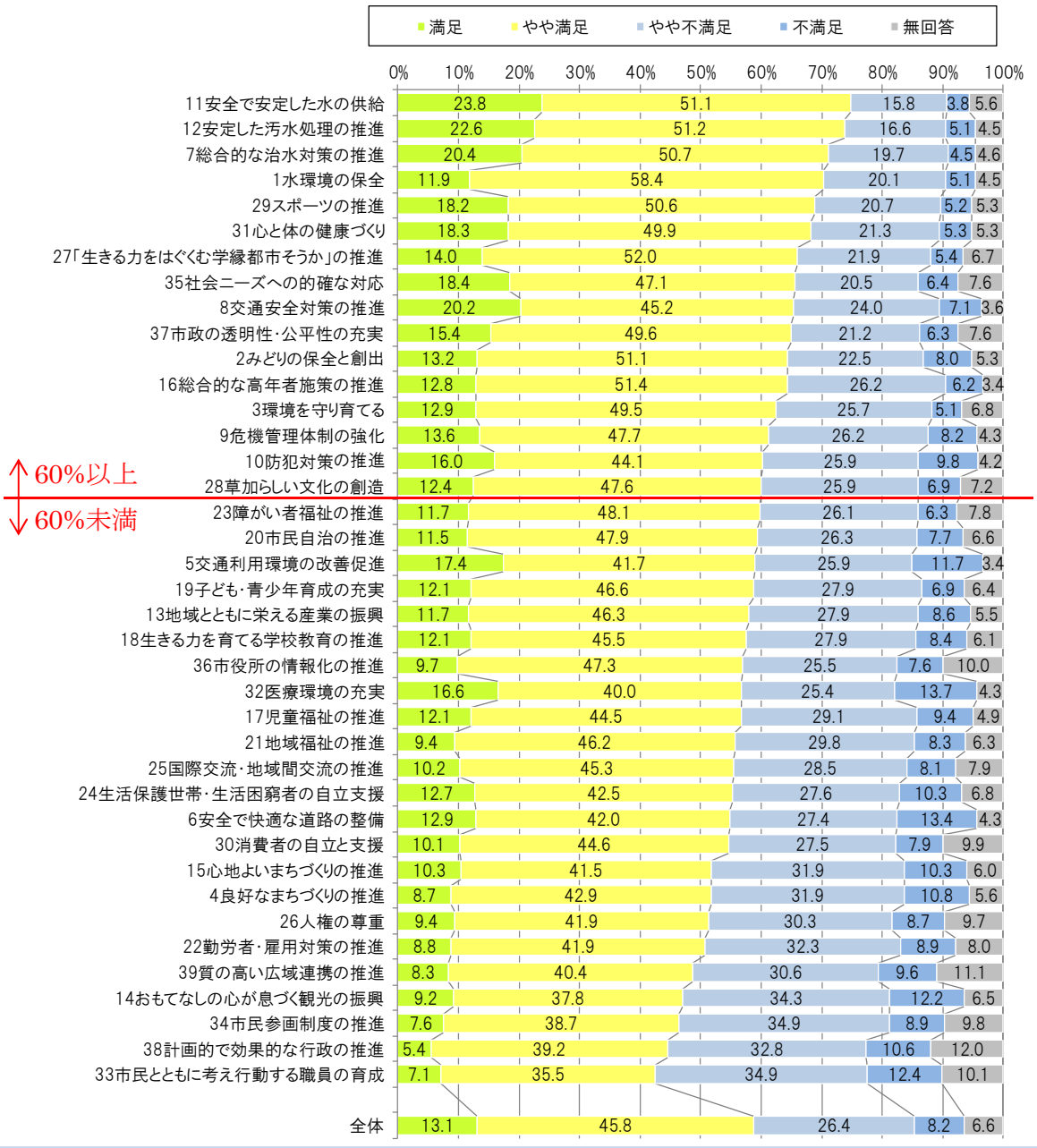
①施策評価市民アンケート｜施策評価（外部評価、施策に対する満足度）

草加市では、平成２９年度より「基本計画」に掲げた施策（分野別の基本的な計画）を対象に、市民の皆様がどのように感じているのか、その【満足度・重要度】をアンケート調査しています。

集計結果において「満足」「やや満足」の合計が６０％以上の施策は、１１水の供給、１２汚水処理、７治水、１水環境、２９スポーツ、３１健康づくり、２７学縁都市、３５社会ニーズ、８交通安全対策、３７市政の透明性・公平性、２みどり、１６高年者施策、３環境、９危機管理、１０防犯、２８文化の創造の１６施策となっています。

※下図は【満足度】の集計結果となります。

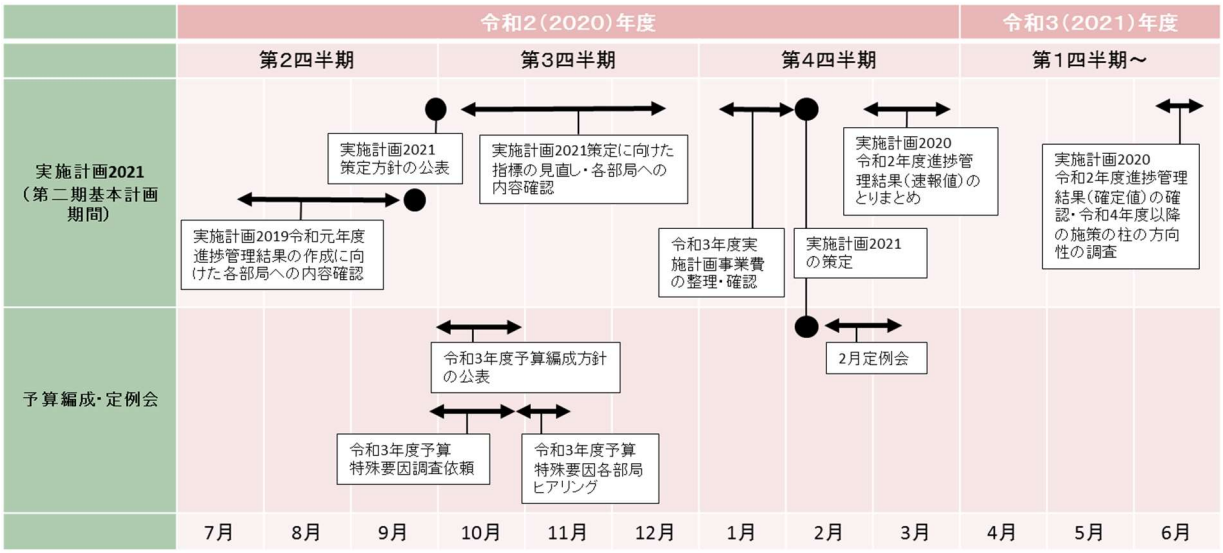
【満足度】※令和１年度施策評価市民アンケート結果



②実施計画進捗管理｜施策評価（内部評価）

「実施計画」において施策ごとに設定した指標の達成状況と、今後の課題等について整理をするものです。また、評価結果にもとづき、各施策の具体的取組の方向性を検討し、新たな実施計画の「策定方針」の策定につなげます。

【実施計画に基づく進捗管理のスケジュール】



③ダイジェストシート｜事務事業評価（内部評価）

各事務事業の事業費と、「必要性」・「効率性」・「有効性」・「貢献度」・「優先性」を検証するものです。

【行政評価の結果の活用】

各評価結果は、より効率的・効果的な行政運営のため、予算編成や事業の執行において活用していきます。

また、外部委員で構成する草加市地域経営委員会では、市民満足度を向上させるため、評価結果をもとに施策等を検討し、行政評価の総括を行っていきます。

6　SDGsへの対応

ＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）は、平成27年（2015年）に国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」において、令和12年（2030年）までを期限とする国際社会全体の17の国際目標があり、その下に169のターゲット、232の指標が定められています。また、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に統合的に取り組むこととされています。

基本計画で取り組む方向性は、国際社会全体の開発目標である SDGs の目指す 17 の目標とスケールは違うものの、その目指すべき方向性は同様であることから、基本計画の推進をはかることで、SDGs の目標達成に資するものと考えます。

そのため、実施計画では、基本計画に定めた目標達成のための手法と費用、指標・目標値を定めるほか、各施策分野と SDGs の関連性を明確にしています。

第２章　計画期間の財政見通し

1　財源の見通し

『実施計画２０２１』における一般会計の財源見通し及び事業費は次の通りです(太線内が実施計画２０２１の数値となります)。なお、令和４年度及び令和５年度は、乖離が生じておりますので、各年度の予算編成で再度精査を行います。

（単位：千円）

区　分		Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４	Ｒ５
一般財源	①市税	36,422,888	34,551,729	市税については一定の水準を維持し、歳入全体でも微増傾向と推計されます。	市税については一定の水準を維持し、歳入全体でも微増傾向と推計されます。
	②交付税・交付金	9,333,814	9,601,816		
	③その他（臨財債）	2,300,000	3,760,000		
	④その他（調整財源）	5,958,238	6,250,440		
	小計	54,014,940	54,163,985		
特定財源	⑤国・県支出金	20,538,182	21,937,667		
	⑥市債	7,642,100	8,395,700		
	⑦その他	4,546,778	4,460,648		
	小計	32,727,060	34,794,015		
	合計	86,742,000	88,958,000	84,000,000 ～89,000,000	84,000,000 ～89,000,000

第二期基本計画の期間では、歳入のうち大きな割合を占める市税については一定の水準を維持し、歳入全体でも堅調に推移しており、今後も引き続き同様と推計されます。こうした税額の推移は、草加市の人口の最も多くを占める40歳代の、いわゆる団塊ジュニア世代であることに起因するものと考えられます。

なお、歳入の見通しは将来人口推計結果や公共施設等総合管理計画での施設更新費用等にもとづいて算出しており、将来的な景気変動等の外部的な要因は見込んでいません。

2　体系別概算事業費

（単位：千円）

体系	R3	R4	R5	R3-5計
1_快適な環境	**3,147,539**	**3,126,189**	**2,984,395**	**9,258,123**
1)水とみどりのまちづくり	853,067	872,659	730,086	2,802,030
2)環境との共生	2,294,472	2,253,530	2,254,309	6,657,069
2_安全と安心	**14,041,420**	**14,152,741**	**11,920,046**	**40,114,207**
1)良好なまちづくり	4,726,901	3,911,641	1,979,538	11,308,958
2)安全で円滑な交通	2,035,127	2,853,194	2,141,364	7,911,840
3)安全性の高いまちづくり	7,279,392	7,387,906	7,799,144	22,720,217
3_活気の創出	**378,727**	**503,246**	**495,068**	**1,377,041**
1)にぎわいの創出とものづくりの発信	378,506	501,830	493,537	1,199,533
2)心地よい風景づくり	221	1,416	1,531	8,818
4_地域の共生	**48,755,674**	**49,693,646**	**49,931,807**	**148,381,127**
1)活力と生きがいのある高齢社会	3,353,177	3,473,375	3,524,350	10,778,427
2)みんなで取り組む子育て	20,928,904	21,445,274	19,277,727	62,927,476
3)ともに暮らす地域づくり	13,203,740	13,163,235	13,263,001	38,103,683
4)草加らしい豊かな暮らし	11,269,853	11,611,762	13,866,729	35,978,424
5_地域経営を進める市役所	**22,634,640**	**24,027,573**	**19,980,879**	**66,643,092**
総計	**88,958,000**	**91,503,395**	**85,312,195**	**265,773,590**

3　令和３年度予算編成における重点テーマ

第四次総合振興計画の第二期基本計画では、厳しい社会状況の中でも効果的・効率的に将来都市像である「快適都市～地域の豊かさの創出～」を実現するため、「持続可能性の向上」、「ブランド力の向上」、「コミュニティ力の向上」を重点テーマとして位置付け、これらに対して特に効果が高い取組、先導的な役割を果たす取組で、第二期基本計画期間内に取り組めるものを優先的に実施することとしています。

令和３年度は、重点テーマに該当する取組として、次の取組を進めていきます。

重点テーマ		主要な該当事業
持続可能性の向上	市民の命と財産を守る安全安心なまちづくり	新庁舎建設工事、小中学校屋内運動場へのエアコン設置、草加市公共施設等総合管理計画の改訂、地域防災計画の改訂、国土強靭化計画の策定、RPA・AI-OCR・AI 会議録作成システムの導入、自転車通行帯の整備、空き家対策、排水施設の改修及び更新、新型コロナウイルス感染症対策　など
	総合的な観点からの地域経済の活性化	新型コロナウイルス感染症に係る緊急経済対策、市内企業の労働力創出の推進、産業デザイン力の向上支援、自然環境・周辺環境と調和した柿木産業団地の形成、都市農業振興支援、オリンピック・パラリンピックの気運醸成　など
	高年者などだれもが地域でいつまでも元気に暮らせるまちづくり	立地適正化計画の策定、コミュニティバス路線の利用促進、松原テニスコートの整備、（仮称）花栗西グラウンドの整備、あおば学園の建替工事、手話言語条例・障害のある人のコミュニケーション条例の制定、配偶者暴力相談支援センターの相談体制の充実　など
ブランド力の向上	住む人も愛着の持てる魅力あるまちづくり	新田駅東西口のまちづくり、公園・広場の整備による地域の拠点となるみどりの創出、特定生産緑地への意向に係る支援、第 10 回奥の細道文学賞・第 4 回ドナルド・キーン賞の開催　など
	地域資源の活用によるにぎわいの創出	リノベーションまちづくり、草加駅東口駅前広場の整備、シェアサイクルの試験導入
	子育てをしたい・教育を受けたいと思えるまちづくり	新生児聴覚検査の実施、待機児童解消に向けた保育園の運営支援、公立保育園の耐震化及び改修、中学校トイレ改修による環境改善、情報教育環境の整備、学力向上の推進　など
コミュニティ力の向上	市民協働による魅力あるまちづくり	みんなでまちづくり会議の活性化、谷塚駅西口地区の住民によるまちづくりへの支援
	市民活動・支え合いへの取組	（仮称）松原児童センターの建設工事、町会・自治会の活動拠点である会館の改修工事等の補助、地域ふれあい広場の整備

第３章　実施計画・各論

1　計画書の見方

P13～15 は第二期基本計画と実施計画との連動と各シートの見方を示したものです。

【第二期基本計画】

施策 41　質の高い広域連携の推進

【施策の意図】

他自治体や大学、企業等との連携により効果的に行政サービスを提供します。

【現状と課題】

交通・通信の発達により、市民の日常的な生活範囲は、市の行政区域を超え拡大しています。
また、三大都市圏において急速に進むと予想されている高齢化、社会資本の老朽化への対応、さらには大規模な災害発生への備えなど、一つの自治体だけでは対応の難しい課題が増えてきています。

【施策の方針】

■様々な行政課題に対し、これまで行ってきた近隣市町との連携を基礎に、公共施設などの共同整備、災害時の協力を見据えた遠方自治体との連携など、新たな連携のあり方を模索していきます。
■ますます多様化・高度化する行政ニーズに適切に対応するため、行政にはない専門知識や実務経験を有する大学や企業など、様々な分野で質の高い連携を広域的にさらに深めていくことによって、複雑多岐にわたる行政課題に適切に対応していきます。

【施策の柱】

①他自治体、大学、企業などとの連携の推進

【実施計画(各施策表題)】　（ページ左側）

（５）地域経営を進める市役所
４）経営手法の導入

施　策｜41　質の高い広域連携の推進

施策の意図：　他自治体や大学、企業等との連携により効果的に行政サービスを提供します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　34 質の高い広域連携の推進	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	12.3%	22.4%	27.0%	49.9%	48.7%
施策の重要度	49.7%	51.2%	55.3%	73.5%	72.0%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	12,914	13,984	13,518	11,966	11,972	11,966

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　他自治体、大学、企業などとの連携の推進

関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計	12,914	13,984	13,518	11,966	11,972	11,966	
広域行政の推進 ○	12,808	12,984	12,512	11,966	11,966	11,966	総合政策課
大学連携事業 ○	106	1,000	1,006	0			

過去の市民アンケート（市民意識調査）・施策評価市民アンケートにおける施策に対する満足度･重要度の推移を示しています。

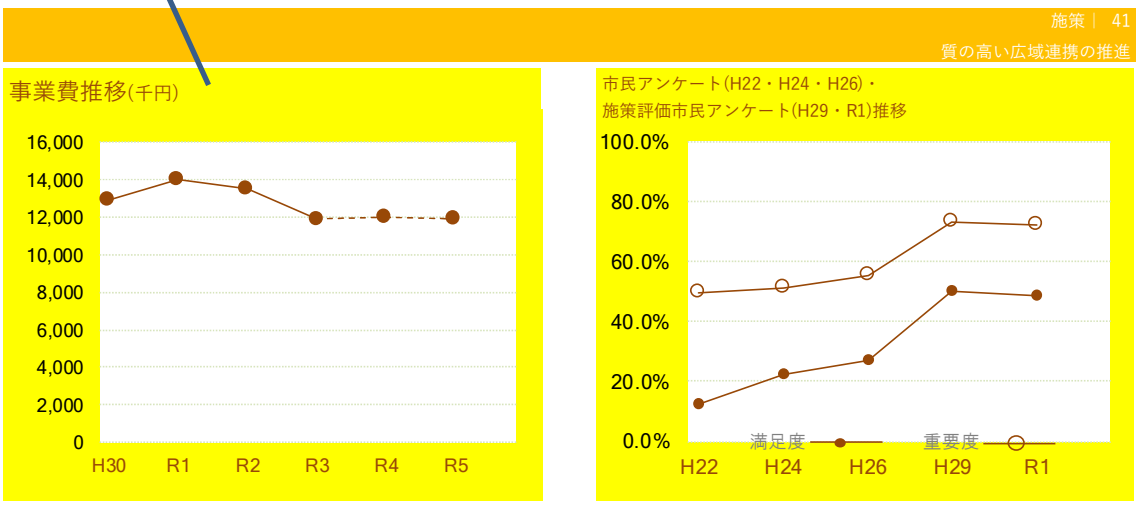
施策全体の総事業費の推移を示しています。

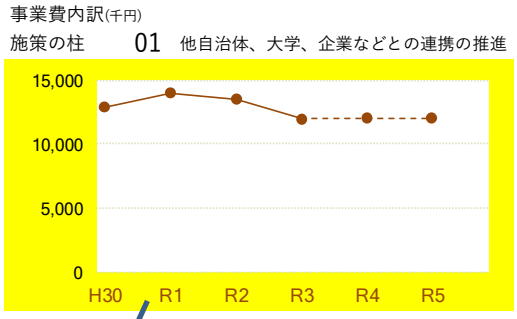
施策の柱に位置づけられる事務事業別の事業費です。

（ページ右側）

施策全体の総事業費の推移をグラフで示しています。

※H30-R2 年度は各年度の当初予算額です。
※R3-5 年度は施策の意図を実現するために想定される事業費です。





過去の市民アンケート（市民意識調査）・施策評価市民アンケートにおける施策に対する満足度・重要度の推移を示しています。

施策全体の総事業費のうち、具体的取組別の事業費推移を示しています。

※但し、H29 年度と H26 年度以前の比較においては、次のとおり、調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意してください。

	施策評価市民アンケート H29～	市民アンケート ～H26
調査方法	施策評価単独で、施策の体系、意図、概要、取組内容と成果それぞれの指標、予算の推移等を明記した調査用冊子（本編・施策の詳細）をもとに評価	市民アンケート（市民意識調査）の調査票の一部で、施策ごとの目的、取組内容（２～３項目）をもとに評価
選択肢	４段階評価	５段階評価 （「どちらともいえない」含む）
施策の根拠	第四次総合振興計画（H28. 4～）	第三次総合振興計画（～H28. 3）

【実施計画（指標シート）】

（５）地域経営を進める市役所
４）経営手法の導入

施　　策 ｜ ４１　質の高い広域連携の推進
施策の柱 ｜ ０１　他自治体、大学、企業などとの連携の推進

指標コード　4101

担当部局 ｜ 総合政策部
担 当 課 ｜ 総合政策課

指標タイプ

II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

成果指標のタイプを記載しています。
※各指標タイプの分類は P14

1 ｜概要

様々な行政課題に対し、これまで行ってきた近隣市町との連携を基礎に、公共施設な
遠方自治体との連携など、新たな連携のあり方を模索していきます。
また、ますます多様的化・高度化する行政ニーズに適切に対応するため、行政にはない専門知識や実務経験を有する大学や企業など、様々な分野で質の高い連携を広域的にさらに深めてい　対応して
いきます。

施策に関連の深い SDGs の目標を記載しています。

各指標の取組概要を記載しています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績
－　※定量指標があるため記載なし

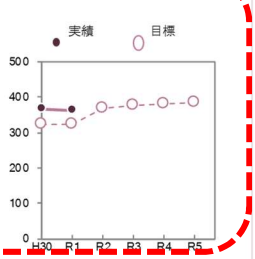
R3-5指標
他自治体、大学、企業などと連携し、近隣市町との質の高い広域連携や、大学や企業などが持つ高度で様々な専門的知識や技術の活用を進めます。

定量指標がある場合、定性指標には記載がない事があります。

活動指標の目標を記載しています。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	R1	第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5
他自治体、大学、企業などと連携した事業数	事業	目標	323	324	370	375	380	385
		実績	368	362				
		評価						



活動指標の目標が数値で表せる場合は定量指標を示しています。

3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績
近隣市町との広域連携や、大学や企業などが持つ高度な専門知識・技術を活用することで、効率的な行政サービスの提供を行いました。

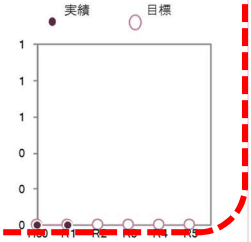
評価　R3-5指標
○　近隣自治体との広域連携や遠方自治体との災害時の協力体制、行政にはない専門知識や実務経験を有する大学や企業と連携し事業等を実施することで、多様的化・高度化する行政ニーズに適切に対応した効果的な行政サービス

定量指標がある場合は、定性指標には記載がない事があります。

成果指標の目標を記載しています。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	R1	第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価						



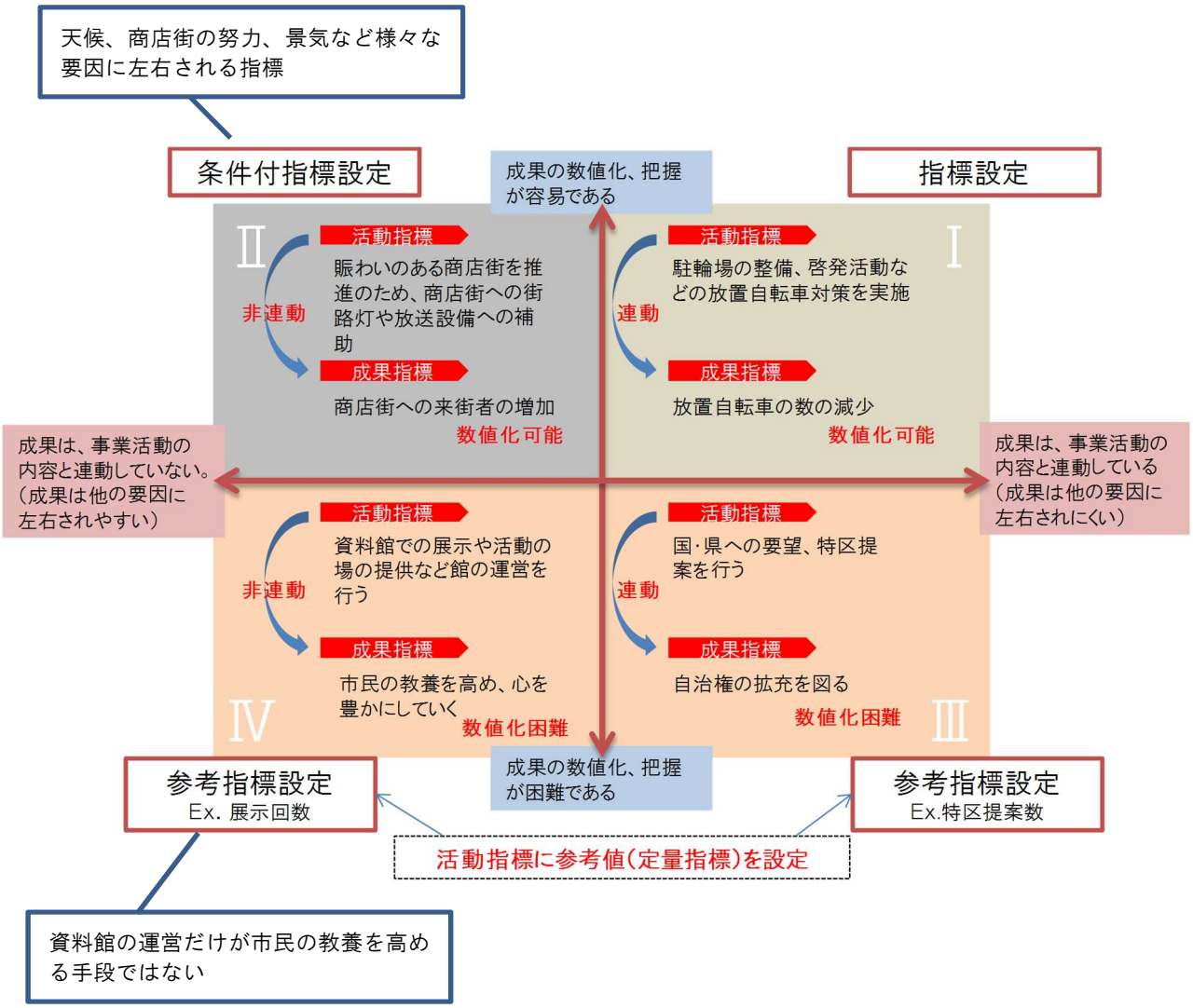
成果指標の目標が数値で表せる場合は定量指標を示しています。

2　指標タイプの分類

目指すべき目標のプロセスや課題を明確にし、市民の皆様に分かりやすく示すためには、ある程度の可視化（数値化）が必要となります。しかし、無理な数値化をすることで目標とする数値は意味のないものとなり、指標設定自体が形骸化する可能性があります。

この点を踏まえ、草加市実施計画では目標を無理に数値化せず、数値化ができないものは、定性指標の設定（文章で表現すること）をし、活動指標、成果指標のいずれかは、定量指標（数値化すること）の設定をしています。なお、定量指標の設定に当たっては、その要素をタイプ別（Ⅰ～Ⅳ）に分類し、示しています。

【指標タイプ図表】



《　各施策　》

（1）快適な環境
1）水とみどりのまちづくり

施 策 01　水環境の保全

施策の意図：　市民にとって身近な河川を保全します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　1　水環境の改善

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	35.6%	46.5%	50.9%	71.9%	70.3%
施策の重要度	79.4%	80.9%	78.8%	93.0%	93.5%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	217,478	217,164	198,764	176,929	300,439	182,899

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　水質浄化対策の推進

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		4,307	4,171	4,141	4,141	5,441	7,141	
河川浄化対策推進事業	○	4,307	4,171	4,141	4,141	5,441	7,141	環境課

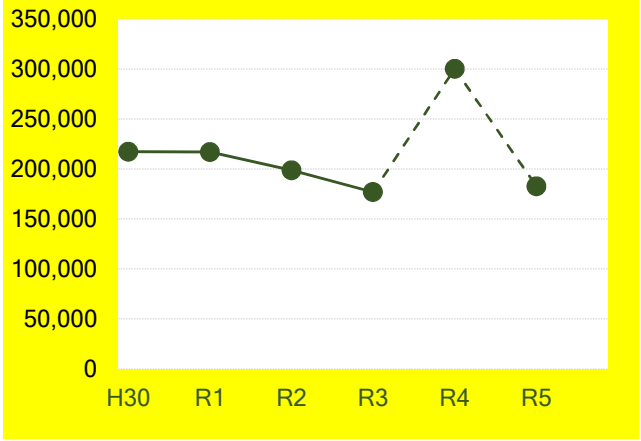
施策の柱　02　親水空間の創造・維持管理の推進

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		213,171	212,993	194,623	172,788	294,998	175,758	
水辺環境整備事業	○	213,171	212,993	194,623	172,788	294,998	175,758	河川課

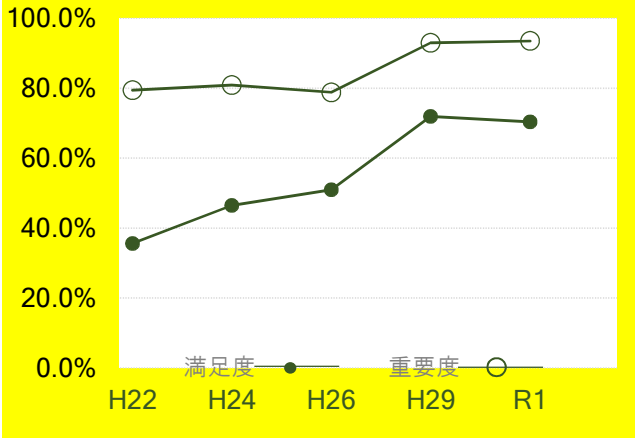
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)



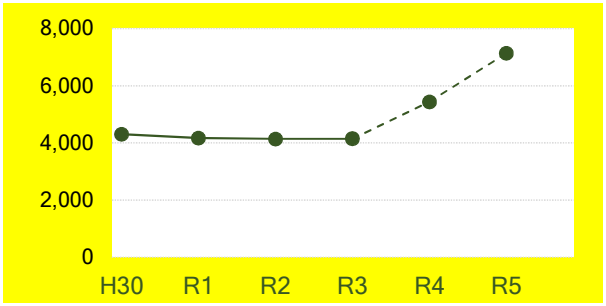
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移



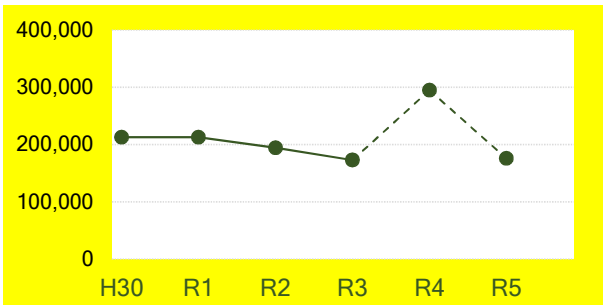
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　水質浄化対策の推進



施策の柱　02　親水空間の創造・維持管理の推進



（1）快適な環境～環境にやさしい水とみどりのまちをつくる
1）水とみどりのまちづくり

施　　策 ｜ ０１　水環境の保全
施策の柱 ｜ ０１　水質浄化対策の推進

指標コード　0101

担当部局 ｜ 市民生活部
担　当　課 ｜ 環境課

指標タイプ

Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 ｜概要

市内の河川における油、着色水の流出、魚の異常死等の水質異常に対して、調査、及び原因の特定を行い、再発防止を行っています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

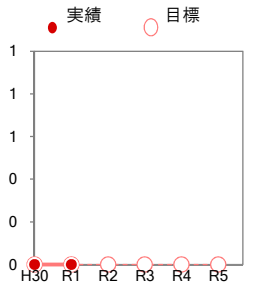
河川異常水質事故に対して、現地調査、被害拡大防止対策、原因の特定等を迅速に実施しました。
また、再発防止に向けて、原因者に適切な指導を実施しました。

R3-5指標

河川異常水質事故に対して、現地調査、原因の特定を行います。
河川異常水質事故の原因者に適切な指導を行います。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 ｜成果指標

[定性指標]）R1実績

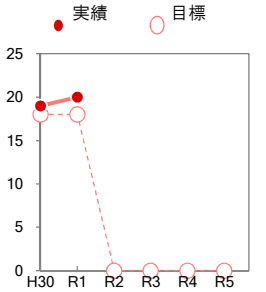
－

評価　R3-5指標

－　河川異常水質事故の再発を防止します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
河川異常水質事故件数	件	目標	18	18	0	0	0	0
		実績	19	20				
		評価	▲	▲				



（1）快適な環境～環境にやさしい水とみどりのまちをつくる
1）水とみどりのまちづくり

指標コード　0102

施　策｜01 水環境の保全

施策の柱｜02 親水空間の創造・維持管理の推進

担当部局｜建設部
担当課｜河川課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

葛西用水路の護岸整備を行っています。

2｜活動指標

[定性指標]R1実績

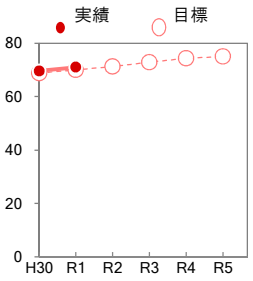
―

R3-5指標

葛西用水路の親水護岸を整備します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
葛西用水路の親水護岸整備率 親水護岸整備率＝整備済延長÷整備対象延長 （対象7,000m）	%	目標	68.8	70	71.3	72.9	74.3	75
		実績	69.6	71.0				
		評価	○	○				



3｜成果指標

[定性指標]）R1実績

水に親しめる場の提供として、歩道や植樹桝の改修等を行い、親水空間機能の保全を行いました。

評価

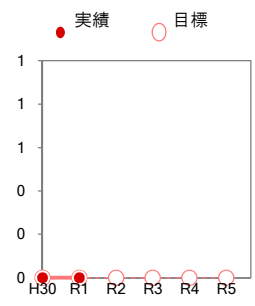
○

R3-5指標

水に親しめる親水空間機能を保全するなど、水と緑を活かした親水空間の確保を図ります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
―	―	目標	―	―	―	―	―	―
		実績	―	―				
		評価	―	―				



（1）快適な環境
1）水とみどりのまちづくり

施 策 02　みどりの保全と創出

施策の意図：　快適な生活環境を形成するため、みどりとオープンスペースの保全・整備及び緑化を進めます。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　2　緑の保全と創出

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	36.9%	49.7%	52.2%	63.8%	64.2%
施策の重要度	78.8%	79.5%	76.8%	89.2%	87.6%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	581,439	792,308	897,799	676,138	572,220	547,187

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　みどりの保全

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		6,614	12,482	11,903	12,221	6,541	2,783	
生産緑地指定推進保全事業		4,052	9,891	9,572	9,902	4,222	464	都市計画課
緑地保全事業		2,562	2,591	2,331	2,319	2,319	2,319	みどり公園課

※関連事務事業　施策2　施策の柱02　公園広場整備事業【みどり公園課】

施策の柱　02　身近なみどりの創出

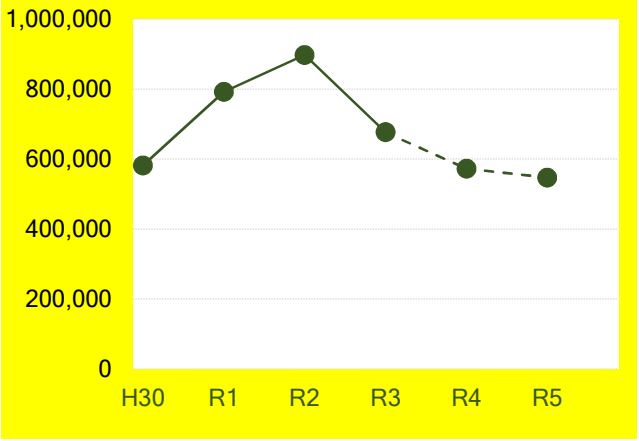
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		78,057	274,618	372,618	139,168	36,188	21,265	
公園広場等整備事業	○	78,057	274,618	372,618	139,168	36,188	21,265	みどり公園課

施策の柱　03　市民との協働による身近なみどりづくり

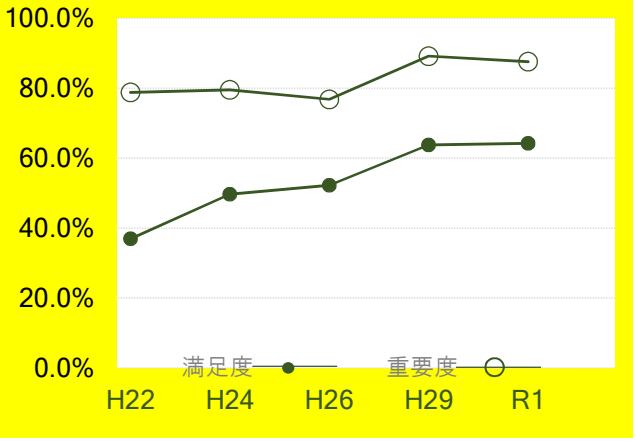
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		496,768	505,208	513,278	524,749	529,491	523,139	
公園広場等維持管理事業	○	487,814	490,698	502,586	516,546	521,288	514,936	みどり公園課
緑化推進事業	○	6,329	5,836	5,564	4,360	4,360	4,360	みどり公園課
草加松原魅力アップ事業		2,625	8,674	5,128	3,843	3,843	3,843	みどり公園課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)



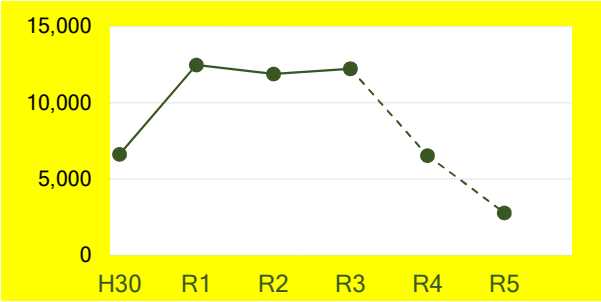
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移



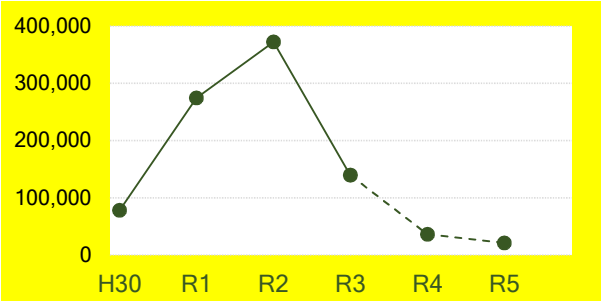
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

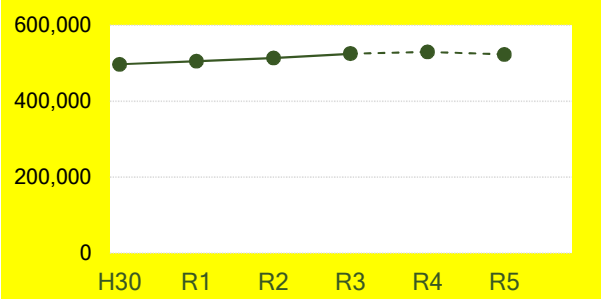
施策の柱　01　みどりの保全



施策の柱　02　身近なみどりの創出



施策の柱　03　市民との協働による身近なみどりづくり



施　　策 ｜ ０２ みどりの保全と創出

施策の柱 ｜ ０１ みどりの保全

指標コード　0201

担当部局 ｜ 都市整備部
担 当 課 ｜ みどり公園課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 ｜概要

快適な生活環境を形成するための要素の1つである身近なみどりを効果的に保全していくため、葛西用水沿いの桜並木などの水辺空間やその周辺のみどり、また、国指定名勝「おくのほそ道の風景地　草加松原」をはじめとする歴史・文化資源と一体を成すみどりなど、市を代表する身近なみどりを保全しています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

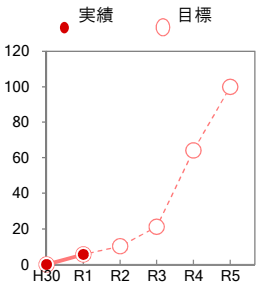
―

R3-5指標

葛西用水桜並木保全管理計画に基づき、葛西用水沿いの桜並木を計画的に保全します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
葛西用水桜並木保全管理計画に基づく第二期基本計画期間内の桜保全事業の進捗率	%	目標	－	5.6	10.3	21.2	64.1	100
		実績	－	5.6				
		評価	－	○				



3 ｜成果指標

[定性指標]）R1実績

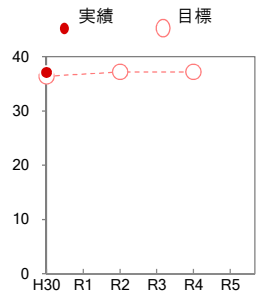
―

評価　R3-5指標

－　公園・広場・緑地に対する満足度の向上をめざします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
公園・広場・緑地に対する市民の満足度	%	目標	36.4		37.2		37.2	
		実績	37.1					
		評価	○					



（1）快適な環境～環境にやさしい水とみどりのまちをつくる
1）水とみどりのまちづくり

施　　策 ｜ ０２　みどりの保全と創出

施策の柱 ｜ ０２　身近なみどりの創出

指標コード　0202

担当部局 ｜ 都市整備部
担　当　課 ｜ みどり公園課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 ｜概要

身近にみどりを体感でき、地域コミュニティの形成や地域の防災活動にも活用できる地域の拠点となる身近なみどりの創出を図るため、公園が不足している地域における公園整備や借地公園の用地買収などを進めています。また、既存公園についても、公園の更なる利活用に向けた試行としてキッチンカーの誘致や、既存施設の機能の充実を図っています。

2 ｜活動指標

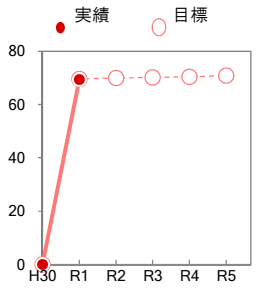
[定性指標]R1実績

－

R3-5指標

草加市みどりの基本計画に基づき、地域の拠点となる身近な公園・広場の整備を行います。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
市街化区域における公園・広場を歩いて利用できる範囲の割合	%	目標	－	69.6	69.9	70.1	70.4	70.8
		実績	－	69.3				
		評価	－	▲				



3 ｜成果指標

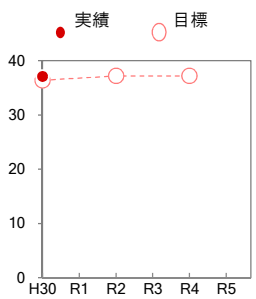
[定性指標]）R1実績

－

評価　R3-5指標

－　公園・広場・緑地に対する満足度の向上をめざします。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
公園・広場・緑地に対する市民の満足度	%	目標	36.4		37.2		37.2	
		実績	37.1					
		評価	○					



指標コード　0203

施　策 ｜ ０２ みどりの保全と創出

施策の柱 ｜ ０３ 市民との協働による身近なみどりづくり

担当部局 ｜ 都市整備部
担 当 課 ｜ みどり公園課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 ｜概要

地域の拠点となる身近なみどりを効果的かつ持続的に保全していくため、公園・広場などの市民との協働による維持・保全を推進し、地域コミュニティの醸成と身近なみどりを核としたまちづくりを進めています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

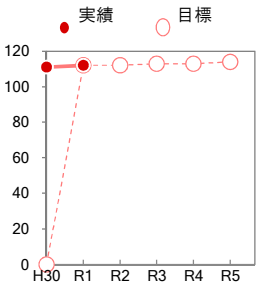
－

R3-5指標

まちづくりの核となる身近な公園・広場などにおいて、市民との協働による維持・保全を進めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
市民との協働により管理・運営している公園・広場等の総数	箇所	目標	－	112	112	113	113	114
		実績	111	112				
		評価	－	○				



3 ｜成果指標

[定性指標]）R1実績

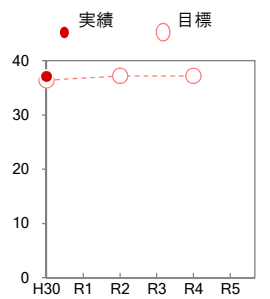
－

評価　R3-5指標

－　公園・広場・緑地に対する満足度の向上をめざします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
公園・広場・緑地に対する市民の満足度	%	目標	36.4		37.2		37.2	
		実績	37.1					
		評価	○					



（1）快適な環境
　2）環境との共生

施 策 03　環境を守り育てる

施策の意図：　身近な自然の保全と環境負荷の低減を図ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　3　環境を守り育てる	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	23.9%	47.8%	52.3%	63.9%	62.4%
施策の重要度	67.0%	76.0%	72.9%	87.9%	87.6%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	2,123,764	2,107,165	2,224,785	2,294,472	2,253,530	2,254,309

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　低炭素型まちづくり

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		24,050	21,223	15,883	13,886	13,886	13,886	
環境施策推進事業	○	24,050	21,223	15,883	13,886	13,886	13,886	環境課

施策の柱　02　循環型社会の構築

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		1,989,563	1,955,775	2,141,003	2,212,423	2,176,781	2,177,560	
公害対策推進事業		22,009	21,481	21,385	22,965	32,958	33,737	環境課
放射線対策事業[環境課]		3,529	3,433	4,183	3,680	3,680	3,680	環境課
放射線対策事業[都市農業振興課]		10	10	10	10	10	10	都市農業振興課
放射線対策事業[保育課]		333	279	277	277	277	277	保育課
放射線対策事業[子育て支援センター]		37	8	8	8	8	8	子育て支援センター
放射線対策事業[学務課]		179	128	127	128	128	128	学務課
廃棄物減量化推進事業	○	52,164	51,157	50,857	48,801	48,801	48,801	廃棄物資源課
環境業務センター施設管理運営事業		5,328	4,723	25,216	15,585	6,019	6,019	廃棄物資源課
廃棄物処理事業		1,892,661	1,861,142	2,026,195	2,108,944	2,072,875	2,072,875	廃棄物資源課
動物死体処理事業		10,913	11,014	10,345	9,625	9,625	9,625	くらし安全課
クリーンふるさと運動推進事業		2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	廃棄物資源課

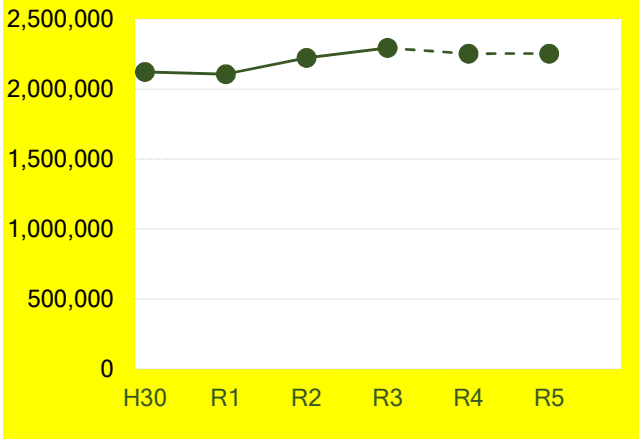
施策の柱　03　自然共生型まちづくり

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		7,274	1,931	1,963	7,235	1,935	1,935	
自然環境の調査と創出事業	○	7,274	1,931	1,963	7,235	1,935	1,935	環境課

施策の柱　04　環境衛生

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		102,877	128,236	65,936	60,928	60,928	60,928	
し尿処理事業		75,674	110,225	53,072	46,691	46,691	46,691	廃棄物資源課
環境衛生事業	○	21,076	14,089	12,864	14,237	14,237	14,237	くらし安全課
路上喫煙防止対策事業		6,127	3,922	0	0	0	0	くらし安全課

事業費推移(千円)

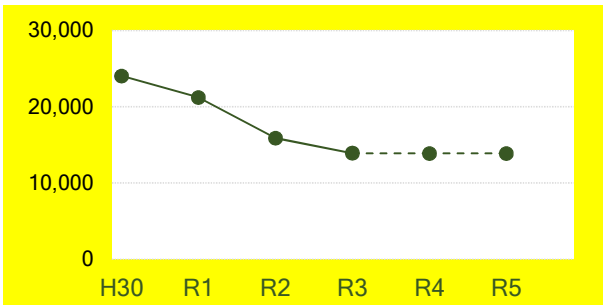


市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移

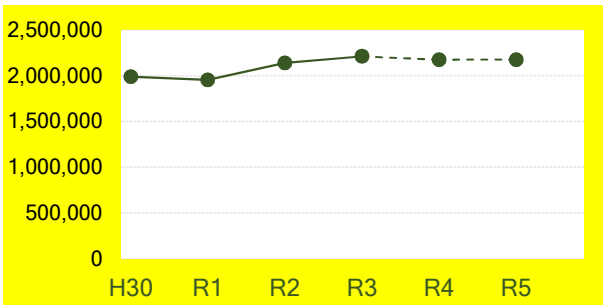
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

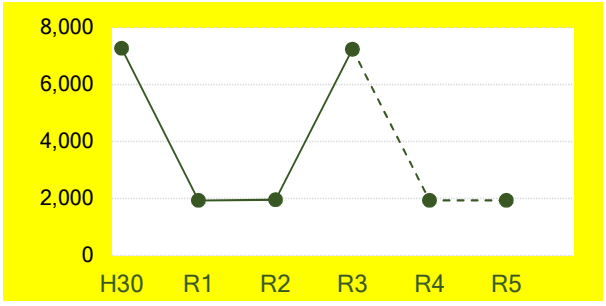
施策の柱　01　低炭素型まちづくり



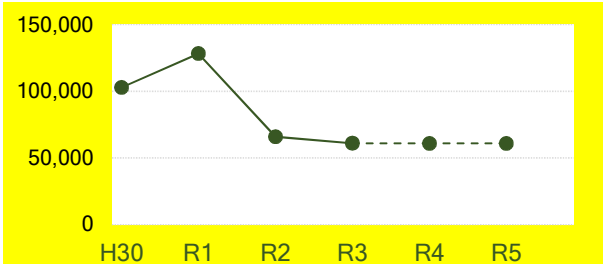
施策の柱　02　循環型社会の構築



施策の柱　03　自然共生型まちづくり



施策の柱　04　環境衛生



（1）快適な環境～環境にやさしい水とみどりのまちをつくる
（2）環境との共生

施　　策 ｜ ０３ 環境を守り育てる

施策の柱 ｜ ０１ 低炭素型まちづくり

指標コード　0301

担当部局 ｜ 市民生活部
担 当 課 ｜ 環境課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 ｜概要

市民一人ひとりが環境問題について学び、考え、環境にやさしい行動を積極的に実践できるよう、環境負荷が高くなる夏・冬にエコライフデイを各家庭・個人で設定し取り組んでいただいた結果について報告をお願いしています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

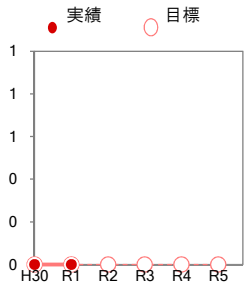
草加環境推進協議会と協働し、エコライフデイへの取組について各小学校・中学校や市職員等の市民へ取組をお願いすることで、温室効果ガスの削減の取組について考える一助としました。

R3-5指標

各小学校・中学校での取組をお願いするほか、さらに多くの市民の取組を呼びかけます。
温室効果ガスの削減につながるよう行動の質の向上を呼びかけます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 ｜成果指標

[定性指標]）R1実績

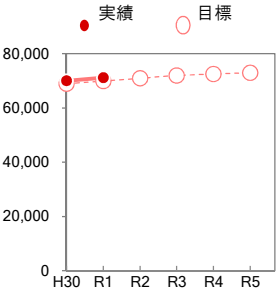
－

評価　R3-5指標

－　エコライフデイに取り組んだ市民を増やします。
二酸化炭素排出量を削減します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
エコライフデイへ取り組む市民の数	人	目標	69,000	70,000	71,000	72,000	72,500	73,000
		実績	70,035	71,215				
		評価	○	○				



指標コード　0302

担当部局 ｜ 市民生活部
担 当 課 ｜ 廃棄物資源課

指標タイプ

Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 ｜概要

循環型社会の構築に向け、古着、小型家電等拠点回収の実施や不燃ごみ、粗大ごみから選別した有価物を再資源化し売却するなど、資源の有効活用を図っています。また、粗大ごみとして収集した使用可能な家具等のリユース品の展示販売や海外向けに自転車等の一部売却事業のほか、不燃ごみとして出されたまだ使用できるリサイクル傘の公共施設における貸与事業など、資源の再利用を促進するとともに、廃棄物処理施設の施設見学や講座等の啓発活動により市民意識の向上を図り、ごみの減量化を推進しています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

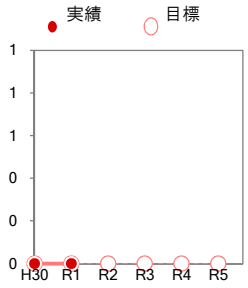
古着や小型家電等の拠点回収の実施、不燃ごみ等から選別した有価物の再資源化・売却のほか、リユース品の展示販売や自転車等の海外向けリユース品売却事業を実施しました。また、継続的にリサイクル傘の貸与を行うとともに、リサイクルセンターの施設見学、出前講座等において、ごみの分別方法や３R（リデュース・リユース・リサイクル）等について周知啓発を行いました。

R3-5指標

不燃ごみ等の有価物回収における「リサイクル」の取組み、粗大ごみとして収集した再使用可能な家具等の展示販売や公共施設におけるリサイクル傘の貸与による「リユース」の取組みを実施します。また、ごみ収集カレンダー、ごみ分別アプリ等による情報提供や出前講座などを通じて、ごみの分別方法や３Rについて周知啓発し、市民によるごみの発生抑制、「リデュース」の取組み向上を図ります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 ｜成果指標

[定性指標]）R1実績

－

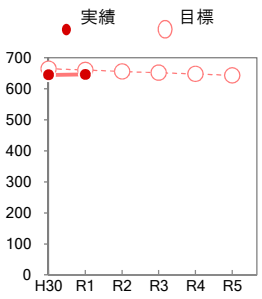
評価　R3-5指標

－

資源の再利用を促進し、環境への負荷の少ない循環型社会の構築に向けて、市民１人１日当たりのごみ排出量の減量化を図り、各年度の目標値を達成することを目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
市民１人１日当たりのごみ排出量	g	目標	664.8	660.5	656.2	651.9	647.7	643.4
		実績	644.9	646.3				
		評価	○	○				



（1）快適な環境～環境にやさしい水とみどりのまちをつくる
（2）環境との共生

施　策 ｜ 03 環境を守り育てる

施策の柱 ｜ 03 自然共生型まちづくり

指標コード　0303

担当部局 ｜ 市民生活部
担当課 ｜ 環境課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

市内に生息・生育する動植物等の多様性を保全するため、生きもの調査を実施し、自然環境の保全に活用しています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

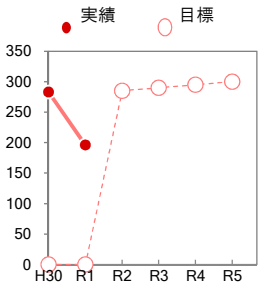
－

R3-5指標

市民・事業者と協力し自然観察会を兼ねた生きもの調査を実施します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
市民参加による生きもの調査会への参加者数	人	目標	－	－	285	290	295	300
		実績	283	196				
		評価	－	－				



3 ｜成果指標

[定性指標]）R1実績

講演会等で生物多様性について理解を深めました。また、市民によるそうか生きもの調査運営委員会を組織し集合調査を実施しました。天候や新型コロナウイルスの影響のため、実施回数は減少したものの、個別調査の実施や生きもの調査だよりを発行することで生きものの所在等の普及を図りました。

評価

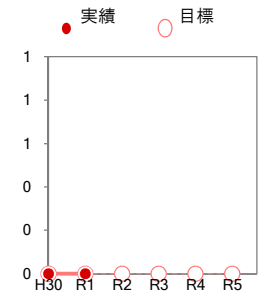
○

R3-5指標

身近な自然環境の状況を市民や事業者自身が調査することにより生物多様性についての理解を深めます。また、調査結果を草加の自然や生きもののパンフレット等に生かし、学習教材として活用することで広く自然環境の保全や生物多様性の理解を深めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



指標コード　0304

担当部局 ｜ 市民生活部
担　当　課 ｜ くらし安全課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

伝染病の発生や媒介を未然に防止し、衛生的で快適な生活環境の確保を図るため、殺そ剤（ネズミが摂取し駆除されることを目的とする薬剤）の配布を行っています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

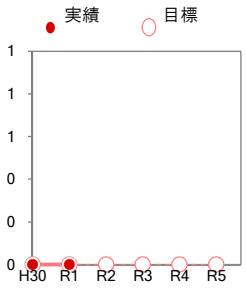
ネズミ駆除のため、希望する市民に対して殺そ剤を配布しました。

R3-5指標

ネズミの駆除を希望する市民に対し、殺そ剤を配布します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 ｜成果指標

[定性指標]）R1実績

ネズミによる伝染病の発生は確認されませんでした。

評価

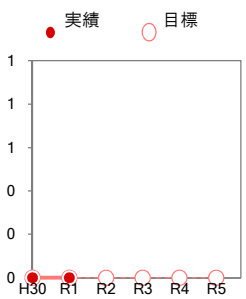
○

R3-5指標

ネズミが駆除されることにより、伝染病の発生や媒介を未然に防止します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
ネズミによる伝染病の発生件数	件	目標	－	－	0	0	0	0
		実績	0	0				
		評価	－	－				



（2）安全と安心
1）良好なまちづくり

施 策 104　良好なまちづくりの推進

施策の意図：　良好な市街地の形成を図ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　5　良好なまちづくりの推進

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	29.1%	40.8%	46.2%	55.6%	51.7%
施策の重要度	68.9%	71.7%	72.1%	87.8%	87.4%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	2,309,643	2,732,920	4,204,698	4,726,901	3,911,641	1,979,538

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　計画的な土地利用の誘導

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		95,357	233,549	175,034	466,866	137,718	192,431	
土地利用規制等対策関連事務事業		4	4	4	4	4	4	開発審査課
都市計画マスタープラン推進事業	○	32,154	46,692	25,268	26,827	31,609	33,565	都市計画課
建築確認関連事務事業		8,368	8,106	9,290	10,243	13,327	11,732	建築安全課
柿木地区まちづくり推進事業		54,831	178,747	117,403	428,403	79,153	145,501	都市計画課柿木地区企業誘致推進室
コミュニティプラン策定推進事業	○			23,069	1,389	13,625	1,629	都市計画課

施策の柱　02　都市核と地域核の形成

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		1,890,834	2,136,624	3,685,782	3,884,187	3,348,356	1,437,158	
谷塚駅西口地区市街地整備事業		22,908	5,094	8,351	5,936	9,548	30,107	都市計画課
獨協大学前〈草加松原〉駅西側地域まちづくり推進事業		4,067	2,946	203,806	4,968	1,979	1,067	都市計画課
土地区画整理事務所維持管理事業		5,503	4,008	4,001	3,816	3,816	3,816	新田駅周辺土地区画整理事務所
新田駅東口土地区画整理事業	○	1,627,674	1,876,715	2,944,972	3,149,513	2,613,059	682,214	新田駅周辺土地区画整理事務所
新田駅西口土地区画整理事業特別会計繰出金		230,682	247,861	524,652	719,954	719,954	719,954	都市計画課

施策の柱　03　良好な市街地の形成

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		174,001	208,309	192,582	227,650	271,706	205,293	
新田西部土地区画整理事業特別会計繰出金		138,591	123,998	105,538	94,988	94,988	94,988	都市計画課
氷川町第二次土地区画整理地内環境整備事業		15,273	66,669	75,220	124,285	168,601	102,188	都市計画課
開発行為等関連事務事業	○	7,202	9,762	6,060	5,684	2,494	2,494	開発審査課
都市施設等管理事業		12,935	7,880	5,764	2,693	5,623	5,623	都市計画課

施策の柱　04　良質な住環境の形成

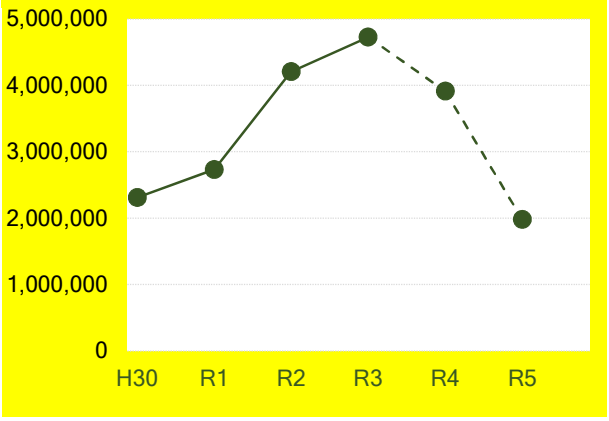
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		149,451	154,438	151,300	148,198	153,861	144,656	
公営住宅等維持管理事業		92,666	99,332	99,468	96,863	102,526	93,321	資産活用課
住宅マスタープラン推進事業		45,559	42,677	41,793	41,643	41,643	41,643	都市計画課
既存建築物安全対策事業		11,226	12,429	10,039	9,692	9,692	9,692	建築安全課

※関連所掌事務　空き家対策等（廃棄物等による不良状態のものを含む。）に関すること。【くらし安全課】

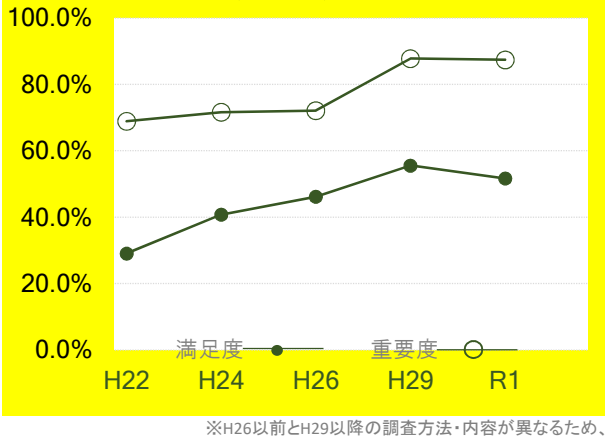
（特別会計）

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
（施策の柱02）								
駐車場事業特別会計		37,910	39,999	50,253	59,648	63,263	83,263	都市計画課
新田駅西口土地区画整理事業特別会計	○	383,868	902,341	1,092,562	1,221,067	1,677,561	1,403,964	新田駅周辺土地区画整理事務所
（施策の柱03）								
新田西部土地区画整理事業特別会計		182,532	162,709	128,738	128,738	128,738	128,738	新田駅周辺土地区画整理事務所

事業費推移(千円)



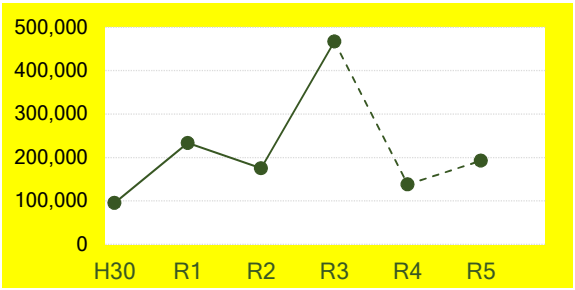
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移



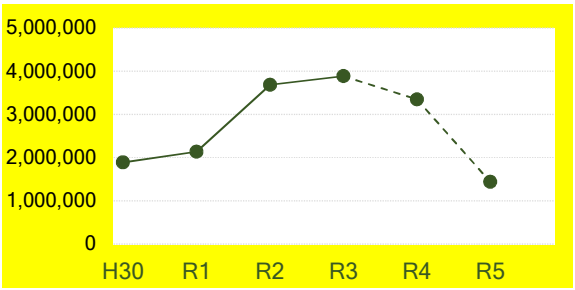
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、
単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

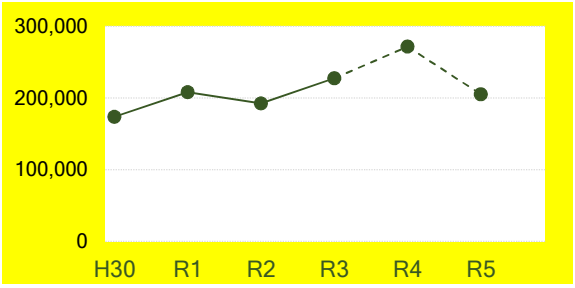
施策の柱　01　計画的な土地利用の誘導



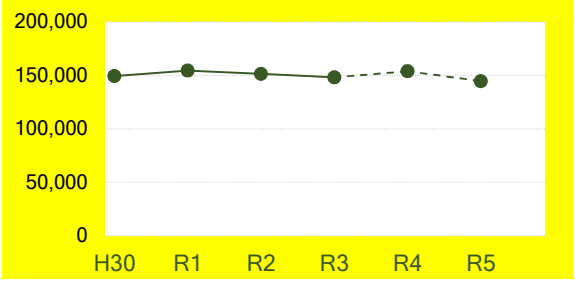
施策の柱　02　都市核と地域核の形成



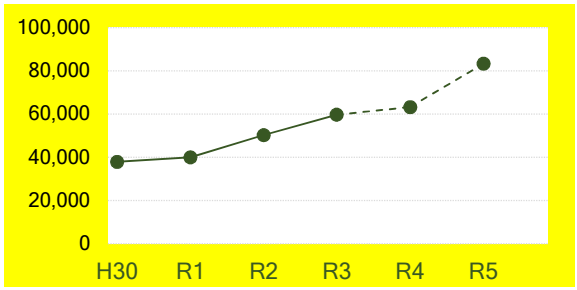
施策の柱　03　良好な市街地の形成



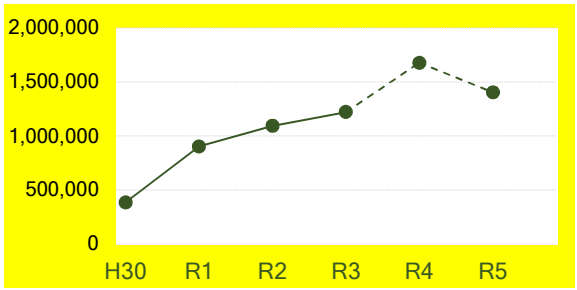
施策の柱　04　良質な住環境の形成



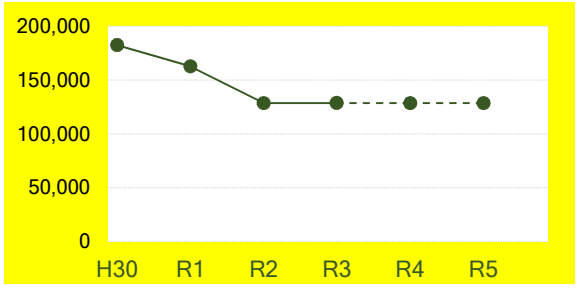
（特別会計）
施策の柱　02　駐車場事業特別会計



（特別会計）
施策の柱　02　新田駅西口土地区画整理事業特別会計



（特別会計）
施策の柱　03　新田西部土地区画整理事業特別会計



施　策 ｜ ０４ 良好なまちづくりの推進
施策の柱 ｜ ０１ 計画的な土地利用の誘導

指標コード　0401

担当部局 ｜ 都市整備部
担　当　課 ｜ 都市計画課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

本市の将来都市構造を定めている草加市都市計画マスタープランにもとづき、ハード整備とソフト政策が連携したまちづくりを進めていきます。具体的には市内10のコミュニティブロックごとに、地区の皆様との話し合いを通じて、都市計画マスタープランに掲げる各地区の将来像を実現するための具体的な行動計画として、地区ごとにコミュニティプランの策定を検討します。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

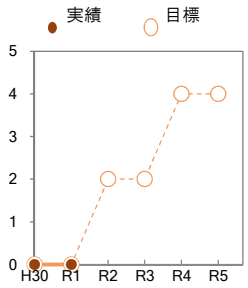
―

R3-5指標

市内10のコミュニティブロックごとに懇談会の場を設け、話し合いの場を通じて、地区ごとのコミュニティプランを策定します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
コミュニティプラン策定地区数（累計地区数）	地区	目標	－	－	2	2	4	4
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

新田西部・谷塚中央地区において、3回ずつ地区別懇談会を開催し、両地区のコミュニティプラン策定に向けて議論を進めた。

評価

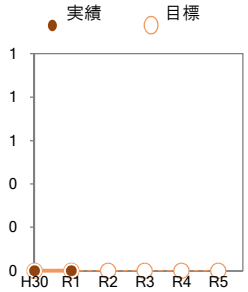
－

R3-5指標

コミュニティプランを策定した地区において、策定後も地区のまちづくりを議論するプラットフォームとしての地区別懇談会が自律的に開催され、コミュニティプランに掲げるプロジェクトの実現に向けた協働のまちづくりを進めることを目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



施　　策｜０４　良好なまちづくりの推進
施策の柱｜０２　都市核と地域核の形成

指標コード　0402
担当部局｜都市整備部
担　当　課｜新田駅周辺事務土地区画整理事務所

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

新田駅東口・西口地区において、土地区画整理事業による総合的な公共施設整備により、駅周辺の利便性の向上、土地の有効利用を図り、草加市北部の拠点として、災害に強く、駅周辺にふさわしい環境づくりを進めています。

2｜活動指標

[定性指標]R1実績

－

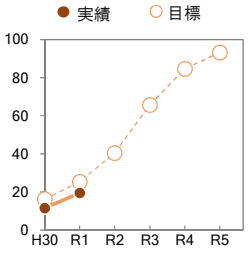
R3-5指標

工事を進めるために建築物の移転を行い、道路や公園などの整備を進めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
【新田駅東口】既存建物の移転率（遙加移転棟数÷総移転棟数）	%	目標	16.3	25.3	40.5	65.8	84.7	93.2
		実績	11.6	19.5				
		評価	▲	▲				

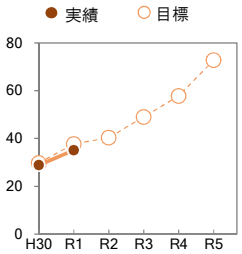
※移転計画修正のため、R3・R4の目標値を修正



[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
【新田駅西口】既存建物の移転率（遙加移転棟数÷総移転棟数）	%	目標	29.8	37.7	40.4	49.1	57.9	72.8
		実績	28.9	35.1				
		評価	▲	▲				

※移転計画修正のため、R3・R4の目標値を修正



3｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

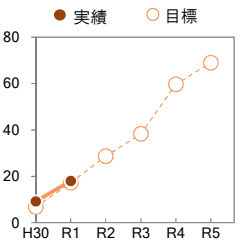
評価　R3-5指標

－　道路や公園などが整備されることにより利便性、防災性が向上し災害に強い安心安全な街を形成します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
【新田駅東口】宅地の供用開始率（遙加使用収益開始地積÷整理後宅地地積）	%	目標	6.8	17.2	28.7	38.3	59.7	69
		実績	9.2	18				
		評価	○	○				

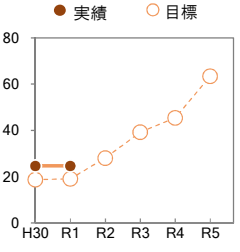
※移転計画修正のため、R3・R4の目標値を修正



[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
【新田駅西口】宅地の供用開始率（遙加使用収益開始地積÷整理後宅地地積）	%	目標	18.7	19.1	28	39.3	45.4	63.4
		実績	24.7	24.7				
		評価	○	○				

※移転計画修正のため、R3・R4の目標値を修正



（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
1）良好なまちづくり

施　　策｜０４　良好なまちづくりの推進
施策の柱｜０３　良好な市街地の形成

指標コード　0403

担当部局｜都市整備部
担　当　課｜開発審査課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

快適な居住環境と災害に強い安全で良好な市街地を形成するため、宅地開発等を行う際、開発計画の審査、開発行為等に関する事前協議、開発許可等の法定諸手続を行い、都市計画法や草加市開発事業等の手続及び基準等に関する条例に適合する適正な宅地開発等を誘導しています。

2｜活動指標

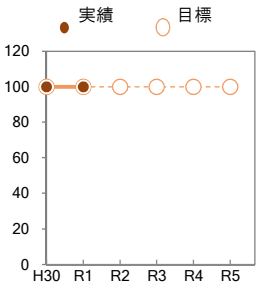
[定性指標]R1実績

—

R3-5指標

都市計画法や草加市開発事業等の手続及び基準等に関する条例にもとづく事前協議における各課協議、技術基準の適合について適切な指導を行うことで、適正な宅地開発を誘導します。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
都市計画法及び条例にもとづく検査済証交付件数÷都市計画法にもとづく開発許可件数及び条例にもとづく事前協議締結件数	%	目標	100	100	100	100	100	100
		実績	100	100				
		評価	○	○				



3｜成果指標

[定性指標]R1実績

適正な宅地開発の誘導により、良好な市街地の形成を推進しました。

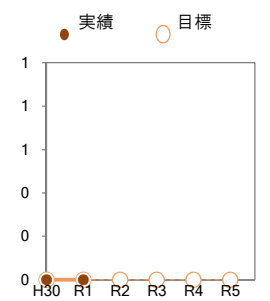
評価

○

R3-5指標

適正な宅地開発の誘導により、良好な市街地の形成を図ります。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
–	–	目標	–	–	–	–	–	–
		実績	–	–				
		評価	–	–				



施　　策 ｜ ０４　良好なまちづくりの推進

施策の柱 ｜ ０４　良好な住環境の形成

指標コード　0404

担当部局 ｜ 市民生活部
担　当　課 ｜ くらし安全課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 ｜概要

不適正な管理の状態にある空き家について、所有者・管理者の調査を行い、必要に応じて所有者・管理者に対して空き家の適正な管理を促しています。

2 ｜活動指標

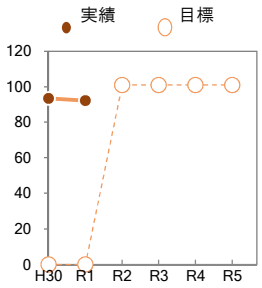
[定性指標]R1実績

不適正な管理状態にある空き家の所有者・管理者を登記簿・戸籍調査などを行って把握し、判明した所有者・管理者に対して文書などで空き家・空き地の適正な管理を行うよう協力の要請及び指導を行いました。

R3-5指標

不適正な管理の状態にある空き家の所有者・管理者に対して空き家の適正な管理を促します。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
不適正管理な状態にある空き家の所有者・管理者に対する指導等により改善した割合（改善空き家数／相談件数×100）	%	目標	－	－	101	101	101	101
		実績	93.4	92.2				
		評価	－	－				
			(57/61)	(71/77)				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

平成３１年度開始時に不適正な管理状態にある空き家の数は５３件あり、市民からの相談は７７件あったため、平成３１年度に対応した不適正な管理の状態にある空き家の数は１３０件ありました。調査、指導の結果、最終的には不適正な管理の状態にある空き家の件数は５９件となり、昨年度と比較して６件増加する結果になりました。

評価

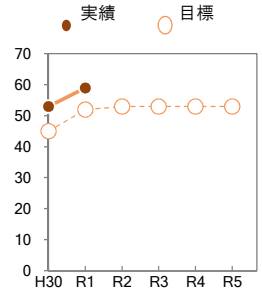
－

R3-5指標

不適正な管理の状態にある空き家の増加を抑制させます。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
不適正な管理状態にある空き家の件数	件	目標	45	52	53	53	53	53
		実績	53	59				
		評価	▲	▲				

※R1の実績に基づき、R2・R3・R4の目標値を修正



（2）安全と安心
2）安全で円滑な交通

施 策 105　交通利用環境の改善促進

施策の意図：　市民の交通の利便性を確保します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　13 公共交通網の充実

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	27.7%	41.3%	43.4%	60.7%	59.1%
施策の重要度	69.5%	73.0%	73.2%	88.9%	88.5%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	98,177	121,721	177,503	356,237	574,222	269,483

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　交通利用環境の改善促進

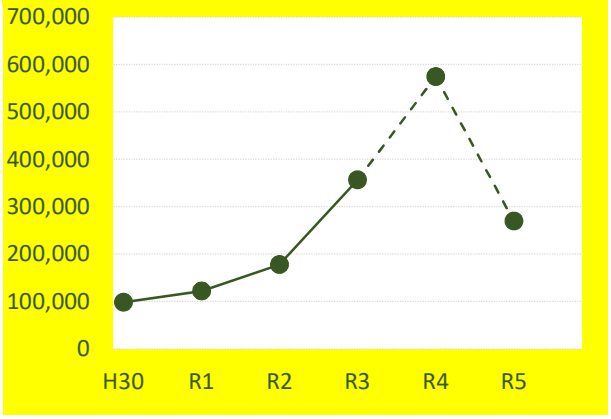
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		98,177	121,721	177,503	356,237	574,222	269,483	
鉄道新線誘致促進事業	○	141	137	12,444	157,415	311,225	486	交通対策課
バス路線網整備推進事業	○	98,036	121,584	165,059	198,822	262,997	268,997	交通対策課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

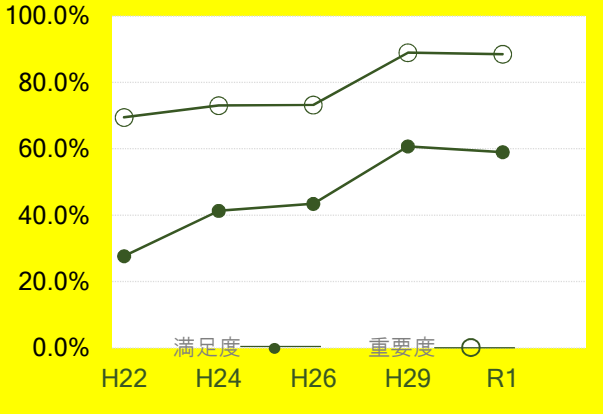
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)

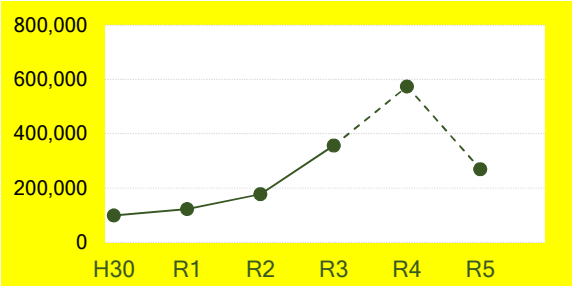


市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)
施策の柱　01　交通利用環境の改善促進



（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
2）安全で円滑な交通

施　　策｜０５　交通利用環境の改善推進

施策の柱｜０１　交通利用環境の改善推進

指標コード　0501

担当部局｜市民生活部
担　当　課｜交通対策課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

草加市地域公共交通会議において、公共交通再編計画に位置付けられたバス路線の導入に向け、協議・検討を行っています。地域公共交通再編計画に基づき、平成28年4月8日よりコミュニティバス「パリポリくんバス（北東・南西ルート）」の運行を開始し、令和2年1月24日からは3路線目となる新田ルートの運行を開始しました。この運行は、5年間の試験運行としており、利用状況を見定める中で、地域公共交通会議にて検証を図るとともに、続又は廃止の検討を行います。

2｜活動指標

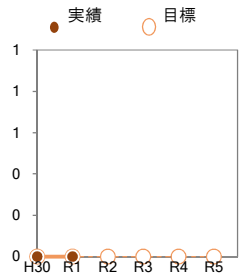
[定性指標]R1実績

交通不便地域解消のため、コミュニティバスの３路線目となる新規路線（新田ルート）について、関係機関との調整やバス停設置工事、併せて周知活動を行う中で令和２年１月から運行を開始させました。
また、既存路線を含めたコミュニティバスの利用促進策として、バスの乗り方教室や夏休みの自由研究イベント、高年者施設での啓発活動やフォトコンテストの開催など利用促進に努めました。
さらに、バリアフリーを推進するために、ノンステップバスを購入するバス事業者に対し、補助金を交付しました。

R3-5指標

バス交通の利便性向上のため、路線の新設・再編などに関し、バス事業者や関係機関との協議・調整を行います。
また、公共交通再編計画で位置付けられた路線の導入に向けた検討を行うとともに、コミュニティバスの運行事業者に対する補助・支援を行い、検証作業を進めます。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3｜成果指標

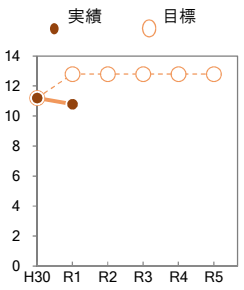
[定性指標]R1実績

－

評価　R3-5指標

－　バス利用率の増加を図るとともに、交通不便地域を解消します。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
コミュニティバス乗車人数＝市内3路線のコミュニティバスの1便当たりの平均乗車人数	人	目標	11.2	12.8	12.8	12.8	12.8	12.8
		実績	11.2	10.8				
		評価	○	▲				



（2）安全と安心
2）安全で円滑な交通

施 策 106　安全で快適な道路の整備

施策の意図：　道路の機能を確保します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　14 安全で快適な道路の整備

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	30.8%	39.6%	46.1%	53.4%	54.9%
施策の重要度	79.8%	82.3%	81.4%	93.6%	93.2%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	2,125,273	1,850,249	1,986,640	1,678,890	2,278,972	1,871,881

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　幹線道路の整備

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		678,149	199,857	190,246	89,509	686,291	544,341	
都市計画街路整備事業	○	671,172	168,586	119,546	51,672	624,754	498,204	道路整備課
広域幹線道路整備促進事業		6,977	31,271	70,700	37,837	61,537	46,137	都市計画課

施策の柱　02　生活道路の整備

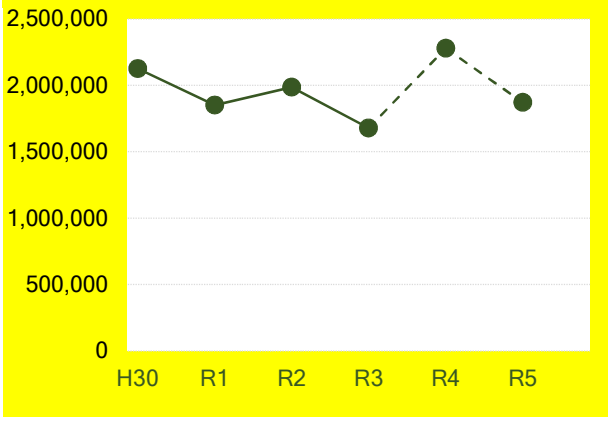
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		1,115,019	1,317,667	1,513,423	1,315,736	1,221,441	1,031,470	
道路舗装改良事業		680,194	579,016	0	0	0	0	道路整備課
道水路等境界確認事業		67,439	67,738	64,945	63,944	67,077	66,944	建設管理課
後退用地等整備事業		28,858	29,568	29,721	28,493	28,493	28,493	建設管理課
橋りょう整備事業		164,415	394,916	422,557	301,303	116,427	83,427	道路整備課
今様・草加宿道路整備事業		144,578	144,210	116,576	97,700	68,281	114,943	道路整備課
公共用地（道路・水路）管理事業		7,935	7,619	12,257	6,672	6,672	6,672	維持補修課
草加駅東口駅前広場整備事業		21,600	94,600	124,300	196,942	203,500	0	道路整備課
道路整備事業	○			743,067	620,682	730,991	730,991	道路整備課

施策の柱　03　道路の保守

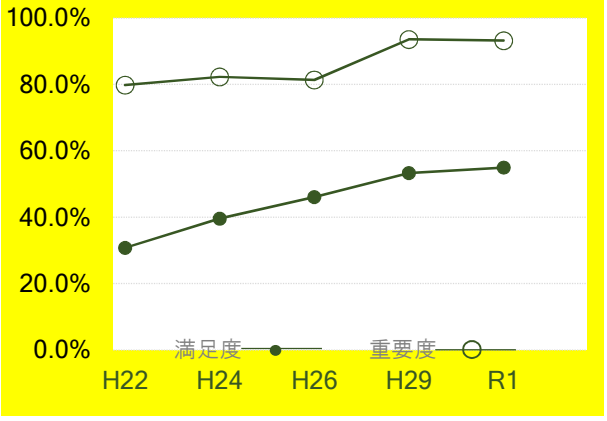
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		332,105	332,725	282,971	273,645	371,240	296,070	
道路維持管理事業	○	152,085	156,016	158,404	156,692	156,606	156,703	維持補修課
都市照明施設整備事業		122,389	119,827	124,567	116,953	214,634	139,367	交通対策課
道路維持補修事業		57,631	56,882	0	0	0	0	道路整備課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)



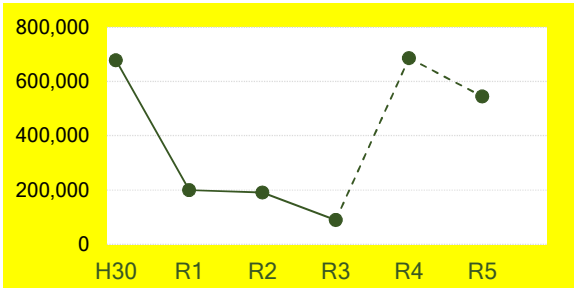
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移



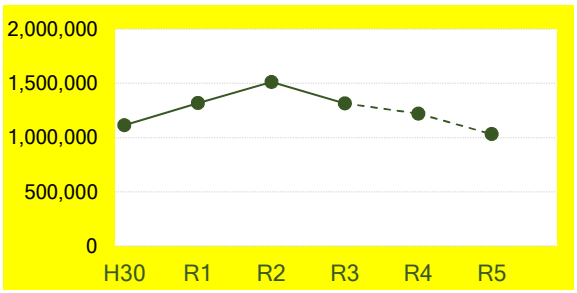
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

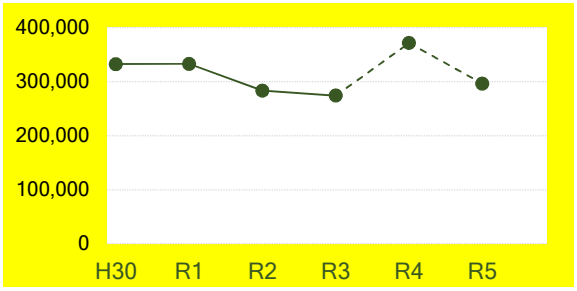
施策の柱　01　幹線道路の整備



施策の柱　02　生活道路の整備



施策の柱　03　道路の保守



施　策｜０６　安全で快適な道路の整備

施策の柱｜０１　幹線道路の整備

指標コード　0601

担当部局｜建設部
担　当　課｜道路整備課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

街路整備計画（総延長70,410m[整備済57,410m]）のうち、谷塚松原線（草加区間[691m]）の工事実施に向けて、用地取得を行っています。

2｜活動指標

[定性指標]R1実績

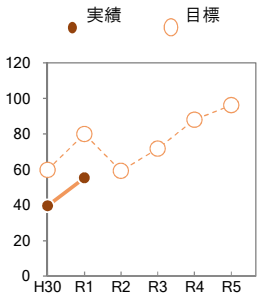
―

R3-5指標

谷塚松原線（草加区間）の工事実施に向けて、用地取得を行います。
なお、第二期基本計画期間において、現状の用地取得の進捗状況から見直しを行いました。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
谷塚松原線（草加区間）の用地取得率	%	目標	59.8	79.9	59.2	71.7	88.1	96.2
		実績	39.6	55.3				
		評価	▲	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R1実績

街路の整備（用地取得）を実施しました。

評価

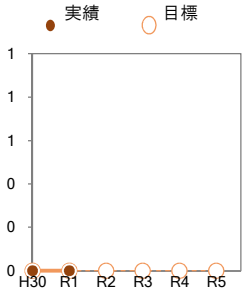
○

R3-5指標

国道、県道などへのアクセス機能を有する道路として、自動車交通の円滑化を図るとともに、密集市街地における大地震時の避難道路、消防活動空間、延焼遮断帯及び緊急物資の輸送路となる街路の整備を図ります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
2）安全で円滑な交通

施　策｜06 安全で快適な道路の整備

施策の柱｜02 生活道路の整備

指標コード　0602

担当部局｜建設部
担　当　課｜道路整備課

指標タイプ

II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

交通の安全性及び道路排水機能の維持や向上を図るため、道路の改良工事を行っています。

2｜活動指標

[定性指標]R1実績

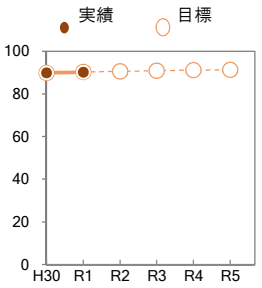
―

R3-5指標

交通の安全性及び道路排水機能の維持や向上を図るため、道路の改良工事を行います。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
市が管理する道路の改良率	%	目標	89.9	90.2	90.5	90.8	91.1	91.2
		実績	89.9	90.1				
		評価	○	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R1実績

歩道整備、側溝敷設及び舗装打換等の道路改良工事を行い、道路の機能確保と排水機能の向上を図りました。

評価

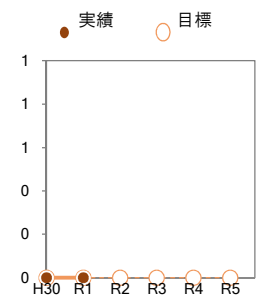
○

R3-5指標

都市生活を支える普遍的かつ基礎的な社会資本である道路の機能確保を図ります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
2）安全で円滑な交通

施　策｜06 安全で快適な道路の整備

施策の柱｜03 道路の保守

指標コード　0603

担当部局｜建設部
担　当　課｜維持補修課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	**III 連動・数値化困難**

1｜概要

市民からの要望や危険箇所の通報及びパトロールで発見した危険箇所等について、緊急性や規模に応じた補修方法などを検討して補修や清掃を行っています。

2｜活動指標

[定性指標]R1実績

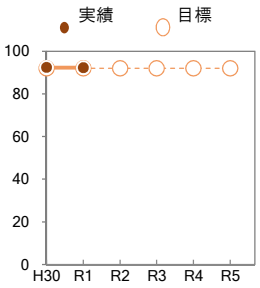
－

R3-5指標

受付した通報や要望、発見箇所について、速やかに現場調査を行い、補修や清掃の必要箇所を順次対応し処理します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
補修・清掃実施率＝実施件数÷補修・清掃必要件数	%	目標	92	92	92	92	92	92
		実績	92.33	92.28				
		評価	○	○				



3｜成果指標

[定性指標]R1実績

道路上の穴ぼこ、側溝蓋のガタツキや破損などの道路の不具合について、通報、要望や道路パトロールで発見した箇所の補修や清掃を行い安全で快適な道路機能を維持しました。

評価

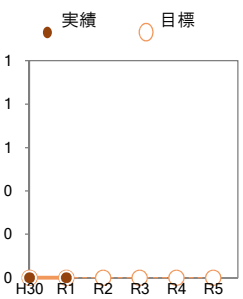
○

R3-5指標

道路上の穴ぼこや側溝蓋のガタツキ・破損などの道路の不具合について、通報や要望、パトロールで発見した箇所の補修や清掃を行い、安全で快適な道路機能を維持します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



（2）安全と安心
3）安全性の高いまちづくり

施 策 107　総合的な治水対策の推進

施策の意図：　水害から市民を守ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　6　総合的な治水対策の推進

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	50.8%	55.2%	64.4%	71.5%	71.2%
施策の重要度	86.4%	83.3%	85.3%	93.5%	93.9%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	1,688,474	1,496,270	1,555,647	1,050,983	1,056,947	1,324,690

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　水害に強い河川等の整備

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		1,546,017	1,347,201	1,406,819	902,172	908,136	1,175,879	
排水路整備事業	○	624,027	552,451	552,832	497,802	490,238	472,348	河川課
排水施設整備事業	○	482,887	395,811	447,683	72,592	121,073	307,523	河川課
水防及び建設調整事業	○	53,682	53,107	51,881	51,432	51,565	51,432	建設管理課
排水施設維持管理事業	○	155,565	177,765	82,773	83,762	84,237	84,237	河川課
公共下水道事業会計繰出金（雨水整備分）	○	229,856	168,067	271,650	196,584	161,023	260,339	河川課

施策の柱　02　河川等の保全

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		142,457	149,069	148,828	148,811	148,811	148,811	
沈泥収集処理事業		85,068	85,882	82,304	82,385	82,385	82,385	維持補修課
水路維持管理事業	○	57,389	63,187	66,524	66,426	66,426	66,426	維持補修課

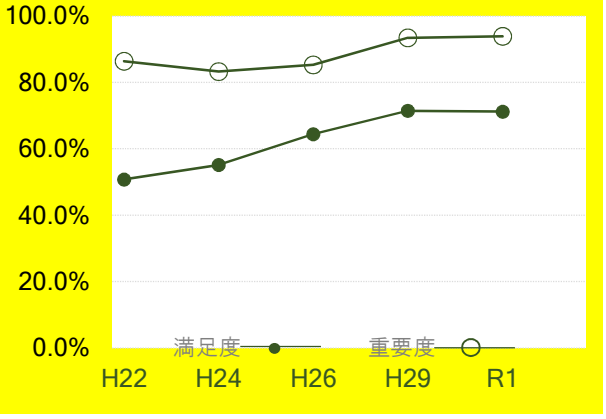
（企業会計）

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
（施策の柱01）								
公営企業会計(公共下水道事業会計(雨水))		764,756	458,567	1,729,803	1,731,532	1,731,532	1,731,532	河川課

※令和元年度までは公共下水道事業特別会計(河川課分)

事業費推移(千円)

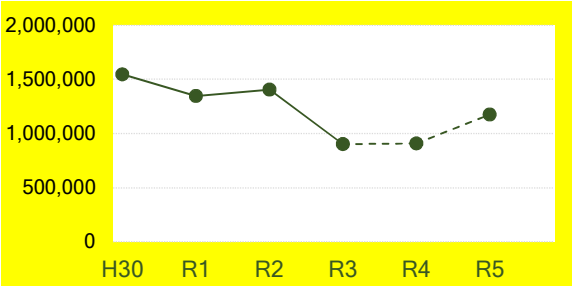
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移



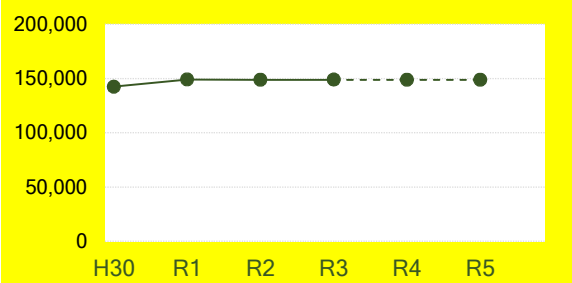
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　水害に強い河川等の整備

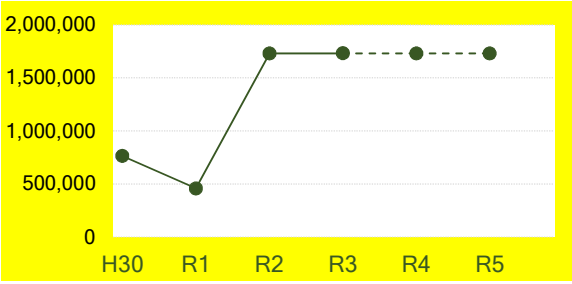


施策の柱　02　河川等の保全



（企業会計）

施策の柱　01　公営企業会計(公共下水道事業会計(雨水))



（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
3）安全性の高いまちづくり

施　策｜０７　総合的な治水対策の推進

施策の柱｜０１　水害に強い河川等の整備

指標コード　0701

担当部局｜建設部
担　当　課｜河川課

指標タイプ

II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

・水路及び排水施設の整備を行っています。

2｜活動指標

[定性指標]R1実績

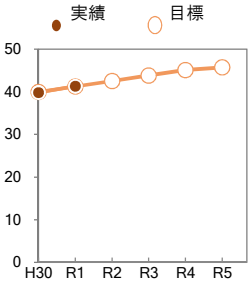
―

R3-5指標

水路及び排水施設の整備を行っています。

[定量指標]（数値目標）

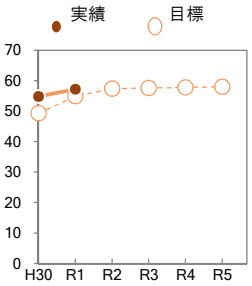
指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
水路・用水の整備率＝整備延長÷全体延長（対象45km）	%	目標	39.9	41.2	42.5	43.8	45.1	45.7
		実績	39.8	41.3				
		評価	▲	○				



[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
浸水解消率＝整備面積÷381.8ha（直近（平成16年）の最大浸水面積）	%	目標	49.3	54.9	57.4	57.6	57.8	58.0
		実績	54.8	57.2				
		評価	○	○				

※R1の実績に基づき、R2以降の目標値を修正



3｜成果指標（活動の結果生まれる成果）

[定性指標]R1実績

中川・綾瀬川流域基本計画を基本として、水害に強い河川などの整備を促進し、河川・水路の保全や水防体制の充実を図りました。

評価

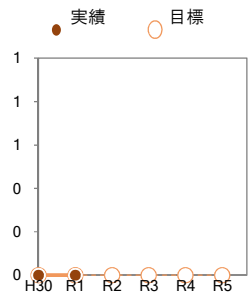
○

R3-5指標

中川・綾瀬川流域基本計画を基本として、水害に強い河川などの整備を促進し、河川・水路の保全や水防体制の充実を図ります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
3）安全性の高いまちづくり

施　策｜07 総合的な治水対策の推進

施策の柱｜02 河川等の保全

指標コード　0702

担当部局｜建設部
担　当　課｜維持補修課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	**III 連動・数値化困難**

1｜概要

市民からの要望や危険箇所の通報及びパトロールで発見した危険箇所等について、緊急性や規模に応じた補修方法などを検討して補修や清掃を行っています。

2｜活動指標

[定性指標]R1実績

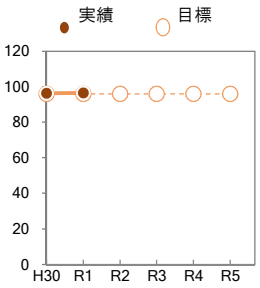
－

R3-5指標

受付した通報や要望、発見箇所について、速やかに現場調査を行い、補修や清掃の必要箇所を順次対応し処理します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
補修・清掃実施率＝実施件数÷補修・清掃必要件数	%	目標	96	96	96	96	96	96
		実績	96.36	96.51				
		評価	○	○				



3｜成果指標

[定性指標]R1実績

受付した通報、要望やパトロールで発見した箇所の補修や清掃を行い水路機能を維持しました。

評価

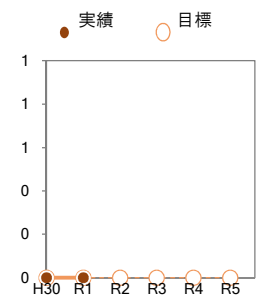
○

R3-5指標

通報や要望、パトロールで発見した異常箇所について、補修や清掃を迅速に行うことで、水路機能を維持します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



（2）安全と安心
3）安全性の高いまちづくり

施 策 108　交通安全対策の推進

施策の意図：　安全な交通環境の確保を図り、交通事故から市民を守ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　7　交通安全対策の推進

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	29.9%	45.0%	59.2%	59.5%	65.4%
施策の重要度	80.6%	79.9%	84.0%	93.2%	88.1%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	162,739	159,743	167,061	175,160	154,249	153,309

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　交通安全意識の啓発・高揚

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		17,099	17,498	16,497	16,448	16,448	16,448	
交通安全推進事業	○	17,099	17,498	16,497	16,448	16,448	16,448	交通対策課

施策の柱　02　円滑な通行の確保

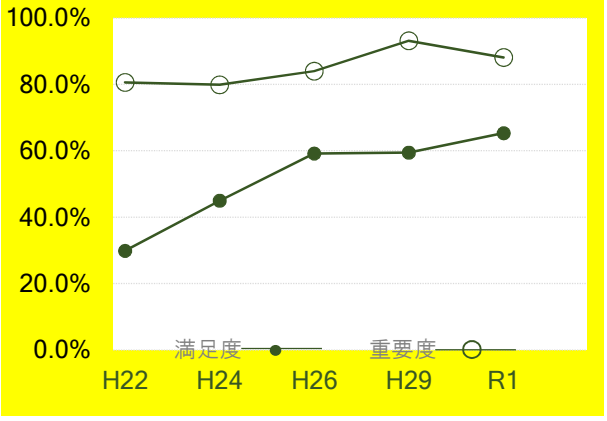
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		145,640	142,245	150,564	158,712	137,801	136,861	
放置自転車等対策推進事業	○	90,536	89,272	89,116	87,918	83,707	83,707	交通対策課
道路交通安全施設整備事業		55,104	52,973	61,448	70,794	54,094	53,154	交通対策課

（特別会計）

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
（施策の柱01）								
交通災害共済事業特別会計		25,145	9,938	64,420	0	0	0	交通対策課

事業費推移(千円)

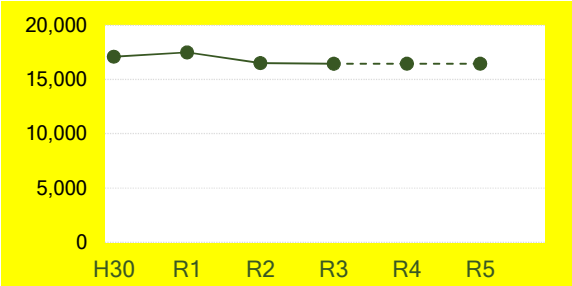
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移



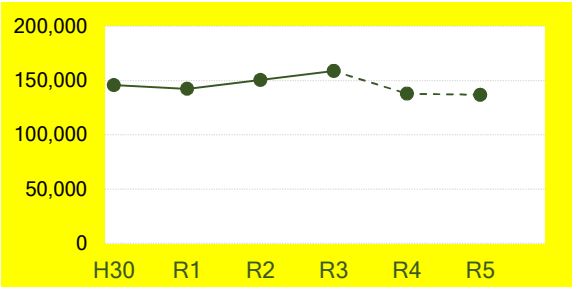
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　交通安全意識の啓発・高揚

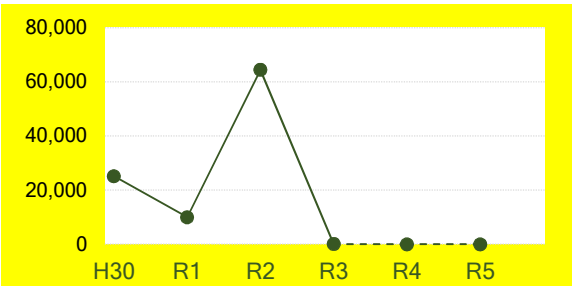


施策の柱　02　円滑な通行の確保



（特別会計）

施策の柱　01　交通災害共済事業特別会計



施　　策 ｜ ０８　交通安全対策の推進

施策の柱 ｜ ０１　交通安全意識の啓発・高揚

指標コード　0801

担当部局 ｜ 市民生活部
担 当 課 ｜ 交通対策課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 ｜概要

第10次草加市交通安全計画に基づき、交通安全教室や街頭キャンペーンなどの実施により、交通安全意識の普及を図り、交通事故の防止に努めています。

2 ｜活動指標

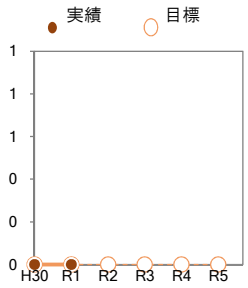
[定性指標]R1実績

交通事故を減少させ、安全な交通環境の確保を図るため、交通安全に係る各種教室や街頭活動等を実施し、交通安全意識の高揚及び交通事故の防止に努めました。

R3-5指標

草加市交通安全計画にもとづき、交通安全教室や街頭キャンペーンなどを実施します。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
―	―	目標	―	―	―	―	―	―
		実績	―	―				
		評価	―	―				



3 ｜成果指標

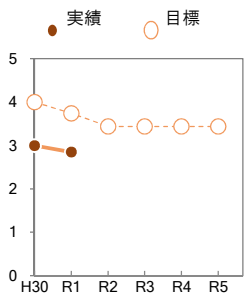
[定性指標]R1実績

―

評価　R3-5指標

―　交通事故の発生件数を減少させます。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
交通事故発生率（1月～12月）＝人口1,000人当たりの人身交通事故発生件数	件	目標	4	3.74	3.44	3.44	3.44	3.44
		実績	3	2.85				
		評価	○	○				



施　策｜０８　交通安全対策の推進

施策の柱｜０２　円滑な通行の確保

指標コード　0802

担当部局｜市民生活部
担　当　課｜交通対策課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

駐輪場への誘導、放置自転車の防止に向けた啓発や放置自転車の撤去活動等を強化し、路上駐輪の抑制を図っています。

2｜活動指標

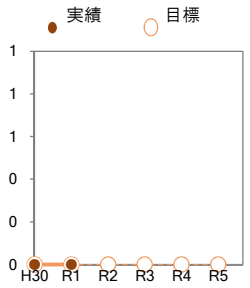
[定性指標]R1実績

駐輪場への誘導、放置自転車の防止に向けた啓発や放置自転車の撤去活動等を強化し、路上駐輪の抑制を図ると共に、放置自転車の撤去及び撤去した自転車の保管と返還などを行いました。

R3-5指標

草加市自転車の放置防止に関する条例にもとづき、放置自転車の防止に向けた啓発や放置自転車の撤去及び撤去した自転車の保管と返還などを行います。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
―	―	目標	―	―	―	―	―	―
		実績	―	―				
		評価	―	―				



3｜成果指標

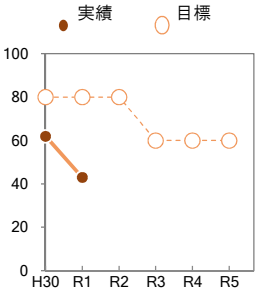
[定性指標]R1実績

―

評価　R3-5指標

―　放置自転車数を減らすことなどにより、駅周辺の安全な通行及び良好な環境を確保します。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
市内4駅周辺における昼間の放置自転車数（午前11時現在）	台	目標	80	80	80	60	60	60
		実績	62	43				
		評価	○	○				



（2）安全と安心
3）安全性の高いまちづくり

施 策 109　危機管理体制の強化

施策の意図：　災害に強いまちづくりを推進します。

施策に関連の深いSDG s の目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　8　危機管理体制の強化

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	29.5%	41.1%	49.3%	58.9%	61.3%
施策の重要度	83.8%	82.4%	83.3%	93.8%	94.2%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	2,577,287	2,682,612	2,951,933	2,903,081	2,990,982	3,234,733

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　災害対応力の強化及び危機管理体制の構築

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		28,531	31,747	251,271	131,729	176,436	32,477	
危機管理体制整備事業	○	28,524	31,739	251,263	131,721	176,428	32,469	危機管理課
被災者支援基金積立金		7	8	8	8	8	8	危機管理課

施策の柱　02　消防力の強化

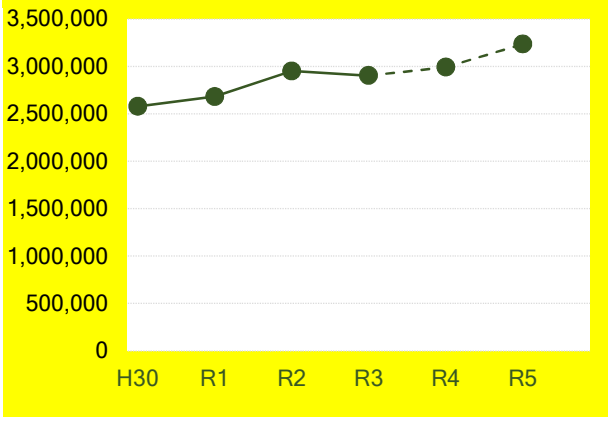
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		2,504,166	2,609,739	2,663,129	2,741,653	2,783,988	3,024,983	
草加八潮消防組合運営事業負担金（共通経費）		2,402,811	2,514,704	2,548,896	2,530,552	2,526,800	2,530,847	危機管理課
草加八潮消防組合運営事業負担金（単独経費）		2,505	6,624	11,065	31,303	33,730	31,964	危機管理課
消防団事業負担金（単独経費）		44,197	48,499	55,531	45,211	44,497	53,976	危機管理課
消防庁舎整備事業負担金（単独経費）		29,052	11,295	12,288	104,543	133,042	364,277	危機管理課
消防水利整備事業負担金（単独経費）		25,601	28,617	35,349	30,044	45,919	43,919	危機管理課

施策の柱　03　地域防災力の強化

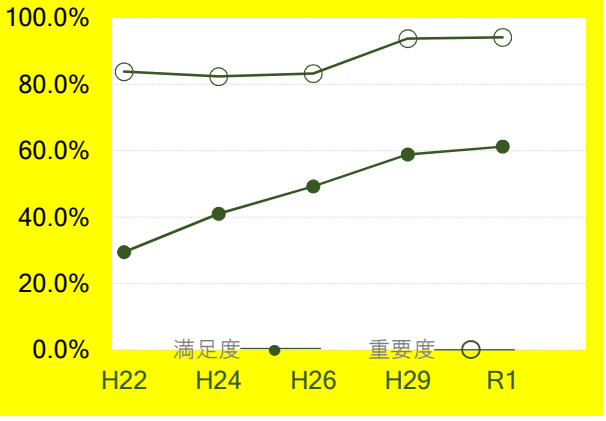
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		44,590	41,126	37,533	29,699	30,558	177,273	
自主防災活動等推進事業	○	44,522	41,109	37,517	29,682	30,541	177,256	危機管理課
災害対応（応急）に係る科目存置		13	13	12	13	13	13	危機管理課
公共施設災害復旧に係る科目存置		3	3	3	3	3	3	危機管理課
被災者生活支援事業		51	0	0	0	0	0	都市計画課
被災地ボランティア活動支援事業		1	1	1	1	1	1	危機管理課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)



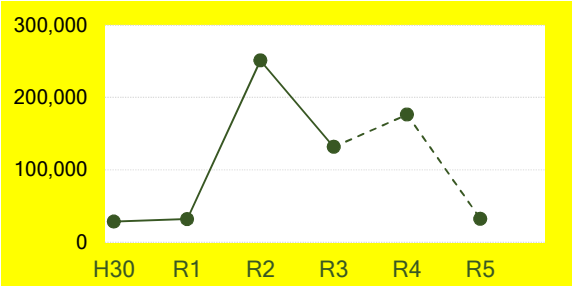
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移



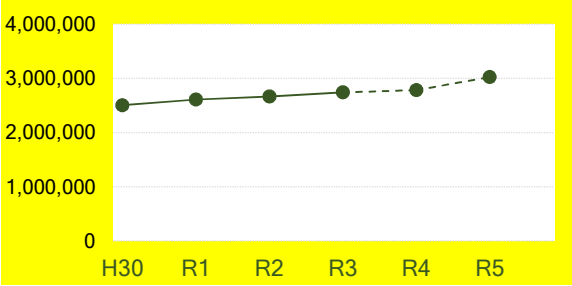
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　災害対応力の強化及び危機管理体制の構築



施策の柱　02　消防力の強化



施策の柱　03　地域防災力の強化

指標コード　0901

施　策 ｜ 09 危機管理体制の強化

施策の柱 ｜ 01 災害対応力の強化及び危機管理体制の構築

担当部局 ｜ 市長室
担　当　課 ｜ 危機管理課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

災害発生の際に市及び防災関係機関が全機能を有効に発揮し、地域の機能並びに市民の生命、身体及び財産を保護することができるよう、防災・危機管理関連計画の整備、市職員への研修等を行っています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

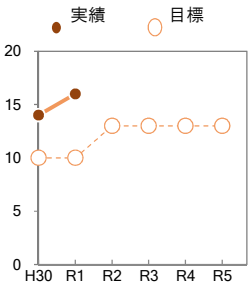
―

R3-5指標

市職員に対して、防災に対する知識の向上及び手法の学習を行う（インプット）ため研修会を実施します。また、これまでに学んだ知識を生かして実際に行動する（アウトプット）ため、訓練を実施し、効果を検証します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
市職員を対象とした防災研修・訓練の回数	回	目標	10	10	13	13	13	13
		実績	14	16				
		評価	○	○				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

―

評価

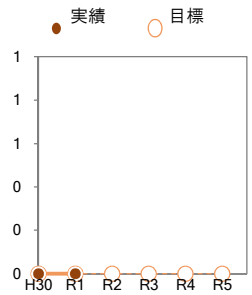
－

R3-5指標

草加市防災会議を開催し、地域防災計画の見直し、市及び防災関係機関との顔合わせ、役割分担の確認等を通じ、災害発生時の対応が円滑に進むようにします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



施　策｜０９　危機管理体制の強化

施策の柱｜０２　消防力の強化

指標コード　0902

担当部局｜市長室
担　当　課｜危機管理課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

社会環境の変化に伴い、消防団員数は、減少傾向にあります。草加八潮消防組合では、消防団員の取組内容や募集について、啓発活動を実施し、人員の確保に努めています。

2｜活動指標

[定性指標]R1実績

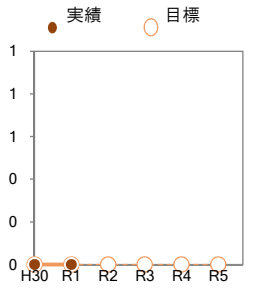
－

R3-5指標

広報紙、ホームページのほか、各種イベントなどの機会を通じて、多くの市民に対し、消防団の取組内容や消防団員の募集について啓発を図ります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

評価

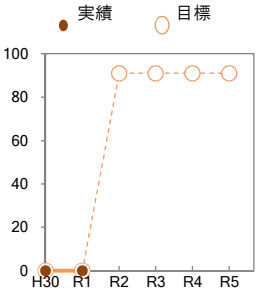
－

R3-5指標

消防団員の取組内容や募集について、啓発活動を実施し、人員の確保に努めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
草加市消防団の定員充足率（％：団員数／条例定数２３０人）	％	目標	－	－	91	91	91	91
		実績	－	－				
		評価	－	－				



施　　策 ｜ ０９　危機管理体制の強化

施策の柱 ｜ ０３　地域防災力の強化

指標コード　0903

担当部局 ｜ 市長室
担　当　課 ｜ 危機管理課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 ｜概要

「自らのまちは自ら守る」という理念に基づく自主防災組織を整備し、災害発生の際に被害の軽減を図るようにしています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

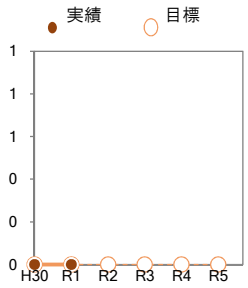
自主防災組織１３６団体に対し、防災資機材等の整備、訓練等に要した費用のうち、５万円を草加市自主防災組織育成事業補助金として交付しました。

R3-5指標

引き続き自主防災組織に対し、５万円の草加市自主防災組織育成事業補助金を交付し、自主性をもって備蓄品の管理及び防災訓練が実施できるよう支援を行います。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

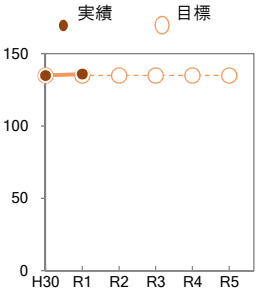
－

評価　R3-5指標

－　来年度以降も各自主防災組織が、年１回以上の安定した訓練を実施できるよう支援していきます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
訓練を実施した自主防災会数	団体	目標	135	135	135	135	135	135
		実績	135	136				
		評価	○	○				



（2）安全と安心
3）安全性の高いまちづくり

施 策 10　防犯対策の推進

施策の意図：　市民の防犯意識を高め、犯罪を減少させます。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　9　防犯対策の推進

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	29.9%	39.3%	46.7%	57.5%	60.1%
施策の重要度	87.3%	84.3%	85.5%	92.8%	91.2%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	92,188	61,818	72,263	56,751	56,751	56,751

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　防犯意識の普及・啓発

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		92,188	61,818	72,263	56,751	56,751	56,751	
生活安全推進事業	○	92,188	61,818	72,263	56,751	56,751	56,751	くらし安全課

施策の柱　02　防犯対策

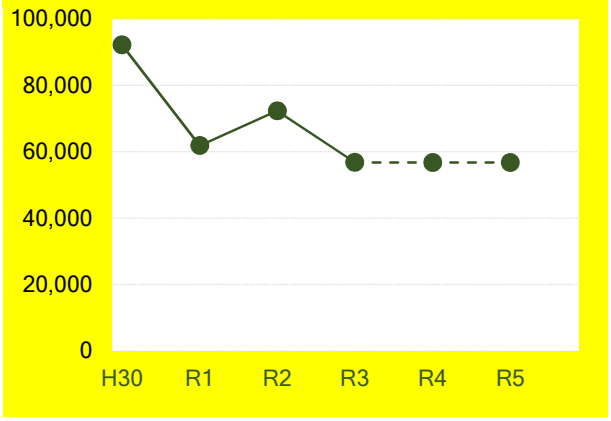
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		0	0	0	0	0	0	

※関連事務事業　施策10　施策の柱01　生活安全推進事業【くらし安全課】

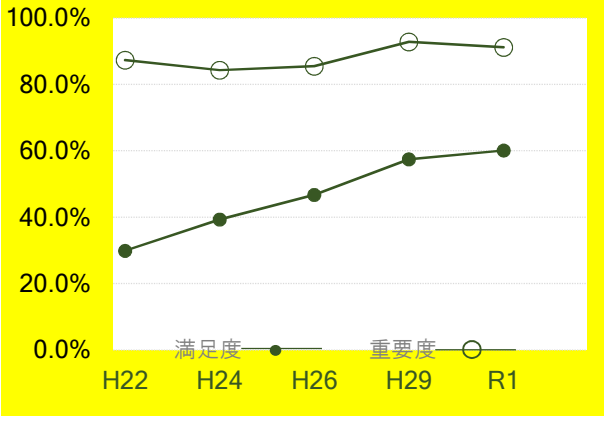
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)



市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移

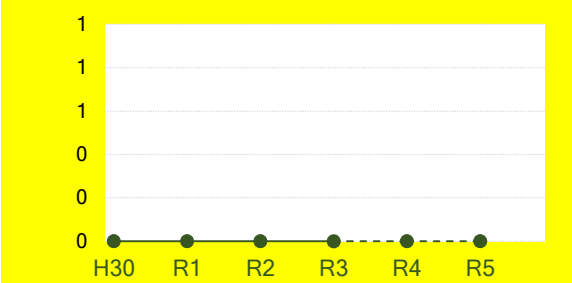


※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　防犯意識の普及・啓発

施策の柱　02　防犯対策



施　　策 ｜ １０　防犯対策の推進

施策の柱 ｜ ０１　防犯意識の普及・啓発

指標コード　1001

担当部局 ｜ 市民生活部
担　当　課 ｜ くらし安全課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

安全で安心して生活できるまちづくりを推進するため、市民一人ひとりが防犯に関心を持ってもらうよう警察、草加八潮地区防犯協会及び町会・自治会と連携し、市民向けの防犯講話や啓発キャンペーンを実施していきます。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

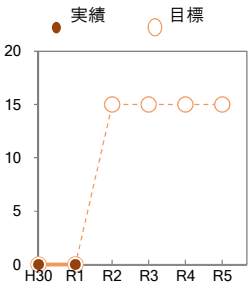
－

R3-5指標

「草加市安全安心まちづくり行動計画」をもとに「草加市安全安心まちづくり推進協議会」にて重点的に取り組む犯罪（特殊詐欺、わいせつ犯等）や市民生活の安全を脅かす事象などを協議して、防犯講話や啓発キャンペーンの内容を決定します。また、草加警察署と緊密に連携を図り効果的な防犯講話やキャンペーンを実施していきます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
防犯講話及び啓発キャンペーン実施回数	回	目標	－	－	15	15	15	15
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

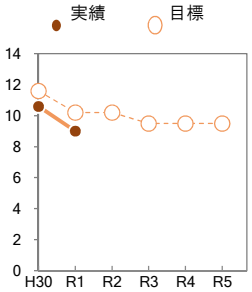
評価　R3-5指標

－　防犯講話及び啓発キャンペーンを積極的に実施することにより市民の防犯意識を向上させ犯罪を減少させます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
人口1,000人当たりの刑法犯罪認知件数	件	目標	11.6	10.2	10.2	9.5	9.5	9.5
		実績	10.6	9				
		評価	○	○				

※R1の実績に基づき、R3･R4の目標値を修正



施　　策 ｜ １０　防犯対策の推進

施策の柱 ｜ ０２　防犯対策

指標コード　1002

担当部局 ｜ 市民生活部
担　当　課 ｜ くらし安全課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

全国的に犯罪発生件数は減少傾向を維持していますが、登下校中の児童が犯罪に巻き込まれるなど未だ市民の身近な場所で深刻な犯罪が発生しています。そのため、警察だけではなく町会・自治会をはじめとした地域住民による自発的な防犯活動を行政が支援することでさらなる犯罪発生の抑止を図っていきます。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

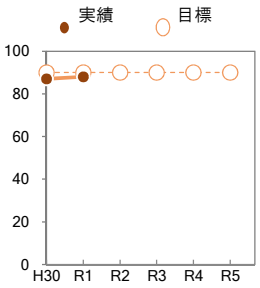
補助金交付を申請した自主防犯団体から活動状況を報告していただき審査した結果、８８団体に対して合計5,290,337円の補助金を交付いたしました。

R3-5指標

町会・自治会などの自主防犯団体に対して、草加市自主防犯活動補助金交付要綱に基づき、活動に必要な費用を補助するなどして自主防犯団体の育成及び増加を図ります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
草加市自主防犯活動補助金の交付団体数	団体	目標	90	90	90	90	90	90
		実績	87	88				
		評価	▲	▲				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

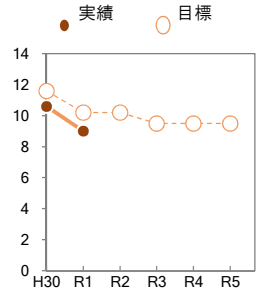
評価　R3-5指標

-　自主防犯活動を支援することにより、市民の自発的な防犯活動が活発となり犯罪の発生を減少させます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
人口1,000人当たりの刑法犯罪認知件数	件	目標	11.6	10.2	10.2	9.5	9.5	9.5
		実績	10.6	9				
		評価	○	○				

※R1の実績に基づき、R3･R4の目標値を修正



（2）安全と安心
3）安全性の高いまちづくり

施 策 11　安全で安定した水の供給

施策の意図：　市民の求める安全で良質な水の安定供給を図ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　10 安全で安定した水の供給	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	57.5%	57.4%	67.2%	78.0%	74.8%
施策の重要度	85.2%	85.8%	87.7%	95.4%	94.6%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	7,463,566	7,453,698	6,426,876	6,944,016	7,884,029	7,923,730

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　良質な水の安定供給

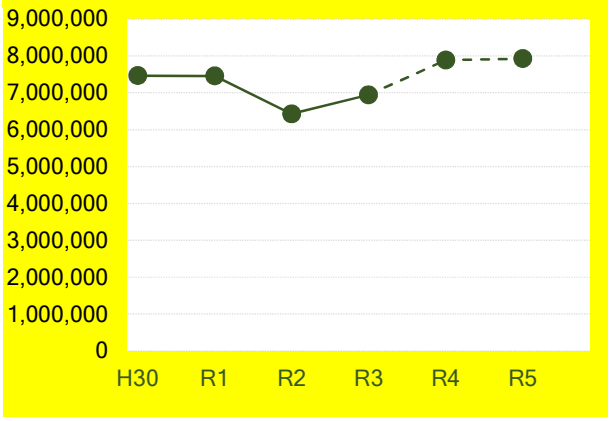
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
（企業会計）								
水道企業会計	○	7,463,566	7,453,698	6,426,876	6,944,016	7,884,029	7,923,730	上下水道部

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
							0	

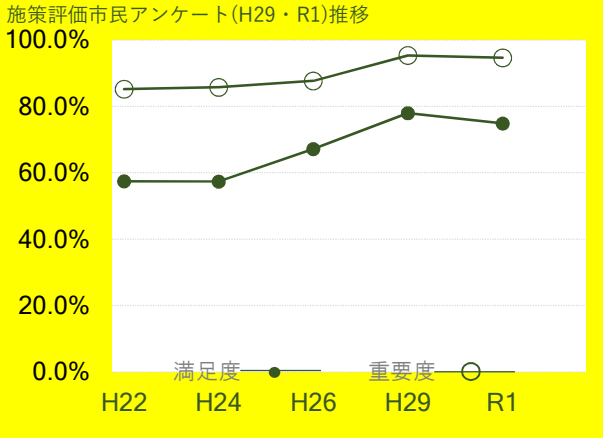
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)

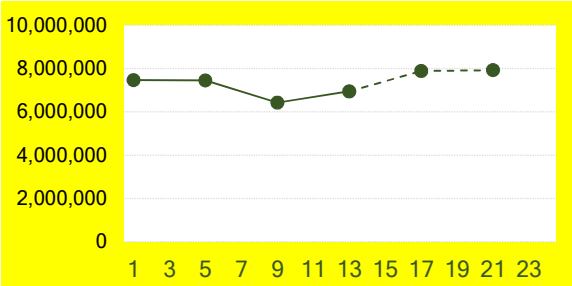


市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)
施策の柱　01　良質な水の安定供給



（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
3）安全性の高いまちづくり

施　　策 ｜ １１　安全で安定した水の供給

施策の柱 ｜ ０１　良質な水の安定供給

指標コード　1101

担当部局 ｜ 上下水道部
担 当 課 ｜ 水道工務課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

平成26年度に策定した水道施設整備基本計画に基づき、水道管路及び主要浄配水場の配水池について耐震化を行います。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

－

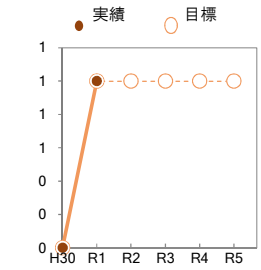
R3-5指標

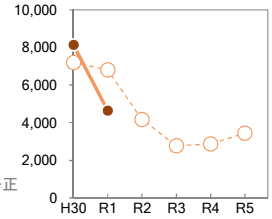
平成26年度に策定した水道施設整備基本計画による配水池の耐震化を実施します。
平成27年度に策定した基幹管路更新実施計画による管路の耐震化を実施します。耐震化率については、毎年度0.5%向上させることを目標とします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
配水池の耐震化数	池	目標	0	1	1	1	1	1
		実績	0	1				
		評価	－	○				
耐震管路の布設延長	m	目標	7,200	6,810	4,180	2,780	2,870	3,450
		実績	8,139	4,642				
		評価	○	▲				

※工事予定延長に基づきR3の目標値を修正
※耐震化15か年変更計画に基づきR4の目標値を修正





3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

評価　R3-5指標

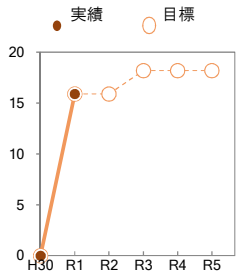
—

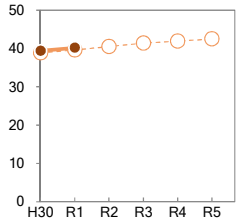
東京湾北部地震などの大震災発生時における配水池及び水道管路の被害を減少させ、安全で安定した水の供給をめざします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
配水池の耐震化率	%	目標	0	15.9	15.9	18.2	18.2	18.2
		実績	0	15.9				
		評価	－	○				
水道管路の耐震化率	%	目標	38.9	39.6	40.5	41.4	41.9	42.5
		実績	39.4	40.2				
		評価	○	○				

※浄水場耐震化工事工程表に基づきR3・R4の目標値を修正
※耐震管路の布設延長目標に基づきR3・R4の目標値を修正





（2）安全と安心
3）安全性の高いまちづくり

施 策 12　安定した汚水処理の推進

施策の意図：　良好な生活環境を守るため、汚水処理を安定的に行います。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　1　安定した汚水処理の推進	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	35.6%	46.5%	50.9%	74.7%	73.8%
施策の重要度	79.4%	80.9%	78.8%	93.3%	93.6%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	3,278,126	3,172,609	3,068,350	3,093,416	3,128,977	3,029,661

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　安定した汚水処理の推進

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		3,278,126	3,172,609	3,068,350	3,093,416	3,128,977	3,029,661	
公共下水道事業会計繰出金（汚水整備分）		3,278,126	3,172,609	3,068,350	3,093,416	3,128,977	3,029,661	河川課

（企業会計）

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
（施策の柱01）								
公営企業会計(公共下水道事業会計(汚水))	○	6,669,945	6,812,575	9,010,938	8,778,470	8,778,470	8,778,470	下水道課

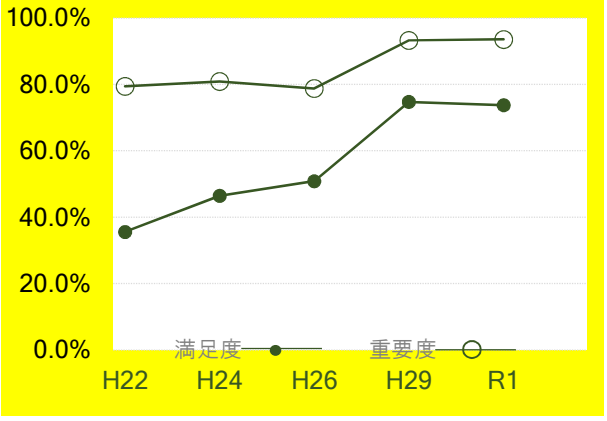
※令和元年度までは公共下水道事業特別会計(下水道課分)

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)

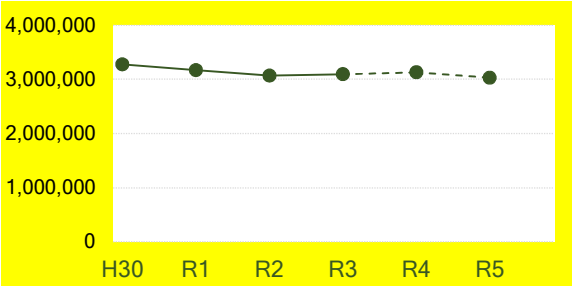
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　安定した汚水処理の推進



（企業会計）

施策の柱　01　公営企業会計(公共下水道事業会計(汚水))

（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
3）安全性の高いまちづくり

施　策｜１２　安定した汚水処理の推進

施策の柱｜０１　安定した汚水処理の推進

指標コード　1201

担当部局｜上下水道部
担　当　課｜下水道課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

下水道管渠の整備を進め、安定した汚水処理を行います。

2｜活動指標

[定性指標]R1実績

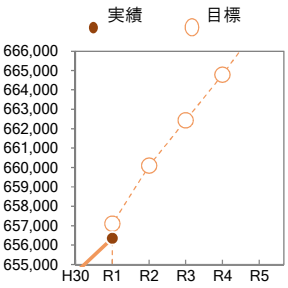
―

R3-5指標

効率的な管渠布設を行い、安定した汚水処理を推進します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
下水道管渠の整備延長累計	m	目標	―	657,095.17	660,095.17	662,435.17	664,795.17	667,355.17
		実績	654,565.17	656,347.72				
		評価	―	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R1実績

安定した汚水処理をより進捗させるため、下水道管渠未整備路線で布設工事を進め、下水道施設の普及を促進しました。

評価

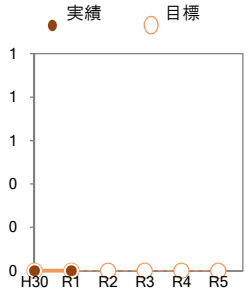
―

R3-5指標

R2年度からストックマネジメント計画に基づく調査を行った路線で、必要な改築・更新が始まることから、維持管理事業とバランスを取りながら、管渠整備を進めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
―	―	目標	―	―	―	―	―	―
		実績	―	―				
		評価	―	―				



（３）活気の創出
１）にぎわいの創出とものづくりの発信

施 策 13　地域とともに栄える産業の振興

施策の意図：　市内産業の活性化を図ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　11 地域とともに栄える産業の振興

年度	H22	H24	H26	H29	R1
施策の満足度	25.1%	37.2%	40.0%	52.3%	58.0%
施策の重要度	60.9%	61.0%	65.3%	78.1%	73.9%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5
合計	341,957	1,593,505	374,699	355,931	444,371	472,326

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　にぎわいの創出

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		41,295	1,243,828	56,748	48,587	38,927	38,927	
商店街元気倍増事業	○	21,772	21,712	37,039	29,749	20,089	20,089	産業振興課
草加駅周辺等市街地活性化事業	○	19,523	19,166	19,709	18,838	18,838	18,838	産業振興課
プレミアム付商品券事業			1,202,950	0	0	0	0	商品券事業室

施策の柱　02　ものづくりの振興

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		39,143	38,885	35,488	34,790	44,570	90,280	
企業支援・育成事業	○	39,143	38,885	35,488	34,790	44,570	90,280	産業振興課

施策の柱　03　中小企業の経営支援

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4		担当課
小計		212,802	239,090	232,218	222,084	311,764	299,064	
商工業融資事業	○	121,291	121,003	120,941	120,278	120,278	120,278	産業振興課
中小企業振興事業	○	54,923	74,722	72,984	61,958	62,958	62,958	産業振興課
地域経済活性化事業	○	32,000	38,000	32,000	0	0	0	産業振興課
創業支援事業	○	4,588	5,365	6,293	6,848	6,848	6,848	産業振興課
新型コロナウイルス感染症に係る緊急経済対策事業		0	0	0	33,000	121,680	108,980	産業振興課

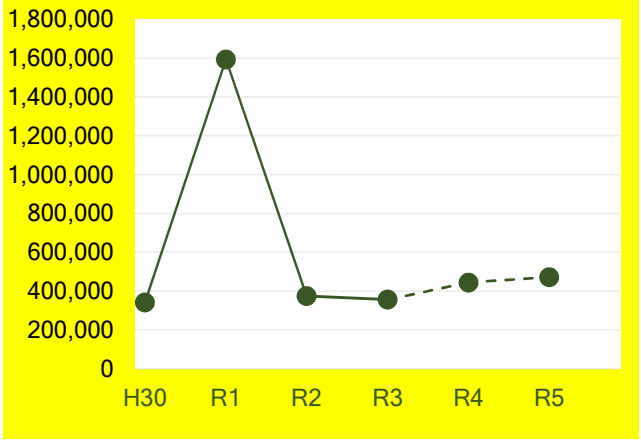
施策の柱　04　地場産業の育成

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		13,574	18,391	14,145	14,207	6,619	6,619	
地場産業振興事業	○	13,574	18,391	14,145	14,207	6,619	6,619	産業振興課

施策の柱　05　都市農業の振興

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		35,143	53,311	36,100	36,263	42,491	37,436	
農産物生産振興事業	○	4,869	4,266	4,132	4,014	4,014	4,014	都市農業振興課
都市農業育成・共生支援事業	○	9,853	12,356	7,854	4,575	10,666	5,611	都市農業振興課
農用地利用促進事業		710	1,469	493	381	381	381	都市農業振興課
農業用水路維持管理事業		7,669	23,779	12,140	15,739	15,989	15,989	都市農業振興課
農業委員会運営事業		9,355	9,057	9,041	9,108	8,995	8,995	農業委員会事務局
農業委員会関連事業		2,687	2,384	2,440	2,446	2,446	2,446	農業委員会事務局

事業費推移(千円)

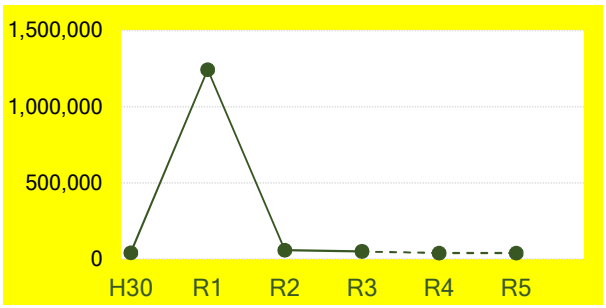


市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移

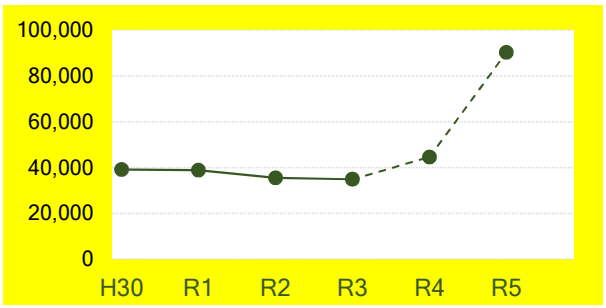
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

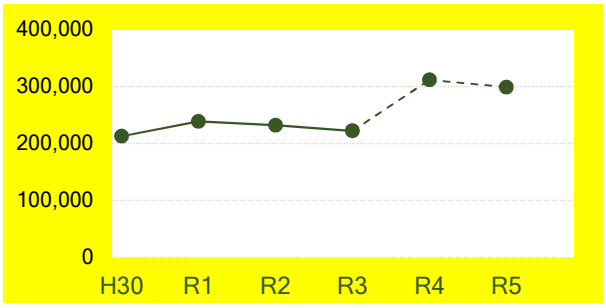
施策の柱　01　にぎわいの創出



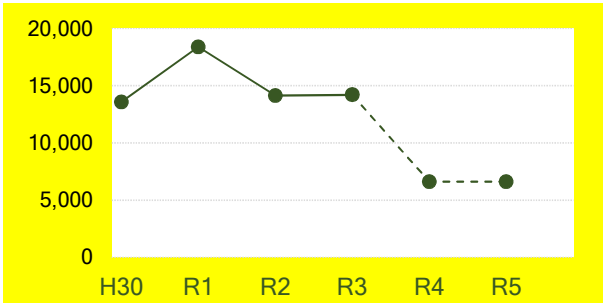
施策の柱　02　ものづくりの振興



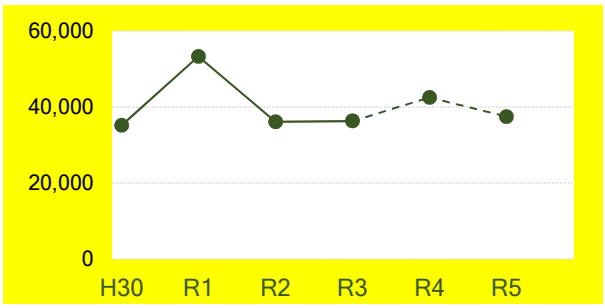
施策の柱　03　中小企業の経営支援



施策の柱　04　地場産業の育成



施策の柱　05　都市農業の振興



施　　策 ｜ １３　地域とともに栄える産業の振興
施策の柱 ｜ ０１　にぎわいの創出

指標コード　1301

担当部局 ｜ 自治文化部
担　当　課 ｜ 産業振興課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 ｜概要

市内商店街が実施する商店街活性化に資する各種事業を支援するとともに、草加駅東口周辺の中心市街地等の活性化策として、リノベーションまちづくりに取り組んでいます。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

－

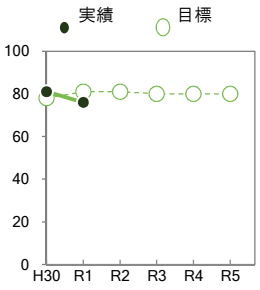
R3-5指標

草加市商店連合事業協同組合等が実施する商店会が連携する活性化事業を支援します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
連携して活性化事業を行う商店会の割合	%	目標	78	81	81	80	80	80
		実績	81	76				
		評価	○	▲				

※令和元年6月に1商店会が解散したことで、全商店会数が26→25に減少。連携して事業を行う目標商店会数が21→20に減少したため、目標値を修正



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

評価

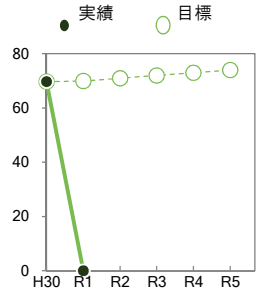
－

R3-5指標

商店街元気倍増事業による商店街連携型事業、にぎわいづくり事業等、リノベーションまちづくりの推進を通し、市民に商店街等地域商業に目を向けていただくことで、日常的に利用する市民を増やします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
日常の買いもの等で地元の商店・商店街を利用する市民の割合	%	目標	69.7	70	71	72	73	74
		実績	69.7	—				
		評価	○	－				



（3）活気の創出～にぎわいのあるまちをつくる
1）にぎわいの創出とものづくりの発信

施　策｜１３ 地域とともに栄える産業の振興

施策の柱｜０２ ものづくりの振興

指標コード　1302

担当部局｜自治文化部
担　当　課｜産業振興課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

商工会議所、地元商店街、中小企業者など地域の方々とともに手を携え、人材の育成、生産技術の改善・向上、ブランド化の促進など必要な支援を必要な機会に提供しています。

2｜活動指標

[定性指標]R1実績

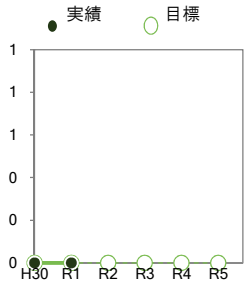
市内中小企業者への新製品開発（3件）、産業財産権取得（2件）、展示会出展（8件）について補助金交付等の支援を行い、草加モノづくりブランド（5件）の認定を行いました。
また、草加モノづくり探検隊事業（計5日間、10コース）を実施しました。
さらには、平成27年度から平成30年度までに実施した産業観光モニターツアーの結果等を参考に市内産業観光モデルコース（計4コース）を掲載したパンフレットを作成しました。

R3-5指標

ふるさと産業創造基金による研究開発、産業財産権取得、展示会出展等の各種補助支援を行うほか、草加モノづくりブランドの認定、草加モノづくり探検隊事業等の実施、ふるさと納税返礼品の拡大、産業デザイン力向上等の販路拡大や住工共生等につながる各種事業を実施します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3｜成果指標

[定性指標]R1実績

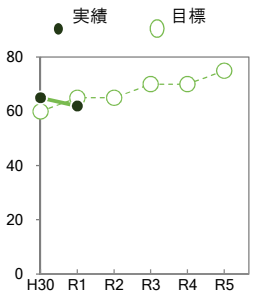
－

評価　R3-5指標

－　企業支援制度を利用した企業の業績向上を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
各種企業支援制度を利用後の追跡調査で、企業業績の向上につながったと回答した企業の割合	%	目標	60	65	65	70	70	75
		実績	65	62				
		評価	○	▲				



施　　策 ｜ １３　地域とともに栄える産業の振興
施策の柱 ｜ ０３　中小企業の経営支援

指標コード　1303
担当部局 ｜ 自治文化部
担 当 課 ｜ 産業振興課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 ｜概要

草加商工会議所、日本政策金融公庫越谷支店及び埼玉縣信用金庫等と連携した創業支援事業、域内経済循環や事業所の事業活動を活性化するための草加地域経済活性化事業実行委員会への補助、市内金融機関と連携した制度融資、草加商工会議所への補助等による中小企業振興を行っています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

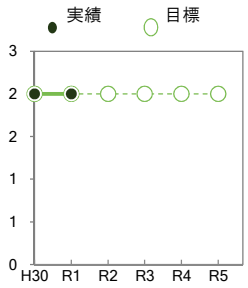
－

R3-5指標

商工業者の創業や創業後の経営支援等を行う創業塾を開催します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
創業塾の開催回数	回	目標	2	2	2	2	2	2
		実績	2	2				
		評価	○	○				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

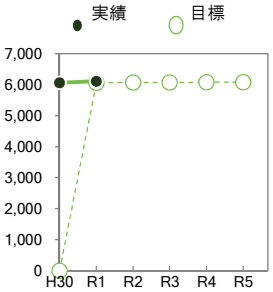
－

評価　**R3-5指標**

創業支援事業、中小企業振興事業、商工業融資事業、地域経済活性化事業の実施により、総合的に市内企業の事業活動の活性化を支援し、法人の数を増加させます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
草加市内に事業所等を有する法人数＝法人市民税の均等割納税義務者数	件	目標	－	6,065	6,070	6,075	6,080	6,085
		実績	6,060	6,113				
		評価	－	○				



（3）活気の創出～にぎわいのあるまちをつくる
1）にぎわいの創出とものづくりの発信

施　　策 ｜ １３　地域とともに栄える産業の振興
施策の柱 ｜ ０４　地場産業の育成

指標コード　1304

担当部局 ｜ 自治文化部
担 当 課 ｜ 産業振興課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 ｜概要

草加せんべいなどの伝統産業の活性化を図っています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

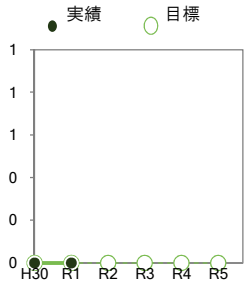
・朝顔市、からむし織の里フェア、草加商工会議所まつり等のイベントへ、地場産業のPRとして出店を行いました。
・草加せんべいの魅力を国内外に発信するため、㈱山香煎餅本舗が行った、多言語によるPR動画作成及び訪日外国人の来客が多い都市型マルシェへの出店に対して補助を行いました。
・訪日外国人観光客をターゲットとして、㈱いけだ屋が行った賞味期限延長素材による千両箱型包材の開発に対して補助を行いました。
・㈲大馬屋が行った台湾への販路拡大のための新パッケージ開発に対して補助を行いました。
・草加せんべい振興協議会が行った訪日外国人に向けた新味煎餅の開発とサンプリング及び調査研究事業に対して補助を行いました。

R3-5指標

地場産業（せんべい、ゆかた、皮革）の振興発展のため、事業者が行う需要の拡大、販路の開拓並びに啓発を行う活性化事業に対し、補助金などの支援を行います。
また、市内外のイベントなどにおいて地場産業の紹介、ＰＲを行うとともに、東京オリンピック・パラリンピックを契機として草加せんべいを国際化するため、外国人を対象とした販売促進や海外展開などの取組を支援します。さらには各業界の後継者の発掘や育成についても支援します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
―	―	目標	―	―	―	―	―	―
		実績	―	―				
		評価	―	―				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

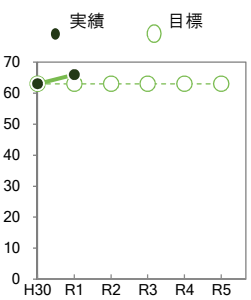
―

評価　R3-5指標

―　活動指標にある取組を行うことで、地場産業を振興する団体に加盟している事業所数を維持し、地域に根差した産業を育成します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
地場産業を振興する団体に加盟している事業所数	事業所	目標	63	63	63	63	63	63
		実績	63	66				
		評価	○	○				



（3）活気の創出～にぎわいのあるまちをつくる
1）にぎわいの創出とものづくりの発信

施　策｜１３　地域とともに栄える産業の振興
施策の柱｜０５　都市農業の振興

指標コード　1305

担当部局｜自治文化部
担　当　課｜都市農業振興課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

草加市都市農業振興基本計画策定（令和元年度）を受け、計画の中のアクションプランで示された具体的な取組みを進め、都市農業の振興につなげていきます。

また、いくつかの取組みを進めていくにあたり、農商福連携・販路や物流といった農業以外の関わりもあることから、様々な機関との連携を深めながら都市農業が抱える課題を解決していきます。

2｜活動指標

[定性指標]R1実績

都市農業フェアなどの市内各イベントにおいて地場農産物の販売、また、庭先販売マップの作成や配布を行い、地産地消の推進を行いました。

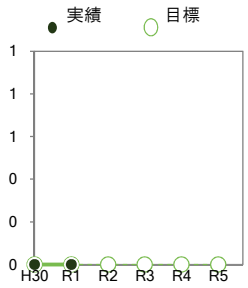
R3-5指標

都市農業の振興に関する事業として、引き続き、各種イベントや市内飲食店・小売店等を通じて地場農産物のＰＲを進めるとともに、庭先販売への支援を強化する施策を進めていきます。

また、物流・販路、農商連携の取組みなど、農業者以外とも横断的に取組みを進めるとともに、学校食育や食育といった本市の都市農業に魅力・価値を実感してもらえるような仕組みづくりや新たな支援策を進めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

評価

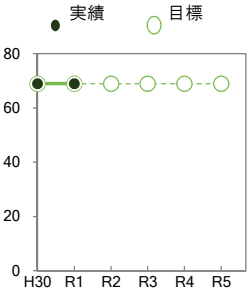
－

R3-5指標

庭先販売の情報発信における仕組みづくり（ＳＮＳ等）や庭先販売のＰＲ発信等、庭先販売に関わる様々な事業を展開することにより、庭先販売農家のＰＲを推進し、庭先販売農家数の維持につなげます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
庭先販売農家数（軒）	軒	目標	69	69	69	69	69	69
		実績	69	69				
		評価	○	○				



（３）活気の創出
１）にぎわいの創出とものづくりの発信

施 策 14　おもてなしの心が息づく観光の振興

施策の意図：　本市の観光の魅力向上を図ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　11　おもてなしの心が息づく観光の振興

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	25.1%	37.2%	40.0%	49.9%	46.9%
施策の重要度	60.9%	61.0%	65.3%	67.6%	63.1%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	51,108	27,764	28,020	22,575	57,459	21,211

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　魅力ある観光の推進

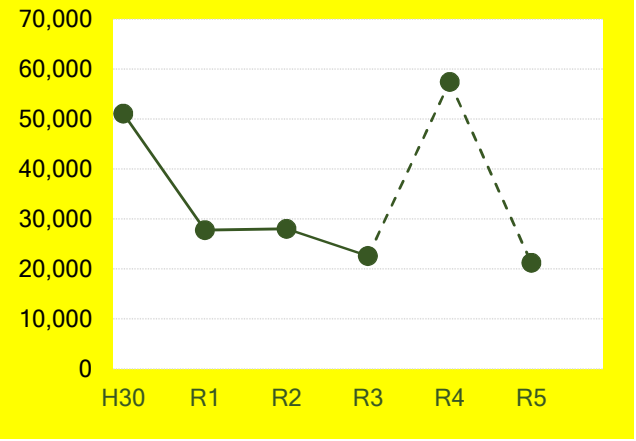
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		51,108	27,764	28,020	22,575	57,459	21,211	
観光推進事業	○	51,108	27,764	28,020	22,575	57,459	21,211	文化観光課
草加松原魅力アップ事業		0	0	0	0	0	0	文化観光課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

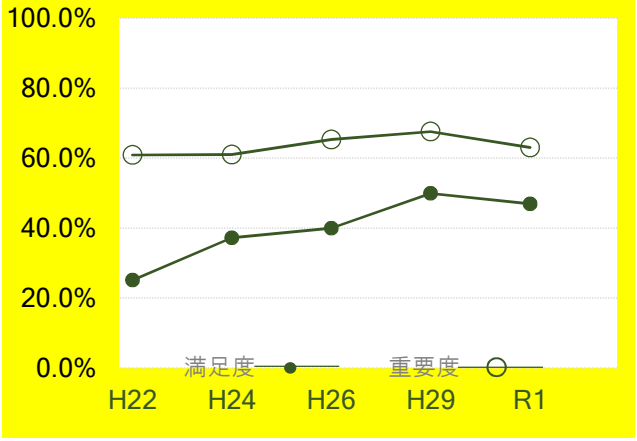
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)



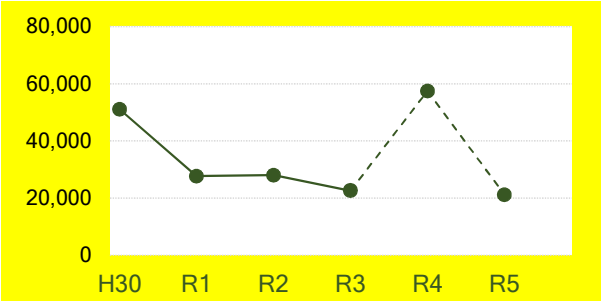
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　魅力ある観光の推進



施　　策 ｜ １４　おもてなしの心が息づく観光の振興

施策の柱 ｜ ０１　魅力ある観光の推進

指標コード　1401

担当部局 ｜ 自治文化部
担 当 課 ｜ 文化観光課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

観光資源をネットワーク化し、草加の魅力を広く市内外に情報発信するほか、本市を訪れた方々をもてなす仕組みづくりを進め、観光により本市のブランド力の向上を図り、多くの方々が訪れるまちを目指します。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

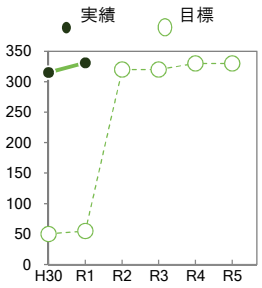
①広報そうか掲載回数　：65回
②ホームページ掲載回数：53回
③SNS掲載回数　　：213回

R3-5指標

広報、ホームページなどの本市が主体となるPRやマスコミへの情報提供を行います。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
広報、ホームページ、ＳＮＳ、雑誌・新聞などの掲載回数	回	目標	50	55	320	320	330	330
		実績	315	331				
		評価	○	○				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

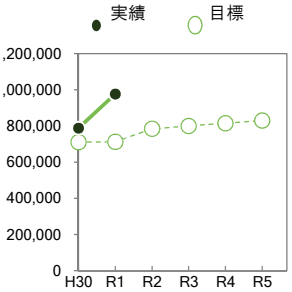
－

評価　R3-5指標

－　本市への来街者数を増やします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
入込観光客数	人	目標	711,600	713,600	786,000	801,000	816,000	831,000
		実績	789,330	977,572				
		評価	○	○				



（３）活気の創出
２）心地よい風景づくり

施 策 15　心地よいまちづくりの推進

施策の意図：　美しい景観を創出するとともにだれもが安全に不自由なく利用できる施設を整備します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　4　心地よいまちづくりの推進

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	21.4%	38.8%	41.5%	54.4%	51.8%
施策の重要度	47.1%	67.6%	65.6%	79.7%	82.8%

※H22は景観のみの数値（ユニバーサルデザインは含まず）

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	10,178	6,724	5,704	221	1,416	1,531

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　生活風景の創出

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		10,178	6,724	5,704	221	1,416	1,531	
まちなみ景観事業	○	9,178	5,724	4,704	220	416	531	都市計画課
今様・草加宿景観形成事業		1,000	1,000	1,000	1	1,000	1,000	都市計画課

施策の柱　02　だれもが利用しやすいまちづくり

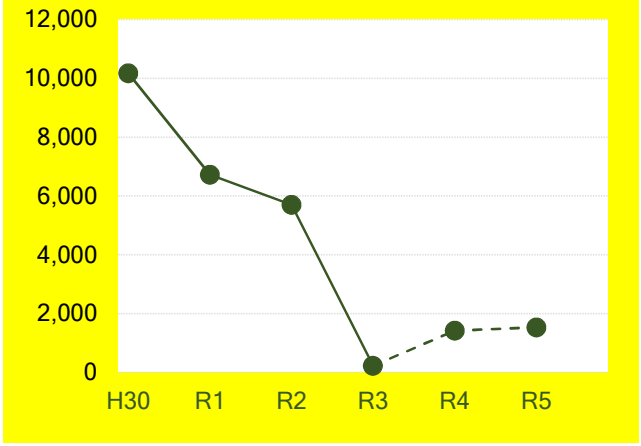
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		0	0	0	0	0	0	

※関連事務事業　施策40　施策の柱01　政策形成事業【総合政策課】

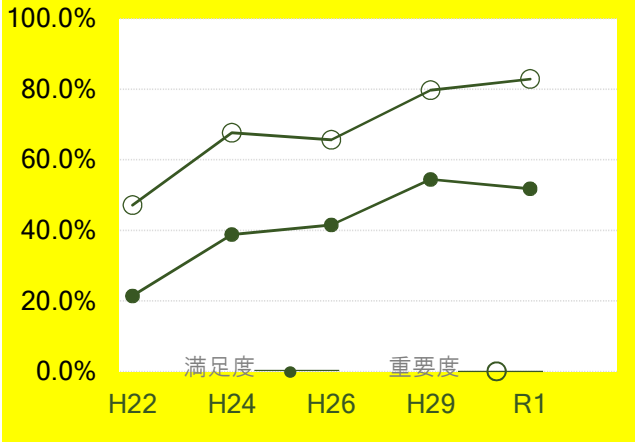
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)



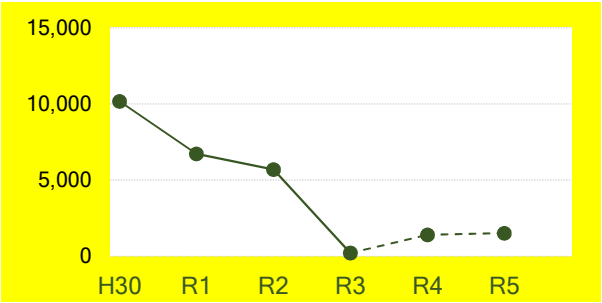
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移



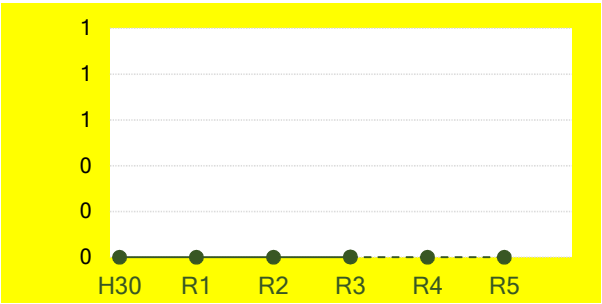
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　生活風景の創出



施策の柱　02　だれもが利用しやすいまちづくり



施　策｜１５ 心地よいまちづくりの推進
施策の柱｜０１ 生活風景の創出

指標コード　1501

担当部局｜都市整備部
担　当　課｜都市計画課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

良好なまちなみ景観の創出や保全等を図ることにより、まち全体の価値を向上させ、住んでみたいと思えるまちにするため、改定景観計画・景観条例に基づく届出制度の運用などにより、地域の特性を活かした魅力的な景観づくりの推進を図ります。

2｜活動指標

[定性指標]R1実績

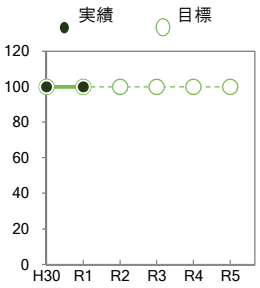
－

R3-5指標

草加市景観計画・景観条例では、市の総合的な景観づくりの方針とともに、景観づくりのルールとして建物の形態や意匠、色彩についての景観形成基準を定め、建築物を建築する場合などには、届出制度によりこれらの基準に適合することを義務づけていることから、同計画・条例を適正に運用します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
景観形成基準に適合した件数の割合（届出のうち勧告又は変更命令をしなかった件数÷届出件数）	%	目標	100	100	100	100	100	100
		実績	100	100				
		評価	○	○				



3｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

評価

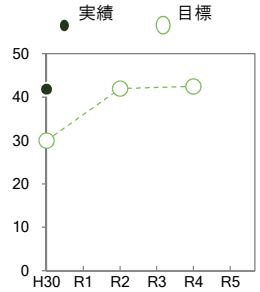
－

R3-5指標

地域の特性をいかした魅力的な景観づくりの推進を図ります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
草加市のまちなみや風景が美しく心地よいと感じている市民の割合	%	目標	30		42		42.5	
		実績	41.8					
		評価	○					



（3）活気の創出～にぎわいのあるまちをつくる
2）心地よい風景づくり

施　　策 ｜ １５ 心地よいまちづくりの推進

施策の柱 ｜ ０２ だれもが利用しやすいまちづくり

指標コード　1502

担当部局 ｜ 総合政策部
担 当 課 ｜ 総合政策課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

だれもが尊重され個性を発揮できるまちづくりを展開していくため、公共施設のバリアフリー化を進めるとともに、市の取組を周知し、ユニバーサルデザインの普及啓発に努めています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

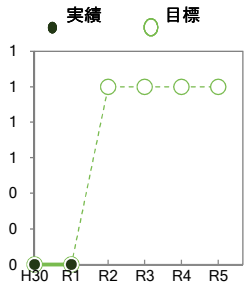
―

R3-5指標

埼玉県福祉のまちづくり条例に基づき、公共施設のバリアフリー化を進めるとともに、ユニバーサルデザインの事例を紹介し、ユニバーサルデザインの普及啓発に努めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
そうかユニバーサルデザイン事例集による新規紹介数	件	目標	－	－	1	1	1	1
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

ユニバーサルデザインの考え方を理解し、すべての人を尊重する意識を醸成していくことで、ユニバーサルデザインの考え方に基づくまちづくりを推進しました。

評価

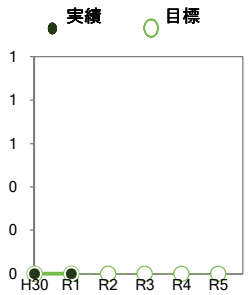
○

R3-5指標

埼玉県福祉のまちづくり条例の趣旨に則り、商店などの施設や道路などが整備され、だれもが安心して生活できるようになることをめざします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



（４）地域の共生
１）活力と生きがいのある高齢社会

施 策 16　総合的な高年者施策の推進

施策の意図：　高年者の自立と社会参加を図ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　15 高年者福祉の推進

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	20.7%	35.4%	38.4%	57.8%	64.2%
施策の重要度	83.3%	80.4%	76.5%	89.9%	89.1%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	2,745,646	2,891,475	3,502,387	3,353,177	3,473,375	3,524,350

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　高年者の自立支援

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		671,164	662,840	993,702	688,866	712,959	702,699	
国民年金制度の推進		7,750	6,397	7,748	8,894	7,271	7,271	保険年金課
老人施設入所委託事業		69,598	63,465	82,660	72,569	72,569	72,569	長寿支援課
社会福祉施設管理運営事業		387,810	360,631	374,917	355,347	382,023	371,763	長寿支援課
高年者在宅生活支援サービス事業		21,402	21,047	25,682	25,865	25,865	25,865	長寿支援課
訪問介護サービス補助事業		1	1	1	1	1	1	介護保険課
介護サービス利用者負担額補助事業		179,150	192,621	222,341	222,225	222,225	222,225	介護保険課
社会福祉法人利用者負担軽減措置補助事業		1	6	4	1	1	1	介護保険課
介護サービス利用者負担額軽減支援事業（原発被災関連）		85	980	667	410	410	410	介護保険課
認知症検診事業		5,367	4,281	4,067	2,594	2,594	2,594	長寿支援課
高年者プラン策定事業		0	4,411	5,665	0	0	0	長寿支援課
介護ロボット普及促進事業		0	9,000	1,000	0	0	0	介護保険課
社会福祉施設整備事業		0	0	268,950	0	0	0	長寿支援課
介護保険事業所支援事業		0	0	0	960	0	0	介護保険課

※関連事務事業　施策16　施策の柱03　介護保険特別会計繰出金【長寿支援課・介護保険課】

施策の柱　02　社会参加と生きがいづくり

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		114,261	120,593	123,753	65,865	65,865	65,865	
高年者健康づくり推進事業		772	702	645	568	568	568	長寿支援課
高年者団体支援事業		19,549	19,432	19,523	19,375	19,375	19,375	長寿支援課
高年者敬老事業		93,940	100,459	103,585	45,922	45,922	45,922	長寿支援課

※関連事務事業　施策16　施策の柱03　介護保険特別会計繰出金【長寿支援課・介護保険課】

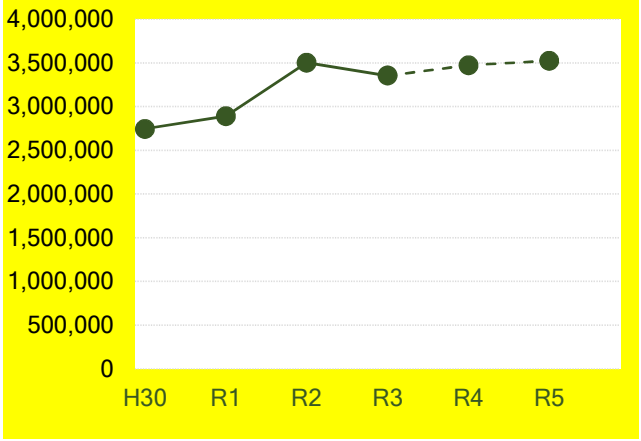
施策の柱　03　介護保険制度の円滑な実施

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		1,960,221	2,108,042	2,384,932	2,598,446	2,694,551	2,755,786	
介護保険特別会計繰出金		1,960,221	2,108,042	2,384,932	2,598,446	2,694,551	2,755,786	介護保険課

（特別会計）

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
（施策の柱03）								
介護保険特別会計		14,064,486	15,227,689	16,548,294	17,086,080	18,236,126	19,463,581	介護保険課

事業費推移(千円)

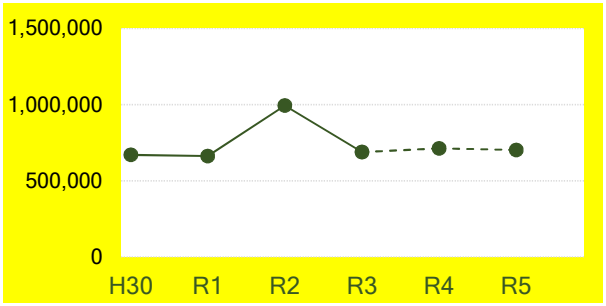


市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移

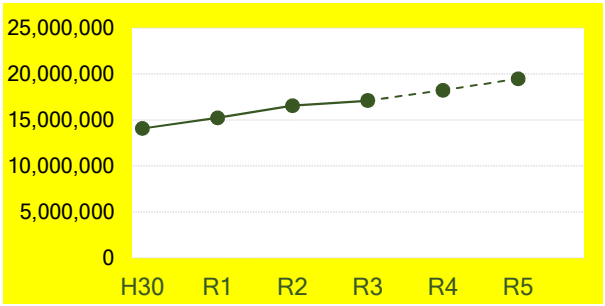
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

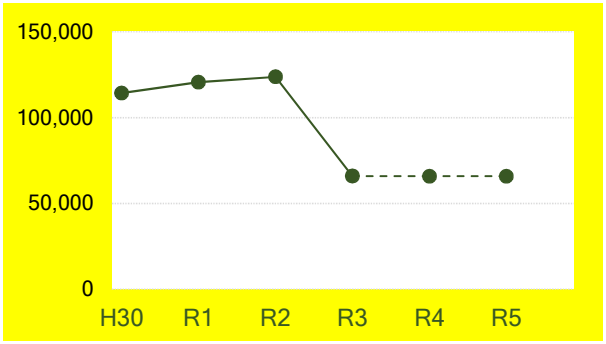
施策の柱　01　高年者の自立支援



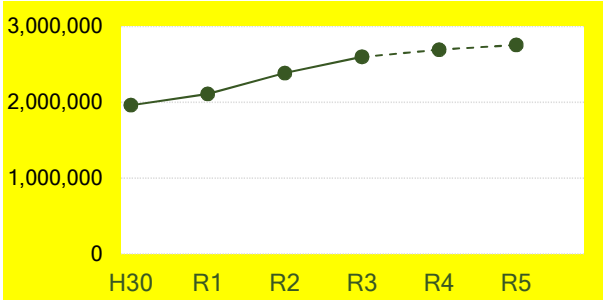
（特別会計）03　介護保険特別会計



施策の柱　02　社会参加と生きがいづくり



施策の柱　03　介護保険制度の円滑な実施



施　　策 ｜ １６ 総合的な高年者施策の推進
施策の柱 ｜ ０１ 高年者の自立支援

指標コード　1601

担当部局 ｜ 健康福祉部
担 当 課 ｜ 長寿支援課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	**I 連動・数値化可能**
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

高年者が住み慣れた地域で自立した生活を続けることができるよう、住民主体の通いの場となる体操教室「ジャンプ教室」に対し、介護予防に関する専門的知見を有する専門職の派遣を行い、効果的かつ効率的に介護予防活動に取り組むことができるよう支援を行っています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

―

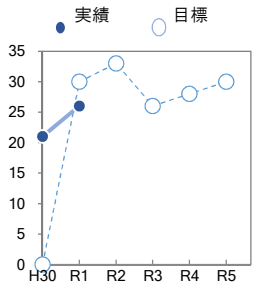
R3-5指標

住民主体の通いの場となる体操教室「ジャンプ教室」に対し、効果的かつ効率的に介護予防活動に取り組むことができるよう、専門職を派遣します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
ジャンプ教室における講師派遣回数	回	目標	－	30	33	26	28	30
		実績	21	26				
		評価	－	○				

※令和3年度から各団体が講師派遣依頼ができる回数を、3回から2回に変更するため、R3・R4の目標値を修正



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

評価

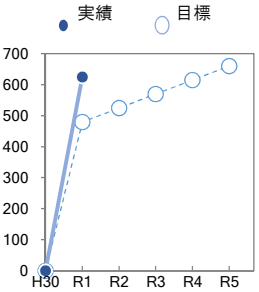
－

R3-5指標

専門職の講師派遣を通して、正しい知識を持って自ら介護予防に取り組む住民を増やします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
専門職による講義の受講者数	人	目標	－	480	525	570	615	660
		実績	－	625				
		評価	－	○				



施　　策 ｜ １６ 総合的な高年者施策の推進
施策の柱 ｜ ０２ 社会参加と生きがいづくり

指標コード　1602

担当部局 ｜ 健康福祉部
担 当 課 ｜ 長寿支援課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

日常生活上の支援を必要とする高年者が住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続するために、地域住民が地域社会に関わり、住民主体の活動、地域の団体、企業、行政の協働を通じて社会参加、介護予防、生活支援につながる活動の場の提供体制を構築するため、生活支援コーディネーターを配置し、地域づくりや支え合いの活動についての話し合いの場である協議体を設置します。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

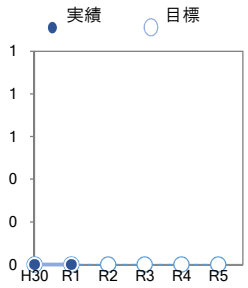
生活支援コーディネーターとして、市全体の地域づくりをコーディネートする1層のコーディネーターを1人、各地域のコーディネートを行う2層のコーディネーターを5人配置し、支え合いの地域づくりの支援を行いました。

R3-5指標

地域住民が主体となる地域づくりや支え合いの活動を生活支援コーディネーターが調整・支援を行います。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

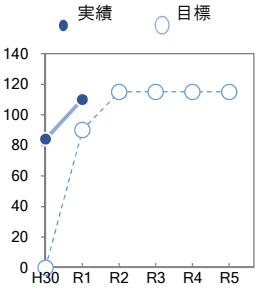
－

評価　R3-5指標

－　生活支援コーディネーターと連携を図り、地域づくりや支え合いの活動を行う団体等を創設・支援し、市民が活用できる地域資源を増やします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
生活支援コーディネーターと連携し、地域づくりや支え合いの活動を行う団体数	団体	目標	－	90	115	115	115	115
		実績	84	110				
		評価	－	○				



施　　策 ｜ １６　総合的な高年者施策の推進
施策の柱 ｜ ０３　介護保険制度の円滑な実施

指標コード　1603

担当部局 ｜ 健康福祉部
担　当　課 ｜ 長寿支援課・介護保険課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

介護保険料の賦課徴収や要介護認定、介護給付等の事務の適正な実施を行うとともに、地域における高年者支援の充実と、それを支える社会基盤の整備を進め、地域包括ケアシステムの構築を目指すなど、安定した介護保険制度の運営を図ります。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

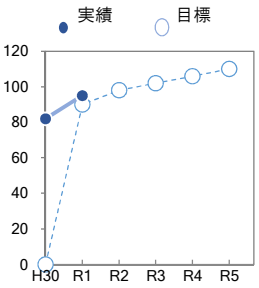
－

R3-5指標

地域における高年者の課題を整理し、解決策を検討する中で、関係者間のネットワーク構築や地域資源の開発等を目的として、医療、介護関係者等の多職種が協働で事例の検討を行う地域ケア会議を開催します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
地域ケア会議における事例検討件数	件	目標	－	90	98	102	106	110
		実績	82	95				
		評価	－	－				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

―

評価

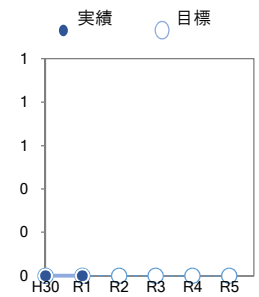
－

R3-5指標

住み慣れた地域で暮らし続けるため、問題点を把握、解決しながら、地域のつながり機能を強化するなど、保険者機能の強化を図り、介護保険制度の持続性を確保します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



（４）地域の共生
２）みんなで取り組む子育て

施 策 17　児童福祉の推進

施策の意図：　子育て環境を整備し、子どもたちの健全な育成を図ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　16 児童福祉の推進

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	24.4%	37.6%	40.3%	56.4%	56.6%
施策の重要度	75.9%	76.9%	73.1%	89.8%	92.8%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	13,661,093	14,512,908	16,039,563	16,008,852	15,832,081	15,212,570

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　子育て支援の推進

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		1,014,142	1,093,935	2,380,646	2,726,050	2,573,563	1,750,060	
児童館・児童センター運営事業		77,606	137,926	639,652	344,392	457,530	88,205	子ども育成課
子どもにやさしいまちづくり推進事業		1,981	11,905	1,735	1,713	1,713	1,713	子育て支援課
子育て支援センター及び児童発達支援センター運営事業	○	221,085	240,374	288,738	941,723	676,098	221,920	子育て支援センター
子育て応援事業		39,891	39,893	41,320	41,881	41,881	41,881	子ども育成課
幼稚園就園奨励推進事業		673,579	663,837	1,409,201	1,396,341	1,396,341	1,396,341	保育課

施策の柱　02　安全安心な保育の推進

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		5,537,798	6,028,897	6,395,566	6,130,624	6,111,732	6,315,724	
公立保育園運営事業	○	942,530	926,689	1,030,415	949,400	941,947	939,163	保育課
民間保育推進事業	○	3,480,857	3,503,616	3,829,121	3,858,758	3,858,758	3,858,758	保育課
保育施設整備事業		213,661	690,058	503,546	377,513	367,599	574,157	保育課
放課後児童健全育成事業		829,541	860,944	993,454	905,479	903,954	904,172	子ども育成課
保育ステーション事業		23,363	23,569	23,713	23,870	23,870	23,870	保育課
ファミリー・サポート・センター事業		10,000	9,993	9,965	9,960	9,960	9,960	保育課
家庭保育室推進事業		37,846	14,028	5,352	5,644	5,644	5,644	保育課

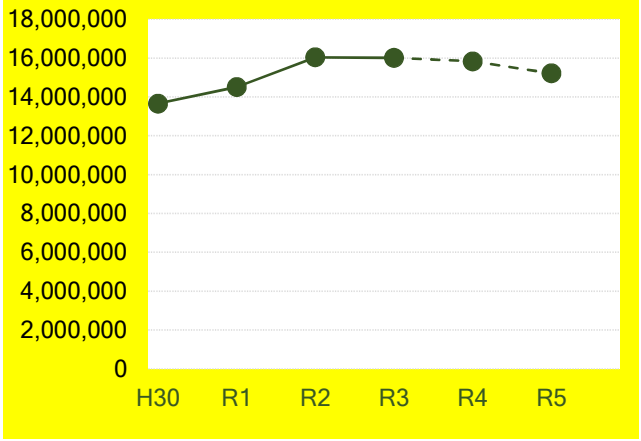
施策の柱　03　子どもの発達支援

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		1,207,509	1,344,050	1,590,495	1,542,040	1,542,040	1,542,040	
障害児家庭支援事業	○	1,198,085	1,334,369	1,581,024	1,532,569	1,532,569	1,532,569	子育て支援課
育成医療費（自立支援医療）支給事業		9,424	9,681	9,471	9,471	9,471	9,471	子育て支援課

施策の柱　04　子育て支援への経済的支援

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		5,901,644	6,046,026	5,672,856	5,610,138	5,604,746	5,604,746	
こども医療費・ひとり親家庭等医療費支給事業	○	972,904	985,425	952,156	933,235	933,235	933,235	子育て支援課
ひとり親家庭等支援事業		899,569	1,134,254	868,715	887,670	884,973	884,973	子育て支援課
児童手当事業		4,029,171	3,926,347	3,851,985	3,789,233	3,786,538	3,786,538	子育て支援課

事業費推移(千円)

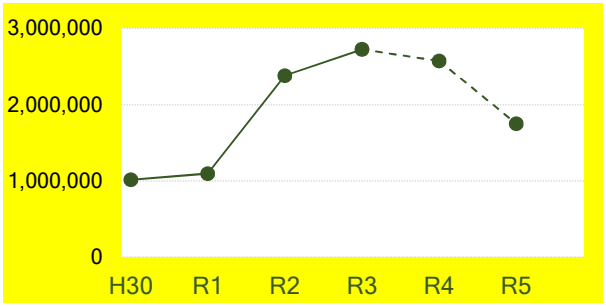


市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移

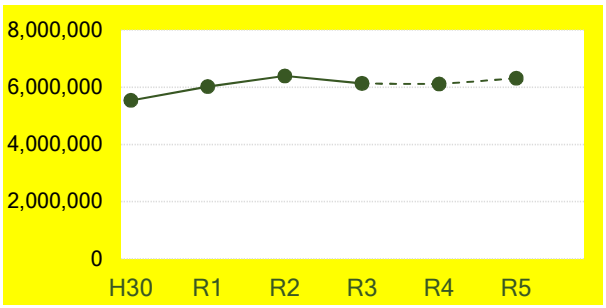
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

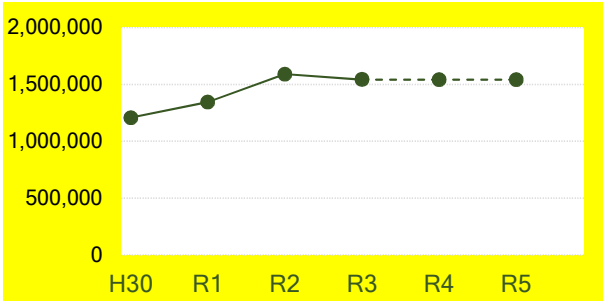
施策の柱　01　子育て支援の推進



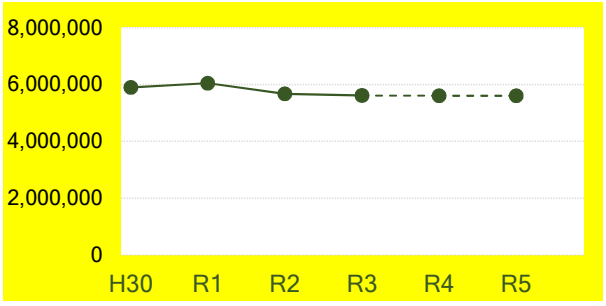
施策の柱　02　安全安心な保育の推進



施策の柱　03　子どもの発達支援



施策の柱　04　子育て支援への経済的支援



施　　策 ｜ １７　児童福祉の推進
施策の柱 ｜ ０１　子育て支援の推進

指標コード　1701

担当部局 ｜ 子ども未来部
担　当　課 ｜ 子育て支援センター

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

市における子ども・子育て支援施策を計画的に運用していくため、「草加市子ども・子育て支援事業計画」や「草加市次世代育成支援行動計画」を策定しています（令和２年度からは新たな計画「草加市子どもプラン」を策定予定）。その計画に基づき各種子育て支援施策を展開しており、「そうか子育て応援・情報サイトぼっくるん」による市民目線での子育て情報の提供、子育て支援コーディネーターなどによる相談支援、さらには地域ぐるみで子育てを支援するため「子育て応援隊」として活動内容の周知なども行っています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

－

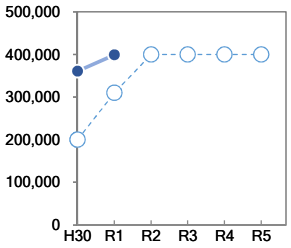
R3-5指標

「市内で子育てをしている市民が、知りたい情報・必要な情報」へ簡単にアクセスできるよう、平成26年度から草加市と市民協働で「そうか子育て応援・情報サイトぼっくるん」を運営しています。
市民と協働で運営することで、市民目線に立った細やかな情報を提供します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
情報サイトぼっくるんへのアクセス数	件	目標	200,000	310,000	400,000	400,000	400,000	400,000
		実績	360,776	398,797				
		評価	○	○				

※R1の実績に基づき、R3・R4の目標値を修正



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

―

評価

－

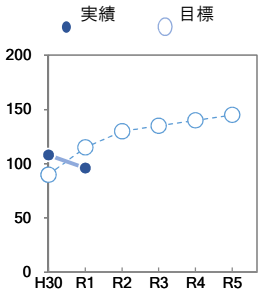
R3-5指標

草加市で子育て支援を行う団体や個人等で構成される「子育て応援隊」を「ぼっくるん」で紹介し、子育て支援ネットワークの拡充に努めています。
子育て応援隊の活動内容を周知することで、地域ぐるみで子育て支援する環境整備を図ります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
子育て応援隊登録団体数（個人・法人含む）	団体	目標	90	115	130	135	140	145
		実績	108	96				
		評価	○	▲				

※R1の実績に基づき、R3・R4の目標値を修正



施　　策 | １７ 児童福祉の推進
施策の柱 | ０２ 安全安心な保育の推進

指標コード　1702

担当部局 | 子ども未来部
担 当 課 | 保育課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 | 概要

市内の公立保育園において、通常保育の他に延長保育・育成保育・産休明け保育等の特別保育事業を実施し、保育サービスの充実を図っています。また、増加する待機児童と多様化する保育ニーズに対応していくため、民間活力を導入し、民間認可保育所及び地域型保育による保育を提供するとともに、当該施設に対し運営の円滑化及び公立保育園との格差是正等のための補助を行っています。

2 | 活動指標

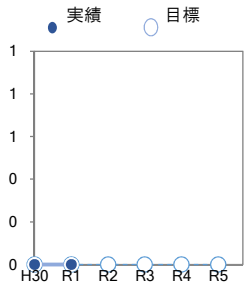
[定性指標]R1実績

市内の公立保育園において、通常保育のほか延長保育・育成保育・産休明け保育等の特別保育事業を実施し、保育サービスの充実を図りました。また、保育士等募集のポスター掲示や、広報での募集を行い待機児童数解消のため保育士の確保に努めました。
待機児童の解消を図るため、市内幼稚園及び家庭保育室の新制度への移行に向け、支援等を行いました。また、多様な保育ニーズに応えられるよう、市内幼稚園と情報連携を図り、保育環境を整えました。

R3-5指標

市内の公立保育園における通常保育のほか延長保育・育成保育・産休明け保育等の特別保育事業を実施し、引き続き保育サービスの充実を図っていきます。また、待機児童数解消のため保育士の確保に努めます。
民間認可保育所をはじめ小規模保育施設など既存の保育施設を活用し、待機児童数の解消をめざします。また、市内の幼稚園などとの情報連携を行い、多様な保育ニーズに応えられる保育環境を整えていきます。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
-	-	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 | 成果指標

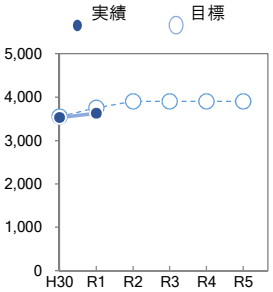
[定性指標]R1実績

―

評価　R3-5指標

―　実施計画で定めた指標が、各年度の目標値を達成することをめざします。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
公立保育園、民間認可保育所、地域型保育、認定こども園の受入人数	人	目標	3,551	3,757	3,900	3,900	3,900	3,900
		実績	3,531	3,627				
		評価	▲	▲				



施　　策 ｜ １７　児童福祉の推進
施策の柱 ｜ ０３　子どもの発達支援

指標コード　1703

担当部局 ｜ 子ども未来部
担　当　課 ｜ 子育て支援課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

障がい児とその保護者に対し、居宅生活に必要な福祉サービスを提供することにより、障がい児を持つ保護者の精神的・経済的負担の軽減を図っています。

2 ｜活動指標

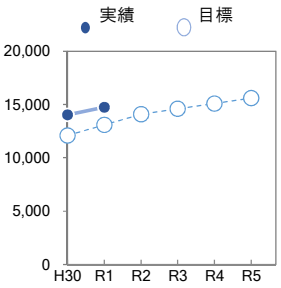
[定性指標]R1実績

―

R3-5指標

居宅生活を送る障がい児に対して必要な福祉サービスを提供します。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
障がい児通所給付延利用者数	人	目標	12,100	13,100	14,100	14,600	15,100	15600
		実績	14,027	14,753				
		評価	○	○				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

障がい児のいる家庭の状況把握と障がい児とその家族の支援の充実に努め、障がい児世帯の経済的・精神的負担の軽減に努めました。

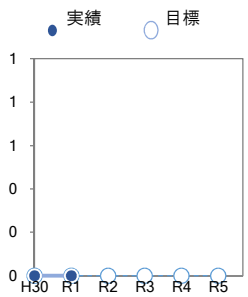
評価

○

R3-5指標

居宅生活を送る障がい児の障がい状態及び家庭状況に応じ、障がい児世帯の経済的・精神的負担軽減を図ることにより、障がいの有無にかかわらず、すべての子ども達の健全な育成と福祉を推進します。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



施　　策 ｜ １７　児童福祉の推進

施策の柱 ｜ ０４　子育て世帯への経済的支援

指標コード　1704

担当部局 ｜ 子ども未来部
担　当　課 ｜ 子育て支援課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

１｜概要

必要とする医療が容易に受けられるとともに医療費負担を軽減するために、こども医療費を通院については１５歳に達する日以後の最初の３月３１日まで、入院については１８歳に達する日以後の最初の３月３１日までを対象として支給します。

２｜活動指標

[定性指標]R1実績

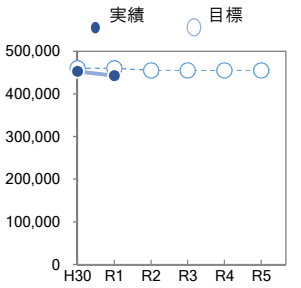
こども医療費の支給により保護者の経済的負担を軽減するとともに、福祉の推進を図りました。

R3-5指標

こども医療費につきましては、令和２年度から入院に係る支給対象を従前の１５歳年度末から１８歳年度末へと拡大し、支給を行っています。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
延支給件数	件	目標	460,000	460,000	455,000	455,000	455,000	455,000
		実績	452,522	442,638				
		評価	○	○				



３｜成果指標

[定性指標]R1実績

市内受診する場合には、現物給付化により医療機関内で医療費の自己負担分の助成が完結しており、また、市外受診等で医療費自己負担分の申請があったものにつきましては、適正な審査を行った上で滞りなく支給できているため、子育て世代における医療費の経済的負担軽減は達成できています。

評価

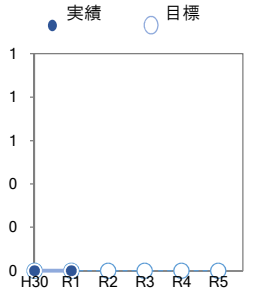
○

R3-5指標

保護者の経済的負担の軽減を図ることで、家庭環境に関わらず、全ての子ども達の健全な育成と福祉の推進を図ります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



（４）地域の共生
２）みんなで取り組む子育て

施 策 | 18　目指す「草加っ子」(15歳の姿)を育む幼保小中を一貫した教育の推進

施策の意図： 変化の激しい社会を生き抜くことのできる、みずから学び、心豊かに、たくましく生きる「草加っ子」を育成します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　17 信頼される学校教育の推進

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	27.6%	35.4%	40.8%	52.3%	57.6%
施策の重要度	78.5%	80.1%	75.6%	88.1%	91.2%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	1,177,838	1,197,261	1,323,428	1,232,617	1,223,407	1,138,644

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　子ども教育の連携の推進

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		56,498	54,572	55,522	51,876	51,582	51,582	
子ども教育連携推進事業	○	18,413	16,139	12,863	12,788	12,494	12,494	子ども教育連携推進室
「草加っ子」を育む子ども教育連携教員配置事業	○	38,085	38,433	42,659	39,088	39,088	39,088	子ども教育連携推進室

施策の柱　02　自ら学ぶ「草加っ子」の育成

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		191,216	224,872	272,197	236,733	222,575	137,699	
学力向上推進事業	○	19,816	20,900	22,307	14,158	0	0	指導課
学校教育補助員配置事業	○	71,957	73,583	108,785	81,297	81,297	81,297	指導課
土曜学習推進事業	○	6,301	6,140	6,140	5,315	5,315	5,315	指導課
英語教育・国際理解教育推進事業	○	93,142	124,249	132,840	133,786	133,786	48,910	指導課
日本語指導支援事業				2,125	2,177	2,177	2,177	指導課

施策の柱　03　心豊かな「草加っ子」の育成

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		136,486	131,415	147,329	132,491	132,491	132,491	
豊かな心推進事業	○	241	156	1,165	156	156	156	指導課
音楽教育推進事業	○	1,692	1,785	1,820	1,820	1,820	1,820	指導課
自然教室推進事業	○	80,077	74,273	70,089	66,521	66,521	66,521	指導課
生徒指導推進事業	○	51,260	50,273	70,318	60,108	60,108	60,108	指導課
いじめ撲滅推進事業	○	3,216	4,928	3,937	3,886	3,886	3,886	指導課

施策の柱　04　たくましく生きる「草加っ子」の育成

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		380,142	403,792	402,288	404,464	410,366	410,479	
学校体育推進事業	○	3,703	3,847	4,542	4,543	3,781	3,781	指導課
中学校部活動推進事業	○	2,842	2,845	2,848	2,848	2,848	2,848	指導課
学校給食推進事業（小学校）		29,197	31,104	32,917	33,643	36,685	36,685	学務課
学校給食推進事業（中学校）		247,560	277,045	272,485	273,217	276,839	276,952	学務課
学校給食管理運営事業		6,554	2,266	1,034	1,028	1,028	1,028	学務課
就学時健康診断等事業		2,672	2,647	2,655	2,666	2,666	2,666	学務課
学校保健安全衛生・各種健康診断事業（小学校）		58,293	56,153	57,603	58,024	58,024	58,024	学務課
学校保健安全衛生・各種健康診断事業（中学校）		29,299	27,863	28,182	28,473	28,473	28,473	学務課
学校医等の公務災害補償事務		22	22	22	22	22	22	学務課

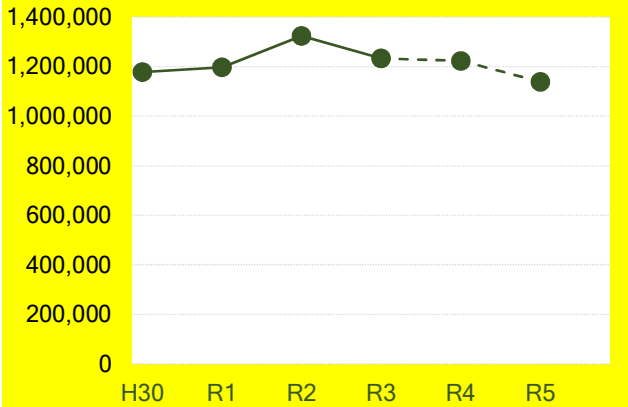
施策の柱　05　多様なニーズに対応した教育と支援の充実

	関連指標	H29	H30	R1	R2	R3	R4	担当課
小計		399,251	368,748	430,404	391,994	391,334	391,334	
教育相談充実事業	○	36,858	36,652	62,255	49,805	49,805	49,805	教育支援室
特別支援教育充実事業		83,934	85,428	118,241	92,581	91,921	91,921	教育支援室
特別支援教育就学奨励費補助事業（小学校）		3,822	3,699	3,738	4,278	4,278	4,278	教育支援室
特別支援教育就学奨励費補助事業（中学校）		2,746	2,333	3,089	3,084	3,084	3,084	教育支援室
学校就学援助事業（小学校）		118,682	110,630	112,142	112,031	112,031	112,031	学務課
学校就学援助事業（中学校）		133,317	111,799	113,297	112,767	112,767	112,767	学務課
入学準備金・奨学資金貸付事業		19,580	17,945	17,350	17,146	17,146	17,146	総務企画課
外国人学校児童生徒保護者補助事業		312	262	292	302	302	302	総務企画課

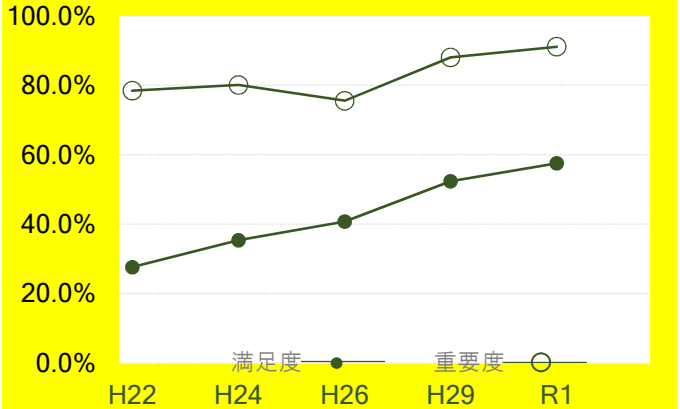
施策の柱　06　「草加っ子」の学びを支える指導力の向上

	関連指標	H29	H30	R1	R2	R3	R4	担当課
小計		14,245	13,862	15,688	15,059	15,059	15,059	
教職員研修推進事業	○	7,645	7,602	9,188	8,549	8,549	8,549	指導課
草加っ子「生き生きプラン」推進事業	○	6,600	6,260	6,500	6,510	6,510	6,510	指導課

事業費推移(千円)



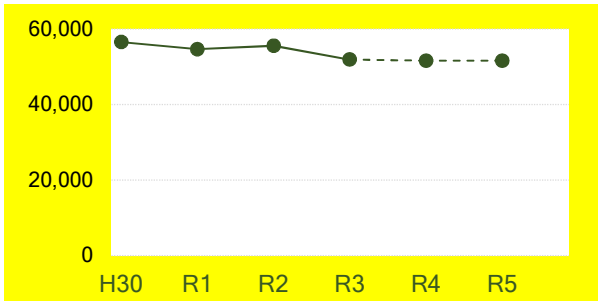
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

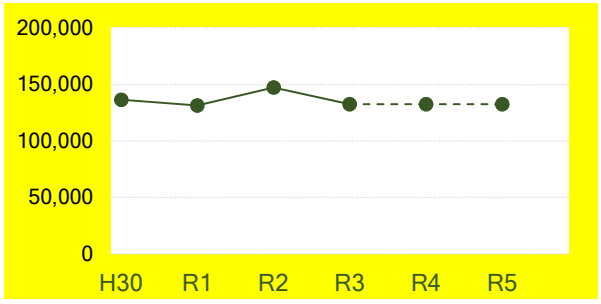
事業費内訳(千円)

施策の柱 01 子ども教育の連携の推進

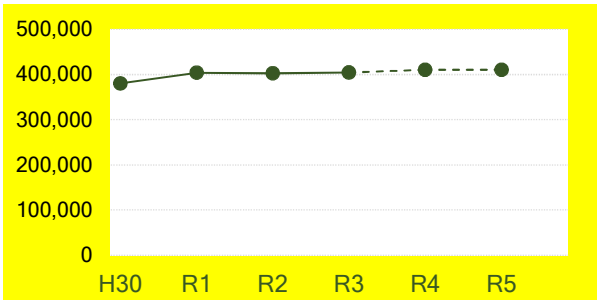


施策の柱 02 自ら学ぶ「草加っ子」の育成

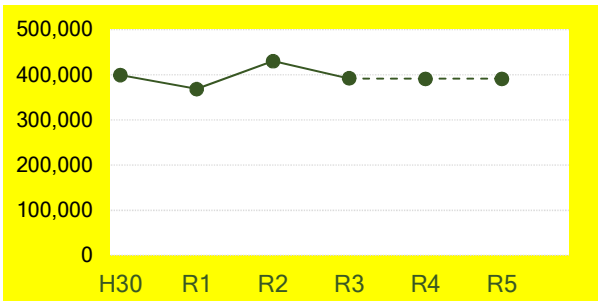
施策の柱 03 心豊かな「草加っ子」の育成



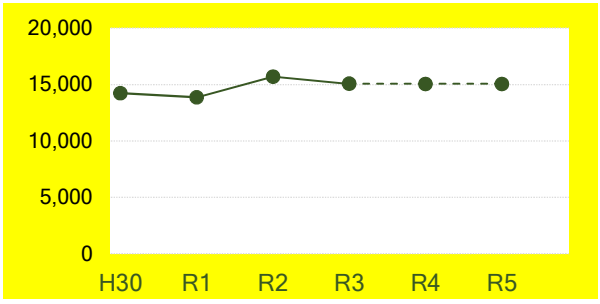
施策の柱 04 たくましく生きる「草加っ子」の育成



施策の柱 05 多様なニーズに対応した教育と支援の充実



施策の柱 06



指標コード　1801

施　　策 ｜ １８ 目指す「草加っ子」(15歳の姿)を育む幼保小中を一貫した教育の推進

施策の柱 ｜ ０１ 子ども教育の連携の推進

担当部局 ｜ 教育総務部
担 当 課 ｜ 子ども教育連携推進室

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

１｜概要

知（自ら学び）・徳（心豊かに）・体（たくましく）のバランスのとれた目指す「草加っ子」（１５歳の姿）の実現に向け、園・学校・家庭・地域が一層の連携のもとに、０歳から１５歳までの子どもの育ちを見通した教育課程の編成などを通じて、幼保小中を一貫した教育に取り組みます。

２｜活動指標

[定性指標]R1実績

―

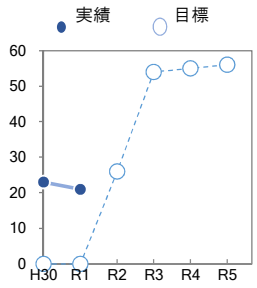
R3-5指標

幼稚園・保育園・認定こども園へ訪問支援を行うことで、幼児教育の充実を図ります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
訪問支援を行った幼稚園・保育園・認定こども園の園数	園	目標	－	－	26	54	55	56
		実績	23	21				
		評価	－	－				

※令和２年度から訪問支援を実施する職員の勤務日数増加に基づき、R3・R4の目標値を修正



３｜成果指標

[定性指標]R1実績

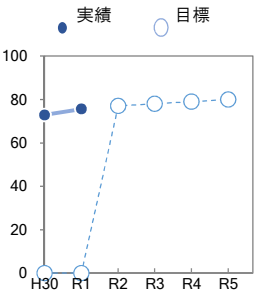
―

評価　**R3-5指標**

－　自己肯定感及び自己有用感の向上を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
自己肯定感が高い児童生徒の割合	%	目標	－	－	77	78	79	80
		実績	72.9	75.6				
		評価	－	－				



指標タイプ

Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

知（自ら学び）・徳（心豊かに）・体（たくましく）のバランスのとれた目指す「草加っ子」（１５歳の姿）の実現に向け、幼保小中を一貫した教育に取り組みます。児童生徒の学力における基礎・基本の徹底を図るとともに、「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の資質・能力を育みます。

2｜活動指標

[定性指標]R1実績

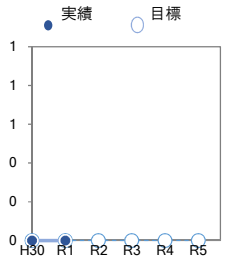
市内３２校の指導訪問において教科・領域の公開授業・研究授業を実施し、基礎・基本の着実な定着と学力向上に向けた授業改善について具体的に指導しました。

R3-5指標

「知・徳・体」のバランスのとれた取組を推進し、「草加っ子の基礎・基本」のより一層の定着を図ります。「指導の基」を活用して、「知」における児童生徒の基礎・基本の更なる定着を図り、学力向上につなげます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3｜成果指標

[定性指標]R1実績

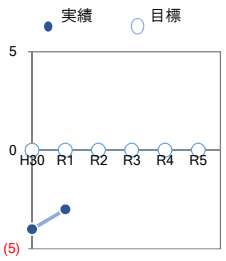
調査結果を分析・考察し、「学力向上対策研修会」等を通して各校の課題解決に向けた学力向上プランの見直しや授業改善について教職員に指導しました。

評価　R3-5指標

－　児童生徒が学ぶ力を伸ばし、学力の向上を目指します。

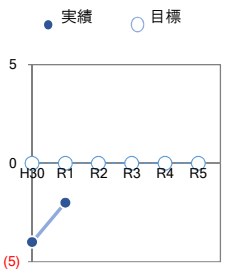
[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
全国学力・学習状況調査における県の平均正答率との差 中学校（国語） ＊H30は、国語ABの平均値を入力しています。	点	目標	0	0	0	0	0	0
		実績	-4	-3				
		評価	▲	▲				



[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
全国学力・学習状況調査における県の平均正答率との差 中学校（数学） ＊H30は、数学ABの平均値を入力しています。	点	目標	0	0	0	0	0	0
		実績	-4	-2				
		評価	▲	▲				



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
2）みんなで取り組む子育て

指標コード　1803

施　　策 | １８ 目指す「草加っ子」(15歳の姿)を育む幼保小中を一貫した教育の推進

施策の柱 | ０３ 心豊かな「草加っ子」の育成

担当部局 | 教育総務部
担　当　課 | 指導課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

１ | 概要

知（自ら学び）・徳（心豊かに）・体（たくましく）のバランスのとれた目指す「草加っ子」（１５歳の姿）の実現に向け、幼保小中を一貫した教育に取り組みます。道徳教育、環境教育、音楽教育、読書活動等を通じて、社会生活の決まりや人との関わり方、基本的モラルを習得した心豊かな児童生徒の育成を目指します。

２ | 活動指標

[定性指標]R1実績

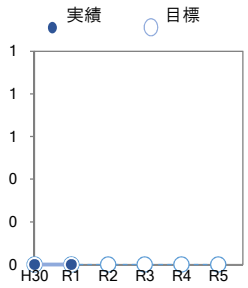
指導訪問において授業を参観し基礎・基本の定着を確認するとともに、全体会等で「豊かな心の育成」について教職員に指導しました。

R3-5指標

「知・徳・体」のバランスのとれた取組を推進し、「草加っ子の基礎・基本」のより一層の定着を図ります。「徳」の基礎・基本である「時を守り、場を清め、礼を正す」などの規律ある生活の更なる徹底を図り、全教育活動を通して児童生徒の豊かな心の育成を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



３ | 成果指標

[定性指標]R1実績

－

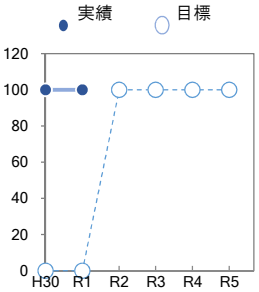
評価　R3-5指標

－

児童生徒が時と場に応じて自ら行動し、けじめがあり、責任のある行動がとれることを目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
「草加っ子の基礎・基本」における規律ある生活が定着（８０％以上）している項目の割合（中学校）	%	目標	－	－	100	100	100	100
		実績	100	100				
		評価	－	－				



指標タイプ

II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 | 概要

知（自ら学び）・徳（心豊かに）・体（たくましく）のバランスのとれた目指す「草加っ子」（１５歳の姿）の実現に向け、幼保小中を一貫した教育に取り組みます。明るく豊かで活力のある生活が営めるよう、運動に親しみ、生活習慣を改善し、日常的に運動する児童生徒を育成します。

2 | 活動指標

[定性指標]R1実績

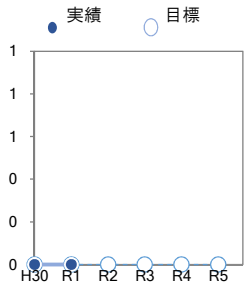
指導訪問や授業研究会等をとおして、体育・保健体育の授業で児童生徒の体力向上を図るための手立てを講じるよう指導を行いました。

R3-5指標

「知・徳・体」のバランスのとれた取組を推進し、「草加っ子の基礎・基本」のより一層の定着を図ります。「体」（健康・体力）における基礎・基本については、体育・保健体育の授業を改善し、更なる基礎・基本の徹底を図り、児童生徒の体力・運動能力の向上を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 | 成果指標

[定性指標]R1実績

新体力テストで自校の体力について分析し、そこで明らかになった課題解決のために各校で体力向上に取り組みました。
体力向上推進委員会で体力向上に向けた検討を行い、体育、保健体育の授業改善やなわとび強化月間など、体力向上に向けた取組を行いました。

評価

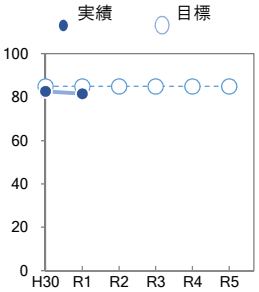
－

R3-5指標

児童生徒の体力・運動能力の向上を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
新体力テストにおける体力・運動能力が総合評価Ａ～Ｅの５段階中Ｃ以上の割合 中学校	%	目標	85	85	85	85	85	85
		実績	82.7	81.6				
		評価	▲	▲				



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
2）みんなで取り組む子育て

指標コード　1805

施　　策 | 18 目指す「草加っ子」(15歳の姿)を育む幼保小中を一貫した教育の推進

施策の柱 | 05 多様なニーズに対応した教育と支援の充実

担当部局 | 教育総務部
担　当　課 | 教育支援室

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 | 概要

児童生徒の不登校などに対応するため、様々な教育相談活動を推進するとともに、学校や関係諸機関と連携を深めることで、一人ひとりの状況に応じた、きめ細かな支援の充実を図ります。

2 | 活動指標

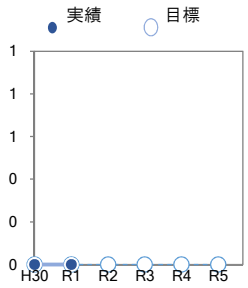
[定性指標]R1実績

電話、面談、訪問支援などによる教育相談を通じて児童生徒が抱える諸問題に対する支援に取り組み、適切な助言に努めました。また、児童生徒の発達の課題や、不登校、虐待が疑われるケースなどに対して、関係機関との連携や、学校適応指導教室の活用等、児童生徒一人ひとりの状況に応じた支援に努めました。

R3-5指標

教育相談体制の更なる充実を図るとともに、スクールソーシャルワーカーや学校支援指導員などの派遣を通じ、学校や関係諸機関との連携を深め、一人ひとりの状況に応じた、きめ細やかな支援の充実を図ります。さらに、学校適応指導教室の活動を充実させるとともに、学校との連携を深めることで、児童生徒の自立と学校への適応を支援していきます。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 | 成果指標

[定性指標]R1実績

－

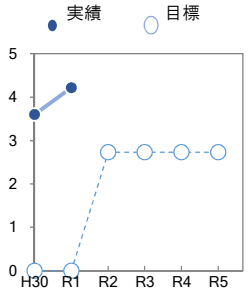
評価

－

R3-5指標

児童生徒の不登校などに対応するため、様々な教育相談活動を推進するとともに、スクールソーシャルワーカーや学校支援指導員などの派遣を通じ、学校や関係諸機関と連携を深めることで、一人ひとりの状況に応じた、きめ細かな支援の充実を図ります。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
不登校児童生徒（年間３０日以上）の割合 中学校	%	目標	－	－	2.73	2.73	2.73	2.73
		実績	3.6	4.22				
		評価	－	－				



（４）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
２）みんなで取り組む子育て

指標コード　1806

施　　策｜１８　目指す「草加っ子」(15歳の姿)を育む幼保小中を一貫した教育の推進

施策の柱｜０６　「草加っ子」の学びを支える指導力の向上

担当部局｜教育総務部
担 当 課｜指導課

指標タイプ

Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

１｜概要

知（自ら学び）・徳（心豊かに）・体（たくましく）のバランスのとれた目指す「草加っ子」（１５歳の姿）の実現に向け、幼保小中を一貫した教育に取り組みます。質の高い教育活動を行うため、教職員への研修等の充実を図り、指導力の向上を目指します。

２｜活動指標

[定性指標]R1実績

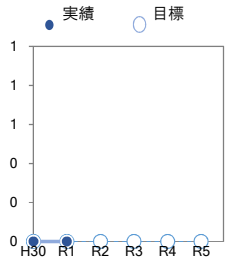
市内３２校の指導訪問において教科・領域の公開授業・研究授業を実施し、基礎・基本の着実な定着と学力向上に向けた授業改善について具体的に指導しました。全体会等で「指導の基」を活用して、「草加っ子の基礎・基本」及び「草加っ子の学びを支える授業の５か条」について教員に指導し、授業改善を図りました。

R3-5指標

市委嘱研究を計画的に進めるとともに、指導訪問や要請訪問等において適切な指導・支援を行い、教員の指導力の向上を図ります。また、教員研修においても、指導技術を高める内容に重点を置き、指導力のある教員を育成します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



３｜成果指標

[定性指標]R1実績

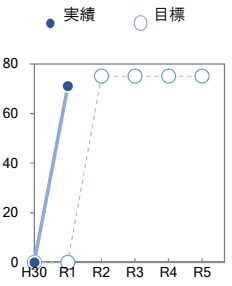
－

評価　R3-5指標

－　教職員の指導力を向上させ、児童生徒にとって学習内容が分かる授業を目指します。

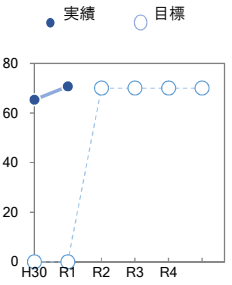
[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
全国学力・学習状況調査の質問紙調査における「国語の授業の内容はよく分かりますか」という質問に「当てはまる」又は「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合の平均 中学校（国語）	%	目標	－	－	75	75	75	75
		実績	－	71				
		評価	－	－				



[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	
全国学力・学習状況調査の質問紙調査における「数学の授業はよく分かりますか」という質問に「当てはまる」又は「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合の平均 中学校（数学）	%	目標	－	－	70	70	70	70
		実績	65.3	70.7				
		評価	－	－				



（４）地域の共生
２）みんなで取り組む子育て

施 策 19　学校・家庭・地域の連携・協働の推進

施策の意図：　学校と家庭・地域が一体となって子どもたちの健やかな成長を支える持続可能な仕組みを構築します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　17 信頼される学校教育の推進

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	27.6%	35.4%	40.8%	52.3%	57.6%
施策の重要度	78.5%	80.1%	75.6%	88.1%	91.2%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	405,686	410,594	614,984	623,777	628,798	643,385

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　地域とともにある学校づくりの推進

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		405,686	410,594	612,839	621,708	626,729	641,316	
学校管理運営事業（小学校）		1,057	1,226	2,925	2,925	2,925	2,925	学務課
学校管理運営事業（中学校）		682	856	1,666	1,666	1,666	1,666	学務課
学校運営・就学事務事業		6,856	11,234	13,395	11,254	16,275	30,862	学務課
学校応援団推進事業	○	8,649	9,415	11,263	9,378	9,378	9,378	指導課
教育委員会運営事業		5,139	5,073	5,073	5,053	5,053	5,053	総務企画課
総務企画課管理運営事業		383,303	382,790	578,517	591,432	591,432	591,432	総務企画課

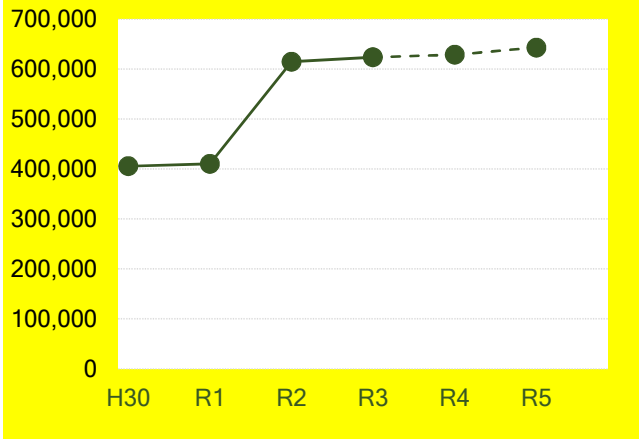
施策の柱　02　家庭教育への支援

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		0	0	2,145	2,069	2,069	2,069	
家庭教育支援事業	○			2,145	2,069	2,069	2,069	子ども教育連携推進室

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)

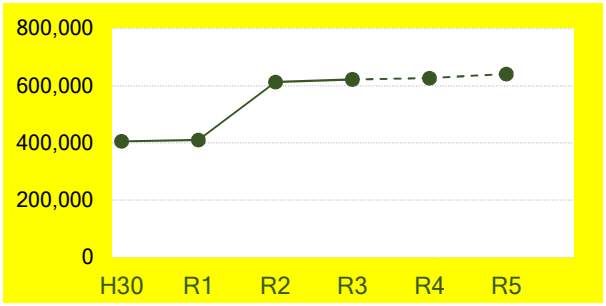


市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移

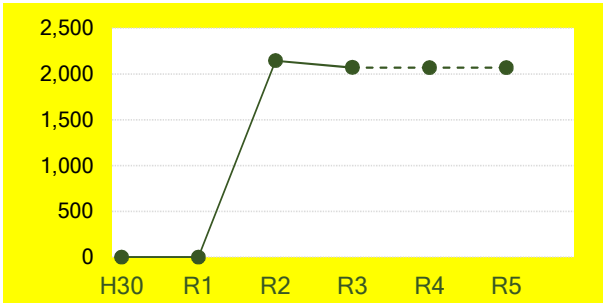
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　地域とともにある学校づくりの推進



施策の柱　02　家庭教育への支援



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
2）みんなで取り組む子育て

指標コード　1901

施　　策 | １９ 学校・家庭・地域の連携・協働の推進

施策の柱 | ０１ 地域とともにある学校づくりの推進

担当部局 | 教育総務部
担　当　課 | 指導課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 | 概要

よりよい学校運営や、子どもたちの学びや体験活動の充実等のために必要な支援に関する協議を学校運営協議会で行い、地域とともにある学校づくりを推進します。また、学校運営協議会と学校を支援する組織である学校応援団（学校における学習活動、安全確保等について、ボランティアとして協力・支援を行う保護者・地域住民による活動組織）が両輪となり、学校・家庭・地域が一体となった教育を推進します。

2 | 活動指標

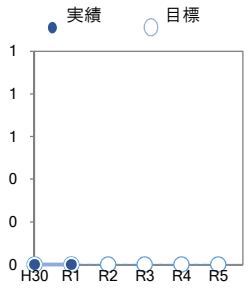
[定性指標]R1実績

全小中学校において学校応援団が組織され、学校応援コーディネーターを中心に、各校の実態に応じた放課後の学習の支援や児童生徒の安全の登下校の見守りなど、教育活動への支援が行われました。

R3-5指標

学校応援団の活動を通じ、学校が積極的に家庭や地域に働きかけ、学校・家庭・地域が一体となった教育を推進します。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 | 成果指標

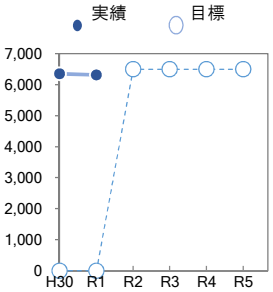
[定性指標]R1実績

－

評価　R3-5指標

－　学校応援団の活動を通じ、学校・家庭・地域が一体となった教育を推進します。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
学校応援団の人数	人	目標	－	－	6,500	6,500	6,500	6,500
		実績	6,357	6,317				
		評価	－	－				



施　　策 ｜ １９　学校・家庭・地域の連携・協働の推進

施策の柱 ｜ ０２　家庭教育への支援

指標コード　1902

担当部局 ｜ 教育総務部
担　当　課 ｜ 子ども教育連携推進室

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 ｜概要

家庭・地域の教育力の向上を図るため、「親の学習」講座を実施します。
※「親の学習」とは、埼玉県教育委員会が家庭教育支援のために実施している事業で、親を対象とした「親が親として育ち、力をつけるための学習」と中学生・高校生を対象とした「親になるための学習」があります。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

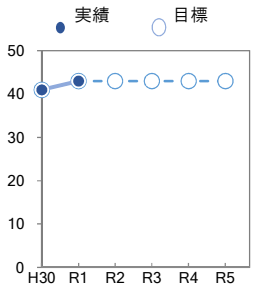
－

R3-5指標

市立小・中学校で保護者向け及び中学生向けの「親の学習」講座を実施し、家庭の教育力の向上を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
「親の学習」講座を実施した市立小・中学校の延べ校数	校	目標	41	43	43	43	43	43
		実績	41	43				
		評価	○	○				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

評価

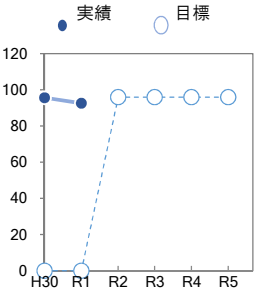
－

R3-5指標

「親の学習」講座を受講した保護者が、学んだことを実際の子育てへ生かし、家庭の教育力向上へつながるよう、講座を実施します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
「親の学習」講座受講者アンケートで、「今日の講座の中で学んだことを、今後の子育てや子どもとの接し方に積極的にいかす」「いかすよう努力する」と回答した保護者の割合	%	目標	－	－	96	96	96	96
		実績	95.7	92.6				
		評価	－	－				



（４）地域の共生
２）みんなで取り組む子育て

施 策 20　教育環境の整備・充実

施策の意図：　子どもたちが安全で快適に学習できる教育環境を確保します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　17 信頼される学校教育の推進

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	27.6%	35.4%	40.8%	52.3%	57.6%
施策の重要度	78.5%	80.1%	75.6%	88.1%	91.2%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	2,682,636	2,976,811	2,447,055	3,013,079	3,710,106	2,232,255

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　安全安心な学校教育施設の整備・充実

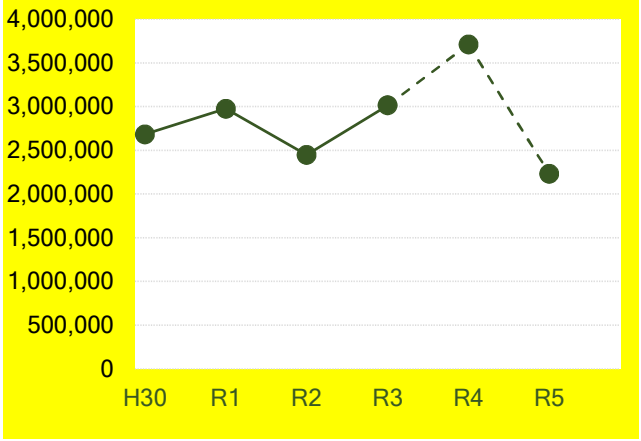
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		2,091,773	2,318,242	1,673,343	2,261,488	2,984,858	1,507,328	
学校施設維持管理事業（小学校）		160,089	100,700	112,132	97,028	241,967	236,896	学校施設課
学校施設維持管理事業（中学校）		130,526	207,650	79,300	59,161	474,323	478,680	学校施設課
学校維持管理運営事業（小学校）		291,505	463,866	258,610	257,789	257,536	257,789	総務企画課
学校維持管理運営事業（中学校）		131,295	138,769	142,834	142,412	142,286	142,412	総務企画課
エアコン等設置事業（小学校）	○	83,194	200,258	535,457	1,094,422	822,304	179,657	学校施設課
エアコン等設置事業（中学校）	○	38,817	123,195	415,276	485,121	564,096	111,993	学校施設課
トイレ環境改善整備事業（小学校）		505,418	265,610	10,500	13,783	13,783	13,783	学校施設課
トイレ環境改善整備事業（中学校）		8,047	23,194	29,630	26,351	385,864	3,546	学校施設課
学校管理備品整備事業（小学校）		15,353	15,746	15,890	12,712	15,890	15,890	総務企画課
学校管理備品整備事業（中学校）		6,292	7,101	7,166	5,733	7,166	7,166	総務企画課
奥日光自然の家管理運営事業		70,931	70,992	66,548	66,976	59,643	59,516	学校施設課
非構造部材耐震化事業（中学校）		0	0	0	0	0	0	学校施設課
非構造部材耐震化事業（小学校）		416,790	328,397	0	0	0	0	総務企画課
校舎等大規模改造事業（中学校）		233,516	372,764	0	0	0	0	総務企画課

施策の柱　02　学習環境の整備・充実

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		590,863	658,569	773,712	751,591	725,248	724,927	
情報教育環境整備事業(小学校)	○	171,775	227,519	255,380	272,550	272,156	272,156	指導課
情報教育環境整備事業(中学校)	○	95,318	122,735	136,388	145,006	144,812	144,812	指導課
教材教具整備事業（小学校）		5,634	5,198	5,245	4,327	5,245	5,245	総務企画課
教材教具整備事業（中学校）		3,513	3,052	3,080	2,524	3,080	3,080	総務企画課
教科書等整備事業		18,868	13,024	85,187	51,143	11,523	11,202	指導課
特色ある学校経営推進事業（小学校）		171,926	173,189	174,154	166,710	174,154	174,154	総務企画課
特色ある学校経営推進事業（中学校）		113,022	113,852	114,278	109,331	114,278	114,278	総務企画課
学校図書充実事業（小学校）		7,092	0	0	0	0	0	総務企画課
学校図書充実事業（中学校）		3,715	0	0	0	0	0	総務企画課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)

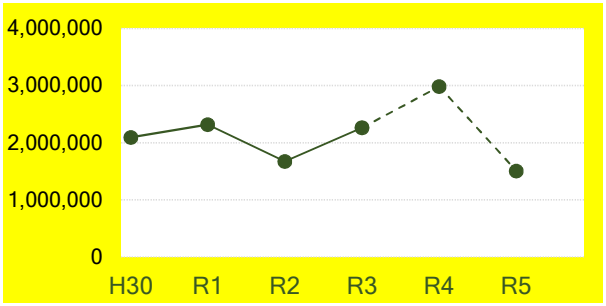


市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移

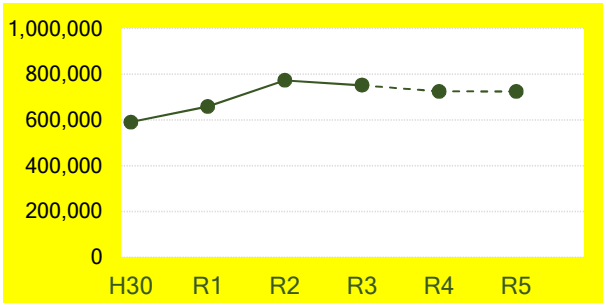
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　安全安心な学校教育施設の整備・充実



施策の柱　02　学習環境の整備・充実



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
2）みんなで取り組む子育て

指標コード　1902

施　　策 ｜ ２０ 教育環境の整備・充実

施策の柱 ｜ ０１ 安全安心な学校教育施設の整備・充実

担当部局 ｜ 教育総務部
担 当 課 ｜ 学校施設課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 ｜概要

草加市公共施設等総合管理計画、草加市学校施設整備基本方針及び草加市学校施設等長寿命化計画に基づき、安全安心な学校施設の整備を効果的、効率的に実施してまいります。特に、小中学校の屋内運動場にエアコン等を設置し、教育環境の向上と避難所としての防災機能の強化を図ります。

2 ｜活動指標

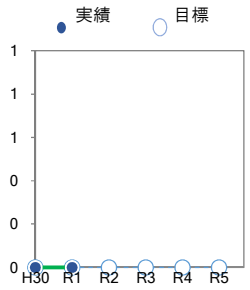
[定性指標]R1実績

教育環境の向上とともに、災害時には避難所となる小中学校の屋内運動場へのエアコン設置に向け、関係部局と協議を行い、令和２年度の設置予定の小学校4校及び中学校3校の選定を行いました。

R3-5指標

関係部局と連携を図りながら、小中学校全校の屋内運動場へのエアコンの設置を計画的に実施し、教育環境及び災害時における避難所としての防災機能の強化を図ります。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

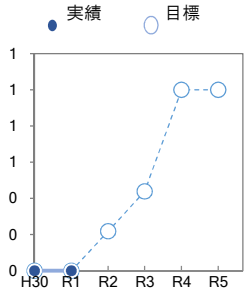
－

評価　R3-5指標

－

地域の避難所となっている小中学校の屋内運動場について、災害対策上の観点からエアコン等を設置し、防災機能の強化を図ります。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
屋内運動場へのエアコン導入	%	目標	－	－	21.9%	43.8%	100.0%	100.0%
		実績	－	－				
		評価	－	－				



指標コード　2002

施　　策 ｜ ２０ 目指す「草加っ子」(15歳の姿)を育む幼保小中を一貫した教育の推進

施策の柱 ｜ ０２ 学習環境の整備・充実

担当部局 ｜ 教育総務部
担 当 課 ｜ 指導課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 ｜概要

学習指導要領を踏まえ、児童生徒が学習内容を確実に身に付けられるよう、必要な教材教具の整備を進めます。特にICT支援員を活用するとともに、ＧＩＧＡスクール構想に基づき、整備した一人一台タブレット端末、高速大容量のネットワーク、電源キャビネットを活用し、プログラミング教育を含めた学習活動の充実を図ります。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

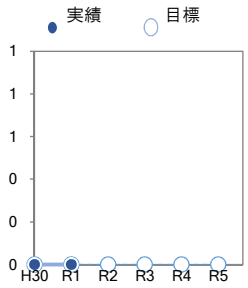
ＧＩＧＡスクール構想に基づき、ＩＣＴ環境の整備（機器の配備、ＩＣＴ支援員の配置等）を行いました。

R3-5指標

ＧＩＧＡスクール構想に基づき、整備した一人一台タブレット端末等を積極的に活用し、プログラミング教育を含めた学習活動の充実や授業改善を通して、児童生徒の情報活用能力の向上を図ります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

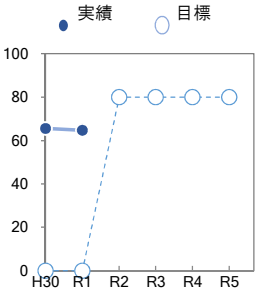
評価　R3-5指標

－

ＩＣＴを授業の中で積極的に活用し、学習活動の充実や授業改善を図るとともに、児童生徒の情報活用能力の向上を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
授業中にＩＣＴを活用し、児童生徒にＩＣＴを活用させることができる小中学校の教員の割合	%	目標	－	－	80	80	80	80
		実績	65.6	64.7				
		評価	－	－				



（４）地域の共生
２）みんなで取り組む子育て

施 策 21　子ども・青少年育成の充実

施策の意図：　ふるさと意識の持てる子ども・青少年を育成します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　18 子ども・青少年育成の充実

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	14.8%	27.6%	35.2%	57.2%	58.7%
施策の重要度	59.9%	66.4%	68.2%	83.1%	82.0%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	54,539	54,127	50,850	50,579	50,882	50,873

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　子どもの居場所づくり

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		35,341	35,692	32,435	32,183	32,183	32,183	
冒険遊び場事業		7,826	7,766	7,816	8,384	8,384	8,384	子ども育成課
放課後子ども教室推進事業	○	27,515	27,926	24,619	23,799	23,799	23,799	子ども育成課

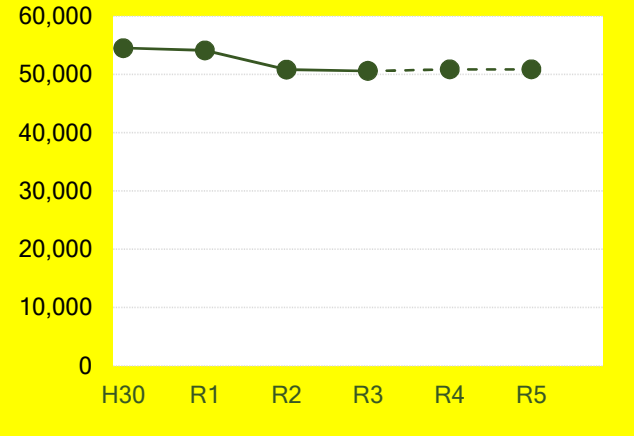
施策の柱　02　青少年育成の推進

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		19,198	18,435	18,415	18,396	18,699	18,690	
青少年活動推進事業	○	10,585	9,488	9,340	9,285	9,485	9,485	子ども育成課
勤労者施設運営事業（勤労青少年ホーム）	○	8,613	8,947	9,075	9,111	9,214	9,205	子ども育成課

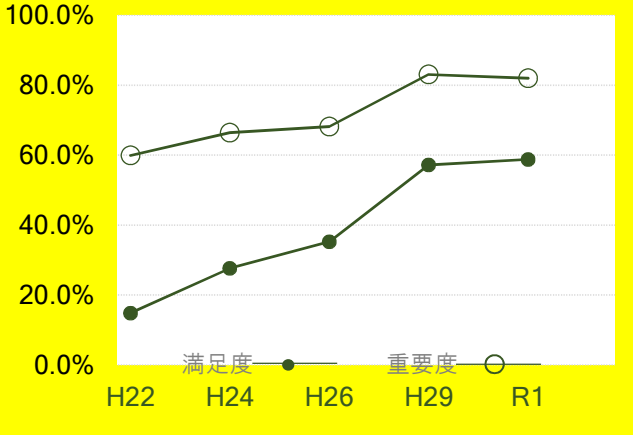
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)



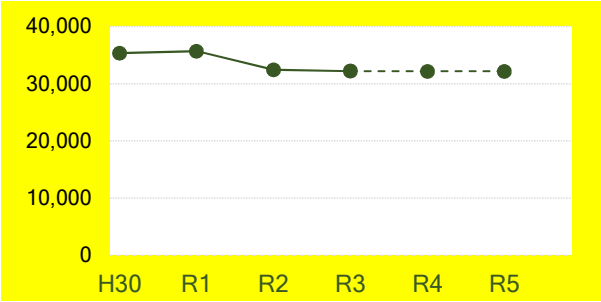
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移



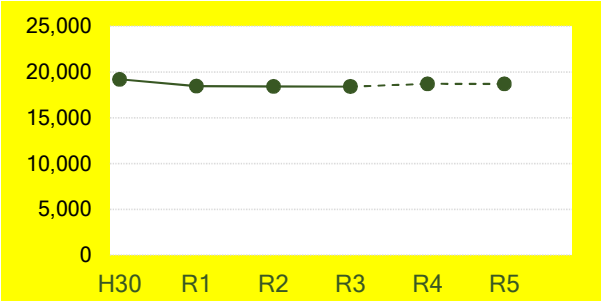
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　子どもの居場所づくり



施策の柱　02　青少年育成の推進



施　　策 ｜ ２１　子ども・青少年育成の充実
施策の柱 ｜ ０１　子どもの居場所づくり

指標コード　2101

担当部局 ｜ 子ども未来部
担　当　課 ｜ 子ども育成課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	**I 連動・数値化可能**
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

小学校の子供たちが安全に安心して過ごせる居場所として、市内全小学校（２１校）に放課後子ども教室を開設しています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

―

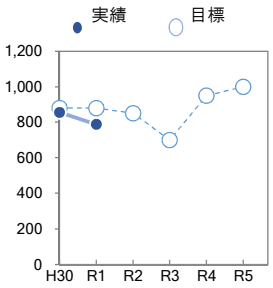
R3-5指標

放課後子ども教室の開催日の拡充を目指し、小学校内の活動場所及び人材の確保を図るとともに、学校や地域と連携を進めていきます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
放課後子ども教室の開催回数	回	目標	880	880	850	700	950	1,000
		実績	856	788				
		評価	▲	▲				

※新型コロナウイルス感染症の影響により開催回数の減少が見込まれるため、R3の目標値を修正



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

―

評価

－

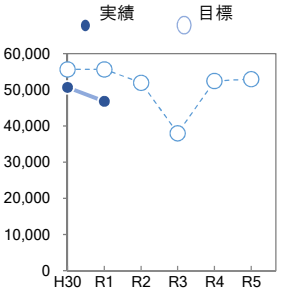
R3-5指標

放課後の児童の安全で安心な居場所である、放課後子ども教室の開催日を拡充し、参加する児童数を増やします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
放課後子ども教室の参加者数	人	目標	55,700	55,700	52,000	38,000	52,500	53,000
		実績	50,711	46,839				
		評価	▲	▲				

※新型コロナウイルス感染症の影響により開催回数の減少が見込まれるため、R3の目標値を修正



施　　策 ｜ ２１　子ども・青少年育成の充実
施策の柱 ｜ ０２　青少年育成の推進

指標コード　2102

担当部局 ｜ 子ども未来部
担　当　課 ｜ 子ども育成課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

青少年の自主的な活動を支援するため、勤労青少年ホームの施設及び設備を提供するとともに、青少年がいきいきと生活し、自己実現が図れるよう、青少年向けの講座やイベントを開催しています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

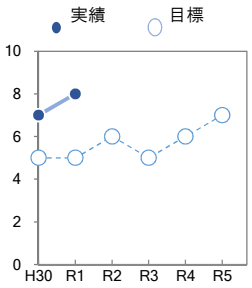
－

R3-5指標

青少年の交流活動については、青少年自主企画事業における青少年向けのライブイベントコンサートを実施し、青少年の自己実現や自己啓発活動の促進及び青少年が主体的に企画・運営・実行ができる場として、青少年とのさらなる交流を進めていきます。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
青少年ライブイベント参加団体チーム数	チーム	目標	5	5	6	5	6	7
		実績	7	8				
		評価	○	○				

※新型コロナウイルス感染症の影響により参加団体チーム数の減少が見込まれるため、R3の目標値を修正



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

青少年の自主的な活動の場を提供するために、勤労青少年ホームの無料開放を年間80日間実施し、青少年の健全な育成支援を図ることで、社会参画を促し、自主性や社会性を備えた自立した青少年の育成に努めました。

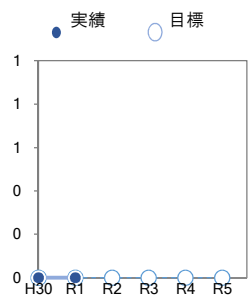
評価

－

R3-5指標

青少年の自主的な活動の場の提供を行うとともに、社会参画を促し、自主性や社会性を備えた自立した市民を増やします。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



（4）地域の共生
3）ともに暮らす地域づくり

施 策 22　市民自治の推進

施策の意図：　市民の自主的・主体的なまちづくりを支援します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　19 市民自治の推進

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	33.7%	40.5%	47.0%	57.7%	59.4%
施策の重要度	53.4%	56.2%	59.7%	73.8%	71.2%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	298,619	294,871	324,780	339,470	288,089	387,479

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　地縁活動の推進

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		30,637	28,930	31,693	63,902	31,039	31,039	
地区まちづくり推進事業		346	334	334	22,997	609	609	みんなでまちづくり課
町会・自治会活動促進事業	○	30,273	28,578	31,341	40,887	30,412	30,412	みんなでまちづくり課
今様・草加宿推進事業		18	18	18	18	18	18	文化観光課

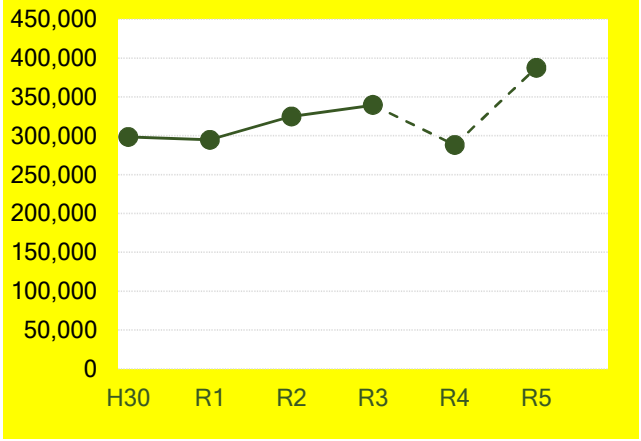
施策の柱　02　市民活動の推進

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		267,982	265,941	293,087	275,568	257,050	356,440	
市民活動促進事業	○	35,499	35,372	34,412	34,026	40,302	117,762	みんなでまちづくり課
コミュニティセンター管理事業		209,215	207,286	242,392	218,261	193,467	215,397	みんなでまちづくり課
ふるさとにぎわい創造事業		22,004	22,002	15,002	22,002	22,002	22,002	みんなでまちづくり課
賀詞交歓会		1,264	1,281	1,281	1,279	1,279	1,279	秘書課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)

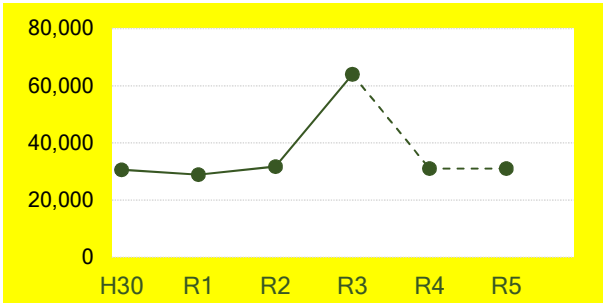


市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移

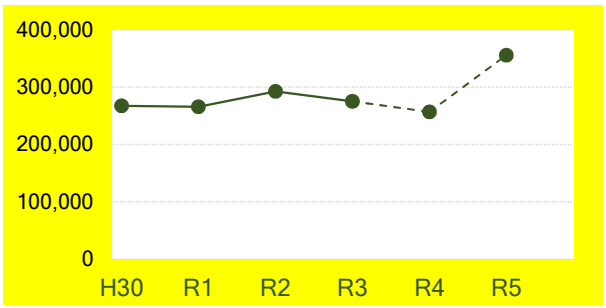
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　地縁活動の推進



施策の柱　02　市民活動の推進



施　　策 ｜ ２２　市民自治の推進
施策の柱 ｜ ０１　地縁活動の推進

指標コード　2201

担当部局 ｜ 自治文化部
担　当　課 ｜ みんなでまちづくり課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

地域のまちづくりにおける中心的役割を果たす町会・自治会の重要性を周知し、加入及び参加の促進に取り組むとともに、活動を支援するために資金面での補助を行っています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

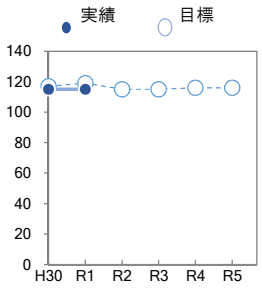
－

R3-5指標

町会・自治会の取組みに対し、草加市自治協力団体補助金の交付を通じて支援します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
自治協力団体補助金の交付団体数	団体	目標	117	119	115	115	116	116
		実績	115	115				
		評価	▲	▲				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

評価

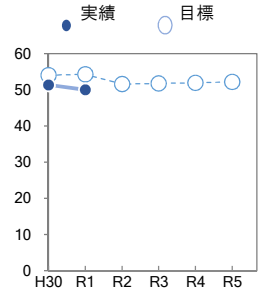
－

R3-5指標

町会・自治会の加入及び参加の促進に努めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
町会・自治会への加入率	%	目標	54.1	54.3	51.6	51.8	52.0	52.2
		実績	51.4	50.05				
		評価	▲	▲				



施　　策 ｜ ２２ 市民自治の推進
施策の柱 ｜ ０２ 市民活動の推進

指標コード　2202

担当部局 ｜ 自治文化部
担　当　課 ｜ みんなでまちづくり課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

「草加市みんなでまちづくり自治基本条例」の基本方針にもとづき、市民の主体的なまちづくり活動を促進するため、資金・人材・情報・場所などに関する支援を行っています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

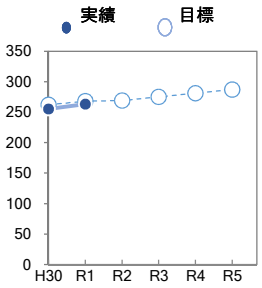
－

R3-5指標

市民活動団体の主体的なまちづくり活動を支援するため、草加市ふるさとまちづくり応援基金助成事業規則に基づき団体の活動に必要な費用の一部を助成します。
また、「草加市みんなでまちづくり自治基本条例」の検証を進め、新しい市民自治の仕組みを検討します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
草加市ふるさとまちづくり応援基金助成金の交付団体数（累計）	%	目標	262	268	269	275	281	287
		実績	255	263				
		評価	▲	▲				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

評価

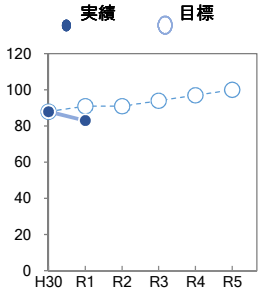
－

R3-5指標

多様な主体によるコミュニティ活動が盛んになることを目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
市民活動センター登録団体数	団体	目標	88	91	91	94	97	100
		実績	88	83				
		評価	○	▲				



（4）地域の共生
3）ともに暮らす地域づくり

施 策 23　地域福祉の推進

施策の意図： 全ての市民が、障がいの有無や介護の必要性にかかわらず、地域社会の中でその人らしく、いきいきと安心して暮らすことのできる環境を整備します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　20 地域福祉の推進

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	21.9%	30.2%	38.0%	57.4%	55.6%
施策の重要度	68.0%	67.5%	71.0%	81.6%	77.3%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	108,980	119,969	121,509	127,170	134,986	132,835

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　地域福祉活動の推進

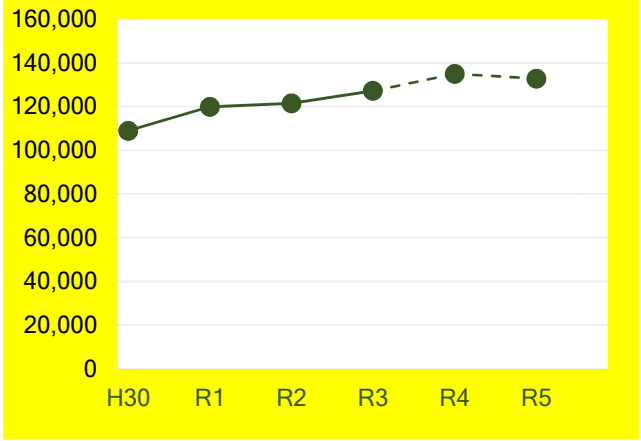
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		108,980	119,969	121,509	127,170	134,986	132,835	
地域福祉活動推進事業	○	45,182	55,140	57,334	61,829	69,645	67,494	福祉政策課
災害救助関係事業		1,064	704	1,144	931	931	931	福祉政策課
社会福祉法人運営事業		62,450	63,847	62,768	64,147	64,147	64,147	福祉政策課
社会福祉法人指導監査等関係事業		284	278	263	263	263	263	福祉政策課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
							0	

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)

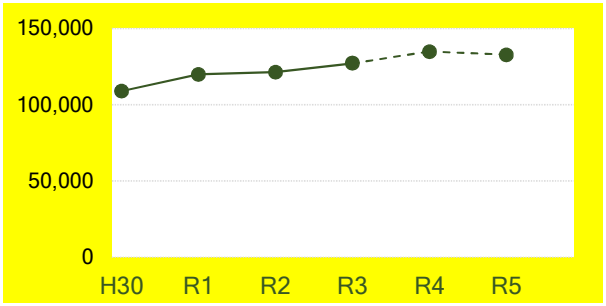


市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移

※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　地域福祉活動の推進



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
3）ともに暮らす地域づくり

施　策｜２３　地域福祉の推進
施策の柱｜０１　地域福祉活動の推進

指標コード　2301

担当部局｜健康福祉部
担　当　課｜福祉政策課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	**III 連動・数値化困難**

1｜概要

コミュニティソーシャルワーカー（CSW)を配置し、地域での生活のしづらさや困りごとに対する伴走的な支援や地域の相談体制づくりなどに取り組み、地域における支え合いを推進します。

2｜活動指標

[定性指標]R1実績

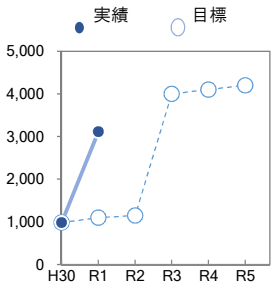
－

R3-5指標

ＣＳＷの計画的な配置や積極的な周知活動などを通じ、ＣＳＷに相談しやすい環境を整備します。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
CSW延相談件数	件	目標	981	1,100	1,150	4,000	4,100	4,200
		実績	981	3,116				
		評価	○	○				

※R1の実績に基づき、R3・R4の目標値を修正



3｜成果指標

[定性指標]R1実績

広報活動を展開しCSWの認識向上に努めるとともに地域の専門機関等との連携を開始し地域の相談体制づくりに取り組むなど、いきいきと安心して暮らすことのできる環境の整備に努めました。

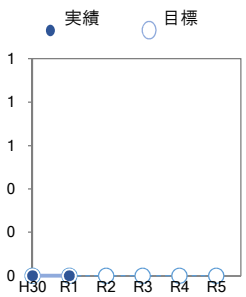
評価

－

R3-5指標

伴走的な支援や地域の相談体制づくりなどに取り組み、いきいきと安心して暮らすことのできる環境の整備に努めます。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



（4）地域の共生
3）ともに暮らす地域づくり

施 策 24　就労支援・勤労者福祉の推進

施策の意図：　就労支援等及び勤労者福祉の推進を図ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　21 勤労者・雇用対策の推進

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	16.3%	26.0%	31.2%	47.8%	50.7%
施策の重要度	74.4%	67.7%	64.1%	85.2%	82.9%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	21,763	20,887	24,303	20,679	17,797	17,797

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　就労の安定支援

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		1,106	1,094	1,124	1,277	1,277	1,277	
就労の安定支援事業	○	1,106	1,094	1,124	1,277	1,277	1,277	くらし安全課

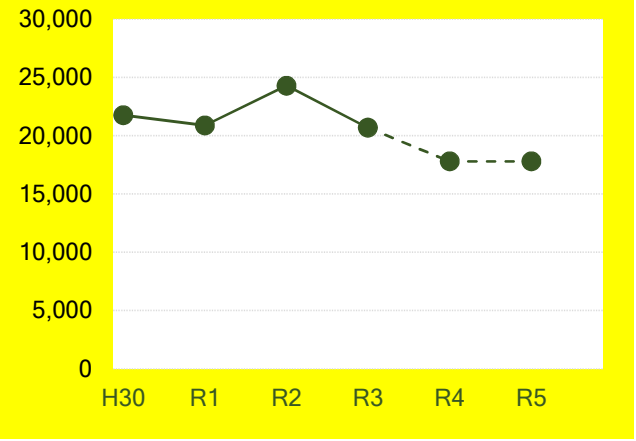
施策の柱　02　勤労者福利厚生の充実

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		20,657	19,793	23,179	19,402	16,520	16,520	
勤労者施設運営事業（勤労福祉会館）	○	20,657	19,793	23,179	19,402	16,520	16,520	くらし安全課

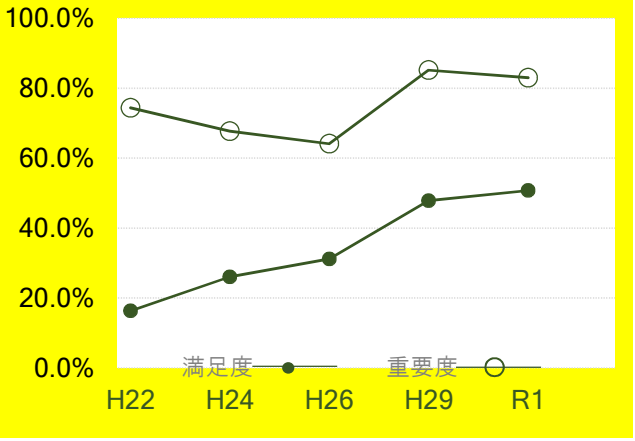
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)



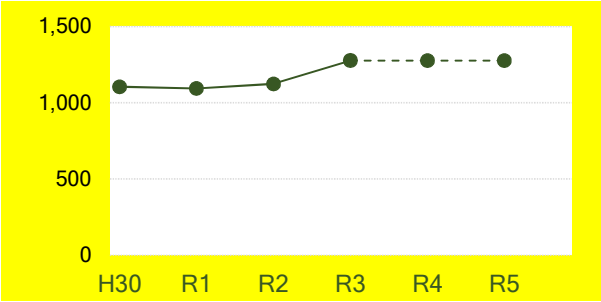
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移



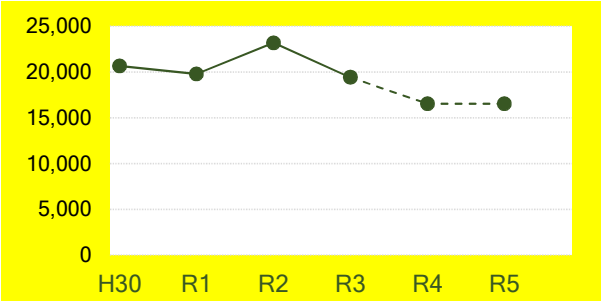
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　就労の安定支援



施策の柱　02　勤労者福利厚生の充実



施　　策 ｜ ２４　就労支援・勤労者福祉の推進
施策の柱 ｜ ０１　就労の安定支援

指標コード　2401

担当部局 ｜ 市民生活部
担　当　課 ｜ くらし安全課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

就労の安定に係る各種情報の提供、相談業務の充実に努めるとともに、少子高齢化の急激な進行に伴う労働年齢の構造的変化などの各種課題に対応するために、関係機関と連携を図りながら、若年者、高年者、障がい者および女性の就労支援等および勤労者福祉を推進します。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

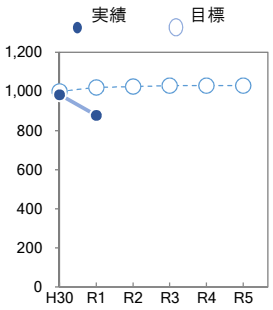
－

R3-5指標

内職相談や就職相談、労働講座、就職支援セミナー、就職面接会を行い、ハローワークをはじめ国や埼玉県、さらには商工会議所などの諸団体とも連携・協働を図りながら、市としての取組を強化します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
内職相談・就職相談件数	件	目標	1,000	1,020	1,025	1,030	1,030	1,030
		実績	984	878				
		評価	▲	▲				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

評価

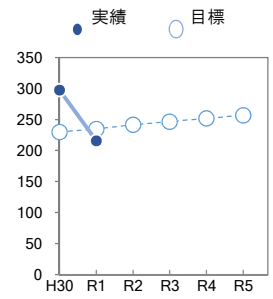
－

R3-5指標

勤労者・雇用対策に取り組むことによって、内職相談斡旋人数や就職相談による就労決定者を増加させます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
内職斡旋・就労決定人数	%	目標	230	235	242	247	252	257
		実績	298	216				
		評価	○	▲				



施　　策 ｜ ２４　就労支援・勤労者福祉の推進
施策の柱 ｜ ０２　勤労者福利厚生の充実

指標コード　2402

担当部局 ｜ 市民生活部
担　当　課 ｜ くらし安全課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

労働団体及び消費者団体の活動拠点として、効果的・効率的な施設運営を行うとともに、勤労者対象のセミナー等を通じ福利厚生の充実を図ります。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

―

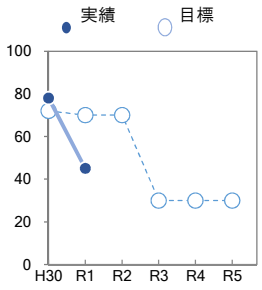
R3-5指標

労働者の権利、労働環境、使用者との関係や政治・経済情勢等は目まぐるしく変化しています。そうした状況を適切に把握し、より良い職場環境づくり等に役立つ知識を広く提供するため、身近な問題をテーマに労働講座等を開催します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
労働講座開催数	回	目標	72	70	70	30	30	30
		実績	78	45				
		評価	○	▲				

R1、R2実績、新型コロナウイルス感染症によるセミナー回数の制限などを鑑み、R3・R4の目標値を修正



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

評価　R3-5指標

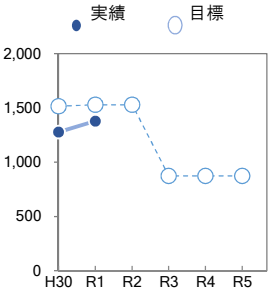
－

労働講座等の参加者に複雑･多様化する労働問題や労働法に関する知識・情報を県内労使に対して広く周知し、健全な労使関係の実現、より良い職場環境づくりによる勤労者福利厚生の充実を推進します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
労働講座参加者数	人	目標	1,515	1,530	1,530	875	875	875
		実績	1,278	1,380				
		評価	▲	▲				

R1、R2実績、新型コロナウイルス感染症によるセミナー回数の制限などを鑑み、R3・R4の目標値を修正



（４）地域の共生
３）ともに暮らす地域づくり

施 策 25　障がい者福祉の推進

施策の意図：　障がい者が安心して生活ができるようにします。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　22 障がい者福祉の推進

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	18.6%	30.1%	36.3%	57.6%	59.8%
施策の重要度	75.8%	73.8%	72.5%	90.0%	89.9%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	3,823,230	4,045,132	4,610,579	4,939,696	4,925,859	4,925,859

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　自立と社会参加の支援

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		431,328	449,788	481,734	468,528	468,137	468,137	
自立地域生活支援事業		351,999	369,614	401,497	391,402	391,011	391,011	障がい福祉課
福祉タクシー・自動車燃料費補助事業	○	78,107	79,771	79,829	76,697	76,697	76,697	障がい福祉課
障害福祉団体補助事業		195	195	195	195	195	195	障がい福祉課
人にやさしいまちづくり事業		1,027	208	213	234	234	234	障がい福祉課

施策の柱　02　在宅要介護者の支援

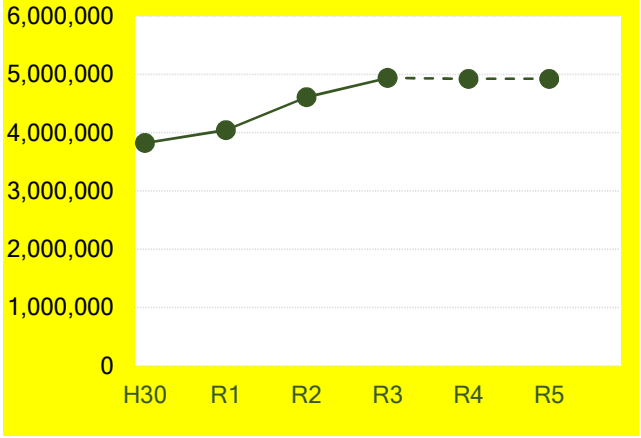
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		747,511	740,332	770,486	782,154	779,493	779,493	
居宅改善整備事業		362	362	182	182	182	182	障がい福祉課
障害者在宅生活支援サービス事業	○	8,031	8,956	10,897	11,950	11,950	11,950	障がい福祉課
特別障害者手当等の支給		175,926	179,072	190,108	195,199	193,580	193,580	障がい福祉課
重度心身障害者医療費支給事業		563,192	551,942	569,299	574,823	573,781	573,781	保険年金課

施策の柱　03　障がい者の更生援護

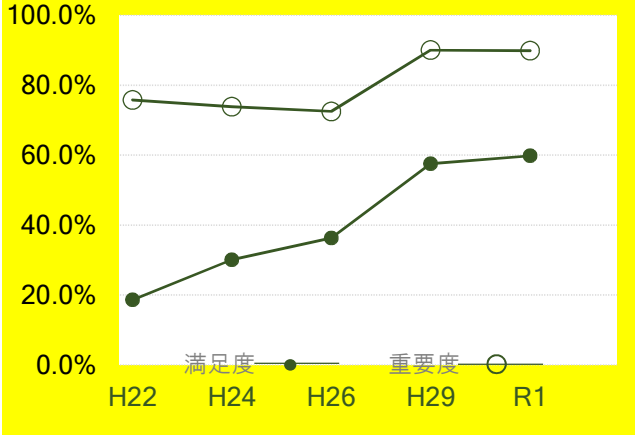
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		2,644,391	2,855,012	3,358,359	3,689,014	3,678,229	3,678,229	
自立支援給付事業	○	2,536,179	2,700,141	3,235,562	3,578,176	3,570,361	3,570,361	障がい福祉課
障害社会福祉施設管理運営事業		99,118	140,143	110,796	98,821	98,821	98,821	障がい福祉課
障害者居住支援体系の整備事業		9,094	9,094	9,095	12,017	9,047	9,047	障がい福祉課
総合支援法施行事務		0	5,634	2,906	0	0	0	障がい福祉課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)



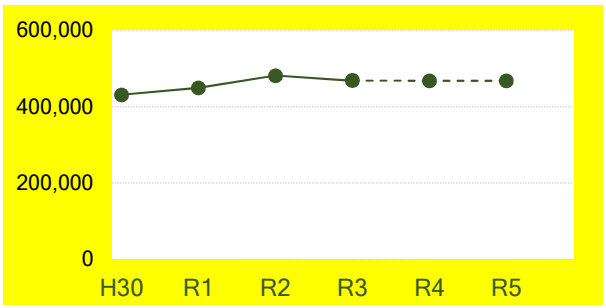
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移



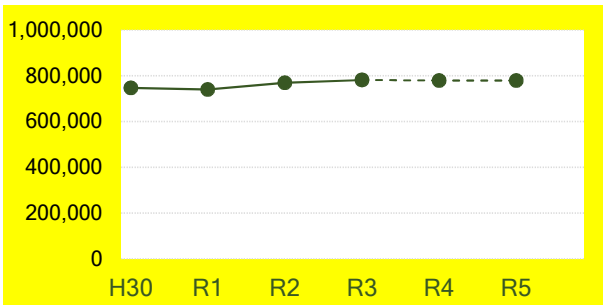
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

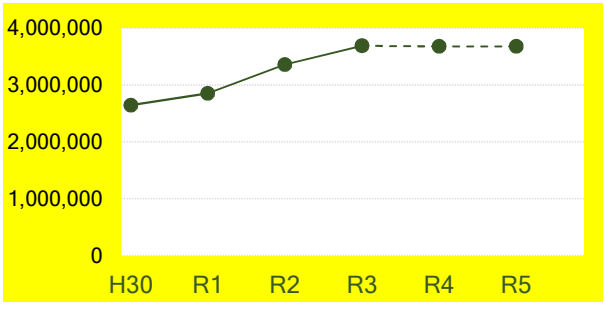
施策の柱　01　自立と社会参加の支援



施策の柱　02　在宅要介護者の支援



施策の柱　03　障がい者の更生援護



施　策 ｜ ２５ 障がい者福祉の推進

施策の柱 ｜ ０１ 自立と社会参加の支援

指標コード　2501

担当部局 ｜ 健康福祉部
担 当 課 ｜ 障がい福祉課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

単独で歩行のできない又は心身上の障がいを起因として歩行を困難としている在宅の心身障がい者等に対し、自立した生活及び社会参加の促進を図ることを目的に、タクシー初乗運賃分又は自動車燃料費の一部を助成する利用券を交付しています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

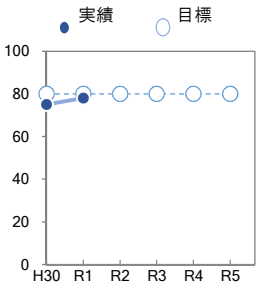
―

R3-5指標

交付対象者のうち、利用券を必要としている者に対し適切に利用券が交付できるよう、身体障害者手帳等交付時に制度の説明を行うとともに、市ホームページや広報紙に制度概要等を掲載することで、広く周知を行います。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
総支給者割合（対象者に対する支給者数）	%	目標	80	80	80	80	80	80
		実績	75	78				
		評価	▲	▲				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

評価

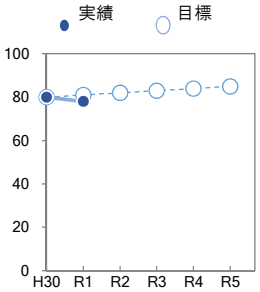
－

R3-5指標

県外のタクシー事業所や市内のセルフスタンドにおいて利用券が使用できるよう検討し、利用券の交付を受けた者が、より多くの機会で利用券を使用することができるよう努めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
利用券利用割合（総交付枚数に対する利用枚数）	%	目標	80	81	82	83	84	85
		実績	80	78				
		評価	○	▲				



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
3）ともに暮らす地域づくり

施　策｜２５　障がい者福祉の推進
施策の柱｜０２　在宅要介護者の支援

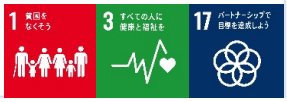
指標コード　2502

担当部局｜健康福祉部
担　当　課｜障がい福祉課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

常時おむつの使用を必要とする重度の身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者に対し、障がい者及び家族の経済的負担を軽減すること、障がい者の安定した在宅生活を確保することを目的に支援を行っています。



2｜活動指標

[定性指標]R1実績

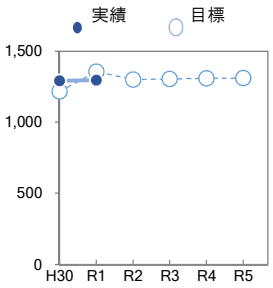
－

R3-5指標

サービス等利用計画作成の調査や、日頃のケースワークを通じ在宅におけるおむつ常時使用者を適切に把握し、対象者の状態に合うおむつの種類、組み合わせを提示し支給することで、障がい者及び家族の経済的負担の軽減及び障がい者の安定した在宅生活の確保に努めます。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
延支給者数	人	目標	1,217	1,356	1,300	1,304	1,308	1312
		実績	1,292	1,296				
		評価	○	▲				

※R1の実績に基づき、R3・R4の目標値を修正



3｜成果指標

[定性指標]R1実績

平成29年度から引き続き、身体・知的・精神の３障がい共通で支援できる体制を整備しています。
また、対象者の体格や生活様式、障がい特性に応じたおむつを支給することで、介護者の負担を減らし安定した在宅生活が送れるよう努めました。

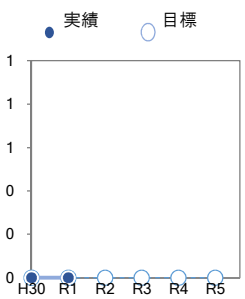
評価

－

R3-5指標

引き続き、障がい者及び家族の経済的負担の軽減及び障がい者の安定した在宅生活を確保するための支援を行います。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



施　策 ｜ ２５ 障がい者福祉の推進
施策の柱 ｜ ０３ 障がい者の更生援護

指標コード　2503

担当部局 ｜ 健康福祉部
担　当　課 ｜ 障がい福祉課

指標タイプ

II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

身体障がい者、知的障がい者及び精神障がい者が各障がいに応じて必要となる日中活動の場となる施設への通所に向けた適切な支援を実施します。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

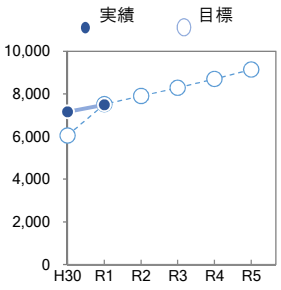
ケースワーク等を通じ、障がい者の適性や状況に応じた通所施設（生活介護・機能訓練（自立訓練・生活訓練）・就労移行支援・就労継続支援（Ａ型・Ｂ型））を提案し、利用に繋げました。

R3-5指標

障がい者の状況に応じた適切なサービスが何であるかを見極めた上で、日中活動の場となる施設への通所に向け適切な支援を実施し、利用に係る費用を給付します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
延通所者数	人	目標	6,049	7,518	7,893	8,287	8,701	9,136
		実績	7,160	7,489				
		評価	○	▲				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

障がい者の心身の状態に適合した障害福祉サービスの提供を目指しました。

評価

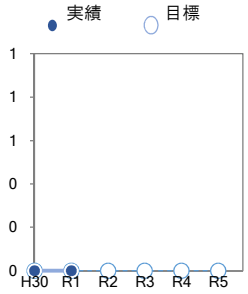
－

R3-5指標

引き続き、障がい者の心身の状態に適合した障害福祉サービスの提供を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



（4）地域の共生
3）ともに暮らす地域づくり

施 策 26　生活保護世帯・生活困窮者の自立支援

施策の意図：　生活保護世帯・生活困窮者が社会的に自立できるように支援します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　23 生活保護世帯の自立助長

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	12.5%	19.6%	26.3%	52.7%	55.3%
施策の重要度	60.6%	57.8%	56.9%	80.6%	81.7%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	7,560,157	7,373,869	7,533,803	7,752,669	7,771,645	7,771,645

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　生活保護世帯・生活困窮者の自立支援

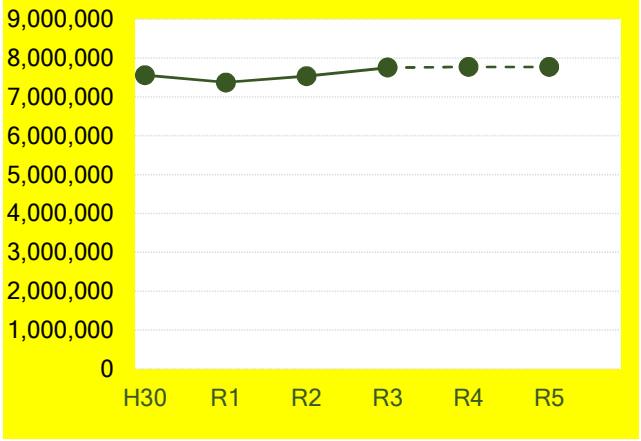
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		7,560,157	7,373,869	7,533,803	7,752,669	7,771,645	7,771,645	
生活保護関係事業	○	45,724	48,614	63,802	55,109	55,109	55,109	生活支援課
生活保護事業		7,469,756	7,279,705	7,401,709	7,589,764	7,608,740	7,608,740	生活支援課
生活困窮者自立支援事業	○	44,677	45,550	68,292	107,796	107,796	107,796	生活支援課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
							0	

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)

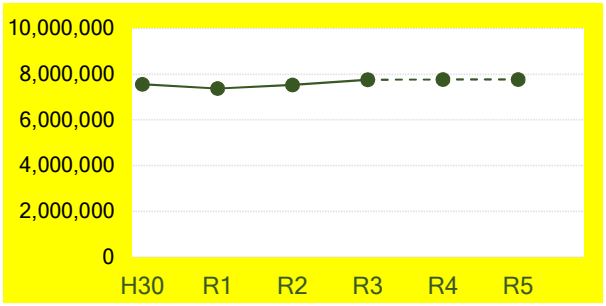


市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移

※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　生活保護世帯・生活困窮者の自立支援



指標コード　2601

施　　策 ｜ ２６　生活保護世帯・生活困窮者の自立支援

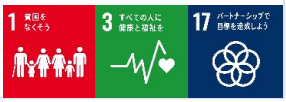
施策の柱 ｜ ０１　生活保護世帯・生活困窮者の自立支援

担当部局 ｜ 健康福祉部
担 当 課 ｜ 生活支援課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	**I 連動・数値化可能**
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

経済的に困窮しているなど様々な悩みを抱え生活にお困りの方（生活困窮者）については、まるごとサポートSOKA（生活困窮者自立相談支援窓口）を設置し、生活困窮者の状況・状態に応じた自立支援計画を作成し、必要な支援を実施することで、生活困窮状態からの早期脱却及び自立の促進を図ります。
また、生活保護を要する方については、必要な調査・審査等を行った上で、適切な保護を実施し、自立の助長に向けた援助を行います。被保護者のうち、就労可能な方には、その方の状況・状態に応じて就労支援、就労の準備に向けた支援を行い、疾病や傷病等により就労が困難な方には家庭訪問等により状況を把握し、関係機関と連携しながら日常生活の安定に向けた支援等を行います。



2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

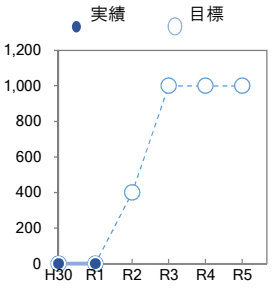
―

R3-5指標

被保護者のうち、就労が可能な方については、担当ケースワーカー、ステップアップサポートSOKA（就労支援事業、就労準備支援事業）及びジョブスポット草加（ハローワーク草加）が連携し、被保護者の状況・状態に応じて就労支援、就労の準備に向けた支援を行います。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
就労支援に係る訪問・面接等の件数（被保護者就労支援事業）	件	目標	－	－	400	1,000	1,000	1,000
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

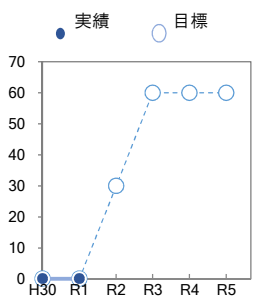
－

評価　R3-5指標

－　生活保護受給世帯の状況に応じた支援を実施し、世帯の自立を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
自立による生活保護廃止世帯数（被保護者就労支援事業）	件	目標	－	－	30	60	60	60
		実績	－	－				
		評価	－	－				



（4）地域の共生
3）ともに暮らす地域づくり

施 策 27　国際交流・地域間交流の推進

施策の意図：　様々な交流を通して相互の文化を理解します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　24 国際交流・地域間交流の推進

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	14.6%	20.0%	25.3%	57.1%	55.5%
施策の重要度	26.1%	33.6%	37.8%	61.8%	57.8%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	9,202	10,528	7,776	6,784	6,784	9,311

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　国際交流・地域間交流の推進

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		9,202	10,528	7,776	6,784	6,784	9,311	
国際交流事業		2,281	4,601	728	328	328	2,855	文化観光課
多文化共生事業	○	3,383	3,386	3,668	3,668	3,668	3,668	人権共生課
都市山村交流推進事業		3,538	2,541	3,380	2,788	2,788	2,788	文化観光課

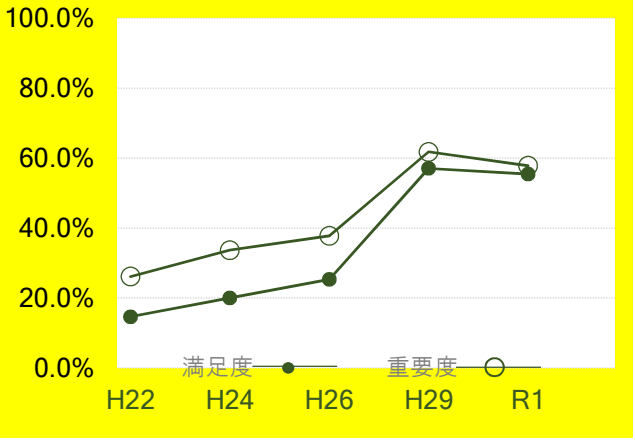
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
							0	

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)

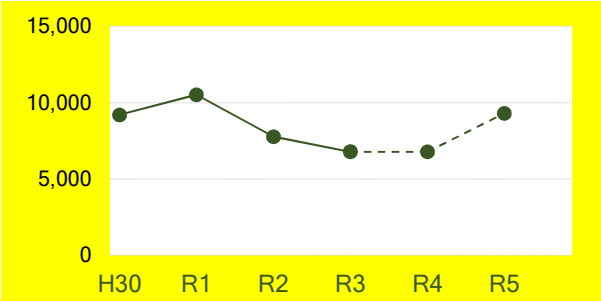
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　国際交流・地域間交流の推進



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
3）ともに暮らす地域づくり

施　策｜２７　国際交流・地域間交流の推進

施策の柱｜０１　国際交流・地域間交流の推進

指標コード　2701

担当部局｜総合政策部
担　当　課｜人権共生課

指標タイプ

Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

NPO法人Living in Japanとの業務協定により国際相談コーナーを開設し、日本語を母語としない市民に対する生活支援や児童・生徒に対する日本語支援などを行っています。

2｜活動指標

[定性指標]R1実績

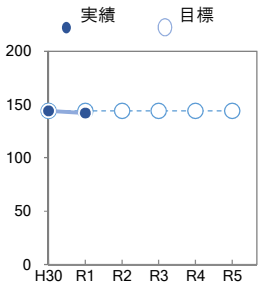
国際相談コーナー等でガイドブック草加の随時配布や草加市ホームページ上への掲載を行うとともに、外国籍市民に対する、市役所の窓口手続き等の生活支援や、外国籍児童・生徒に対する学習支援等を行いました。また、災害対策本部訓練において行われた災害時ボランティアセンターの開設・運営訓練と同時に多言語支援センターの開設・運営訓練を実施しました。

R3-5指標

日本語を母語としない市民に対して、ＮＰＯ法人Ｌｉｖｉｎｇ ｉｎ Ｊａｐａｎと国際相談コーナー事業に関して、業務協定を締結し、市役所の窓口手続きや日本語学習問合せなどの生活支援を行うとともに、外国籍児童・生徒には、学校生活や学習支援などを行っていきます。
また、支援内容を草加市ホームページや広報紙、転入者への案内資料でＰＲするとともに、就学時検診などの草加市からのお知らせの中に「国際相談コーナー」の案内文を入れることにより、外国籍市民に周知して行きます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
国際相談コーナー開設日数	日	目標	144	144	144	144	144	144
		実績	144	142				
		評価						



3｜成果指標

[定性指標]R1実績

日本語を母語としない市民が、各種相談による適応支援を受け、地域の人たちと一緒になじみ暮らせるようにするため、国際相談コーナーの充実に努めました。

評価

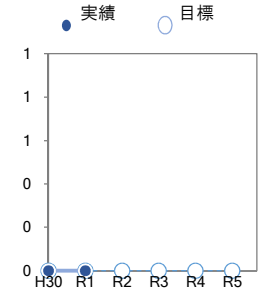
○

R3-5指標

国際相談コーナーの充実及び周知を図ることで、日本語を母語としない市民が国際相談コーナーを利用し、生活支援及び学習支援を行いながら、住みやすい生活環境の構築に努めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



（4）地域の共生
3）ともに暮らす地域づくり

施 策 28　人権の尊重

施策の意図：　人権尊重の精神を養います。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　25 人権の尊重

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	15.5%	24.2%	30.1%	56.6%	51.3%
施策の重要度	45.4%	48.6%	52.2%	74.6%	62.7%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	15,749	20,903	24,856	17,272	18,075	18,075

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　平和への貢献

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		604	614	611	602	711	711	
平和事業	○	604	614	611	602	711	711	人権共生課

施策の柱　02　人権啓発の推進

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		4,262	3,765	4,405	2,692	2,655	2,655	
人権啓発事業	○	4,112	3,615	4,255	2,542	2,505	2,505	人権共生課
いじめ撲滅推進事業		150	150	150	150	150	150	人権共生課

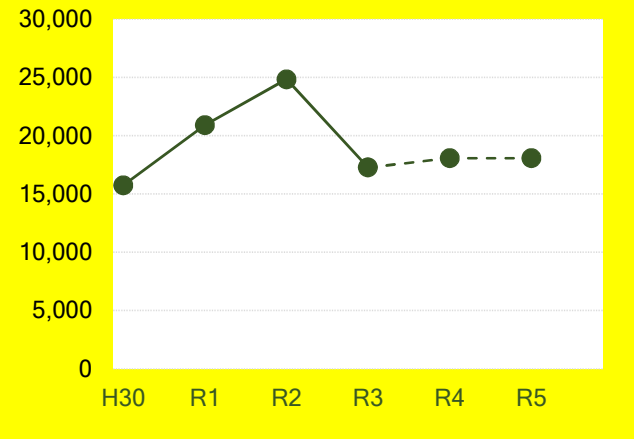
施策の柱　03　人権教育の推進

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		4,818	5,014	6,831	4,449	4,449	4,449	
学校人権教育推進事業	○	1,869	2,515	2,010	1,980	1,980	1,980	指導課
社会人権教育推進事業		2,949	2,499	4,821	2,469	2,469	2,469	生涯学習課

施策の柱　04　男女共同参画社会の実現

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		6,065	11,510	13,009	9,529	10,260	10,260	
男女共同参画社会推進・支援事業	○	6,065	11,510	13,009	9,529	10,260	10,260	人権共生課

事業費推移(千円)

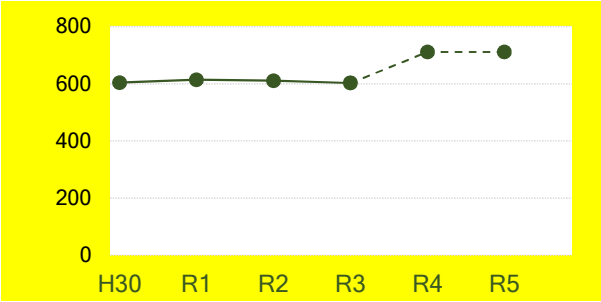


市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移

※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

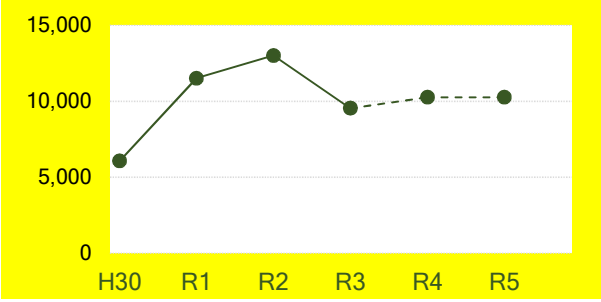
施策の柱　01　平和への貢献



施策の柱　02　人権啓発の推進

施策の柱　03　人権教育の推進

施策の柱　04　男女共同参画社会の実現



施　　策 ｜ ２８　人権の尊重
施策の柱 ｜ ０１　平和への貢献

指標コード　2801

担当部局 ｜ 総合政策部
担　当　課 ｜ 人権共生課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

市民に平和の大切さを広く周知するため、市民団体と連携し、講演会等の各種事業を実施しています。また、市内在住の中学生を対象に平和に対する理解を深めるため、平和大使派遣事業を実施しています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

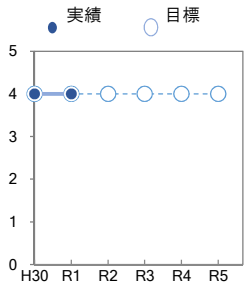
「草加市平和都市宣言」の主旨の普及を図るため、市民活動団体“平和ネットワーク草加”と草加市の共催で、平和の日講演会、ＤＶＤ上映会等を開催するとともに、市内在住の中学生を広島市に「平和大使」として派遣し、平和関連施設の見学をしました。
また、市内各公共施設を会場とした平和パネル展を開催し、平和に対する市民意識の高揚を図ると共に、「草加市平和都市宣言」三十周年を記念して植樹した被爆アオギリ二世樹の生育状況をホームページに掲載しました。

R3-5指標

「草加市平和都市宣言」の主旨の普及を図るため、民間団体との協働による平和の日講演会の開催や平和パネル展、平和大使の派遣等を行います。
また、開催にあたっては、草加市ホームページや広報そうか等で周知するとともに、講師・テーマ・会場の選定等、内容を工夫して市民の参加を促進します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
平和事業実施回数	回	目標	4	4	4	4	4	4
		実績	4	4				
		評価	○	○				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

講演会などの開催により、参加者に対し「草加市平和都市宣言」主旨の普及と平和の大切さの理解を深めることができました。

評価

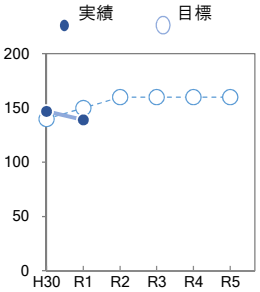
－

R3-5指標

講演会などへの参加者を増やし、「草加市平和都市宣言」の主旨に対する認識を持つ市民を増やします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
平和事業の参加者数	人	目標	140	150	160	160	160	160
		実績	147	139				
		評価	○	▲				



施　　策 ｜ ２８ 人権の尊重

施策の柱 ｜ ０２ 人権啓発の推進

指標コード　2802

担当部局 ｜ 総合政策部
担　当　課 ｜ 人権共生課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

市民、職員の人権意識の啓発を図るため、職員研修の実施、北足立郡市町同和対策推進協議会と連携し、人権フェスティバル、研修会を開催しています。また、人権擁護委員による人権相談を実施しています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

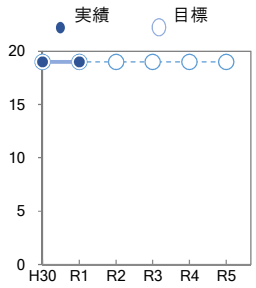
新規採用職員研修（前期課程）及び中級職員研修で人権と男女共同参画をテーマにした講義を行ったほか、北足立郡市町同和対策推進協議会の構成自治体とともに北足立郡市町人権フェスティバルを開催しました。また、人権課題をテーマにした管理職職員研修及び臨時職員研修を開催しました。
また、来年度の草加市人権尊重都市宣言の制定に向けて、各種手続きを行いました。

R3-5指標

市民、職員の人権意識の啓発や、平成28年12月に成立した『部落差別の解消の推進に関する法律』（部落差別解消法）の周知を図るため、職員研修を実施するほか、北足立郡市町同和対策推進協議会と連携し、人権フェスティバル、研修会を開催します。
人権啓発事業の開催については、草加市ホームページや広報紙などで周知し、より多くの市民が参加できるようにします。併せて、市内の公共施設において、人権相談を実施し、市民の人権に関する問題の解決に努めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
人権啓発事業実施回数	回	目標	19	19	19	19	19	19
		実績	19	19				
		評価	○	○				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

人権意識や部落差別解消推進法の趣旨についての研修会などを開催することにより、正しい理解と認識を深めるため、各種の人権啓発事業を実施しました。

評価

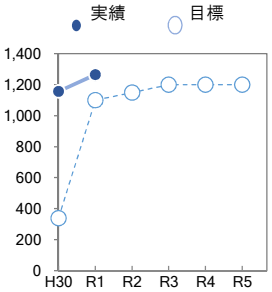
○

R3-5指標

人権啓発事業への参加者を増やし、人権意識や部落差別解消法の趣旨についての正しい理解と認識を深めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
人権啓発事業の参加者数	人	目標	340	1,100	1,150	1,200	1,200	1,200
		実績	1,157	1,266				
		評価	○	○				



施　　策 ｜ ２８　人権の尊重
施策の柱 ｜ ０３　人権教育の推進

指標コード　2803

担当部局 ｜ 教育総務部
担　当　課 ｜ 指導課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 ｜概要

児童生徒一人ひとりの発達段階に応じた人権を大切にし合う教育を推進し、人権意識の高揚を図り、人権についての正しい理解を深め、様々な人権問題を解決しようとする児童生徒の育成を目指します。
また、管理職対象の研修会を始め、教職員の人権教育研修会の充実を図ります。人権感覚を磨く授業づくりを推進するとともに、実感を伴うような研修会や関係施設の視察などを通して教員の指導力の向上を図ります。
さらに、子どもの人権擁護の視点に立ち、基本的人権を尊重する意識の醸成・定着・高揚に努めます。

2 ｜活動指標

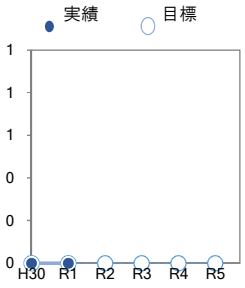
[定性指標]R1実績

人権教育管理職研修会や教職員対象の人権教育研修会等、人権意識の高揚を図るための様々な研修会を実施しました。また、人権作文、人権標語に全小中学校で取り組み、草加市人権文集「なかま」を発行しました。

R3-5指標

児童生徒が自他を尊重する人権意識を高め、主体的に行動していく実践力を身に付けるために、新しい人権感覚育成プログラムを取り入れた学習や白杖を使ったアイマスク体験など様々な体験的な学習等を通して、人権問題について自ら学び、考える力やコミュニケーション能力の向上を養います。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 ｜成果指標

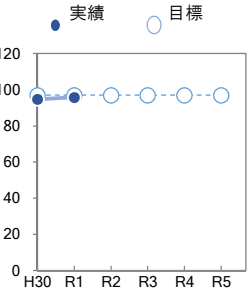
[定性指標]R1実績

－

評価　R3-5指標

－　自他を尊重する人権意識の高揚を図ることで、人の気持ちが分かる児童生徒を育てます。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
草加市学力・学習状況調査における「人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか」という質問に「当てはまる」又は「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	%	目標	97	97	97	97	97	97
		実績	94.7	95.8				
		評価	▲	▲				



施　　策 ｜ ２８　人権の尊重

施策の柱 ｜ ０４　男女共同参画社会の実現

指標コード　2804

担当部局 ｜ 総合政策部
担　当　課 ｜ 人権共生課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発を推進するため、民間団体と協働で、男女共同参画フォーラム等を開催するとともに、男女共同参画さわやかサロンの運営を行っています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

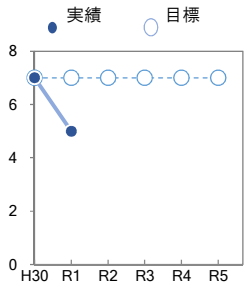
特定非営利法人みんなのまち草の根ネットの会と協働で草加市男女共同参画フォーラム２０１９を開催し、「遺伝の力と環境の力『母性と父性が織りなす育児環境』」と題して慶應義塾大学医学部小児科教授の高橋孝雄先生に講演いただくとともに、草加市内で男女共同参画関連の活動を行う１８団体の活動展示を行いました。男女共同参画さわやかサロンでは親子料理教室や作品展等を開催しました。

R3-5指標

男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発を推進するため、民間団体との協働による男女共同参画フォーラムの開催や男女共同参画さわやかサロンにおいて講座を開催します。
また、講演会の開催時は、草加市ホームページや広報そうか等で周知するとともに、講師・テーマ・会場の選定等、内容を工夫して市民の参加を促進します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
講演会等実施回数	回	目標	7	7	7	7	7	7
		実績	7	5				
		評価	○	▲				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

講演会などの開催により、参加者に対し男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発を推進することができました。

評価

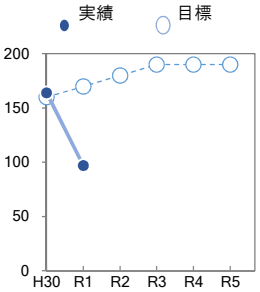
○

R3-5指標

講演会などへの参加者を増やし、男女共同参画社会の取組に対する認識を持つ市民を増やします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
講演会等参加者数	人	目標	160	170	180	190	190	190
		実績	164	97				
		評価	○	▲				



（４）地域の共生
４）草加らしい豊かな暮らし

施 策 29　学びの成果が発揮される生涯学習の推進

施策の意図： 市民が自発的意志に基づいて、自己に適した手法・方法を選び、生涯を通じて主体的に学習をするライフスタイルの形成を図ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　26 豊かな心を育む生涯学習の推進

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	18.5%	26.9%	30.6%	59.2%	66.0%
施策の重要度	46.4%	44.7%	48.8%	69.5%	67.8%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	373,472	345,739	581,915	325,065	1,477,072	327,012

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　生涯を通した多様な学習機会の充実

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		27,603	31,954	26,819	21,473	21,473	21,473	
生涯学習推進体制整備事業	○	9,819	13,725	8,869	3,471	3,471	3,471	生涯学習課
そうか市民大学運営事業		2,597	2,176	2,121	2,121	2,121	2,121	生涯学習課
大学公開講座等推進事業		4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	生涯学習課
子ども大学そうか事業		198	204	148	167	167	167	生涯学習課
新成人のつどい企画運営事業		5,374	5,964	5,989	6,019	6,019	6,019	生涯学習課
平成塾設置・管理運営事業		1,808	1,949	1,773	1,773	1,773	1,773	生涯学習課
栄小学校施設一般開放事業		3,507	3,636	3,619	3,622	3,622	3,622	生涯学習課

施策の柱　02　公民館・文化センターの整備と生涯学習環境の充実

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		176,134	144,770	157,534	157,198	1,254,030	142,475	
公民館等事業［中央公民館］	○	93,660	58,065	60,209	68,215	772,436	59,086	中央公民館
公民館等事業［柿木公民館］	○	14,030	14,954	14,680	18,465	14,329	14,516	柿木公民館
公民館等事業［新田西文化センター］	○	15,845	16,290	17,319	16,808	16,197	16,013	新田西文化センター
公民館等事業［谷塚文化センター］	○	20,463	23,103	22,871	24,602	24,071	23,653	谷塚文化センター
公民館等事業［川柳文化センター］	○	18,031	18,134	27,876	15,392	413,085	15,491	川柳文化センター
公民館等事業［新里文化センター］	○	14,105	14,224	14,579	13,716	13,912	13,716	新里文化センター

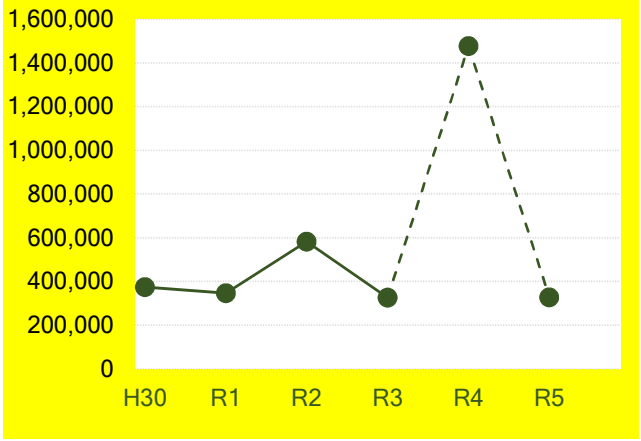
施策の柱　03　文化遺産の発掘・保存・活用の計画的、継続的な取組の推進

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		35,885	22,350	25,640	17,177	51,890	21,610	
文化遺産の発掘・保存・有効活用推進事業	○	5,396	8,176	12,195	4,009	3,514	3,514	生涯学習課
国指定名勝「おくのほそ道の風景地　草加松原」の保存・活用推進事業		9,428	1,790	784	800	1,407	1,141	生涯学習課
歴史民俗資料館管理運営事業		21,061	12,384	12,661	12,368	46,969	16,955	生涯学習課

施策の柱　04　読書活動を支える図書館サービスの充実

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		133,850	146,665	371,922	129,217	149,679	141,454	
図書館情報サービス・管理運営事業	○	133,850	146,665	371,922	129,217	149,679	141,454	中央図書館

事業費推移(千円)

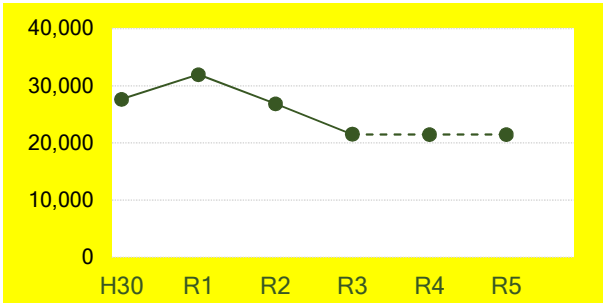


市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移

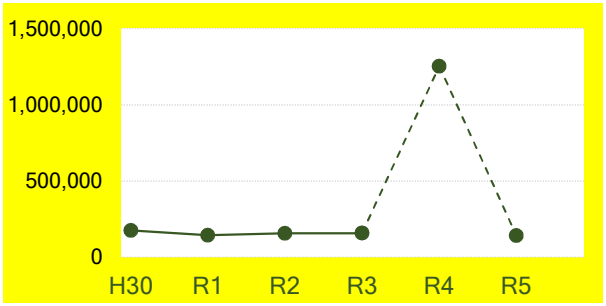
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

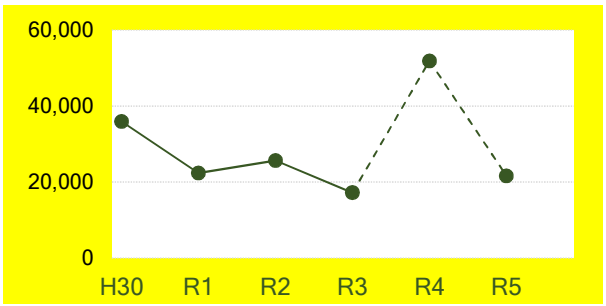
施策の柱 01 生涯を通した多様な学習機会の充実



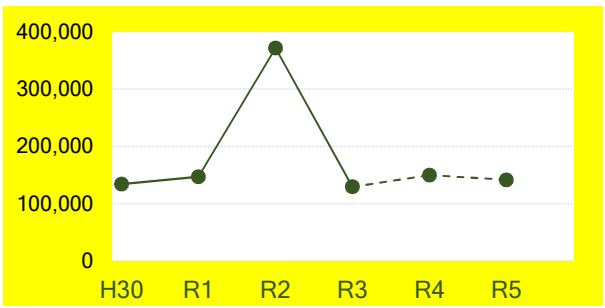
施策の柱 02 公民館・文化センターの整備と生涯学習環境の充実



施策の柱 03 文化遺産の発掘・保存・活用の計画的、継続的な取組の推進



施策の柱 04 読書活動を支える図書館サービスの充実



指標コード　2901

施　　策 | ２９　学びの成果が発揮される生涯学習の推進

施策の柱 | ０１　生涯を通した多様な学習機会の充実

担当部局 | 教育総務部
担　当　課 | 生涯学習課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

１ | 概要

市民一人ひとりのライフステージに応じた多様な学習情報や様々な手法による学習機会を提供するために、市内にある学習情報を集約化した生涯学習情報提供サイト「マイ・ステージ」を運営します。

２ | 活動指標

[定性指標]R1実績

申込フォーム機能（インターネットによる講座申込の受付）を積極的に活用することにより、サイト運用の幅を広げるよう努めました。また、毎月のサイト運営状況を詳細に分析する取組を始めました。

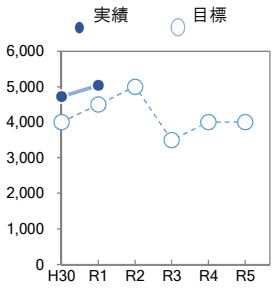
R3-5指標

生涯学習を行っている団体による生涯学習情報提供サイトの利用を促進します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
情報サイト「マイ・ステージ」の月間平均アクセス数	件	目標	4,000	4,500	5,000	3,500	4,000	4,000
		実績	4,720	5,035				
		評価	○	○				

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響による生涯学習施設の利用制限やサークル団体等の活動自粛、生涯学習講座数・定員の減小等により、サイトの閲覧件数の減少傾向が顕著なため、R3・R4の目標値を修正



３ | 成果指標

[定性指標]R1実績

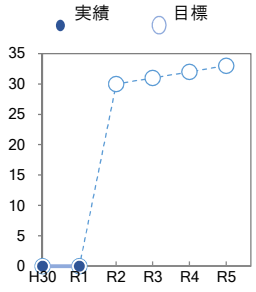
－

評価　R3-5指標

―　学びを通して得た絆をいかし、地域を支える人材の育成を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
生涯学習活動を通じて身に付けた知識・技能や経験等を、地域活動やボランティア活動にいかしている人の割合	%	目標	－	－	30	31	32	33
		実績	－	－				
		評価	－	－				



施　　策 | 29 学びの成果が発揮される生涯学習の推進　指標コード　2902

施策の柱 | 02 公民館・文化センターの整備と生涯学習環境の充実　担当部局 | 教育総務部　担当課 | 生涯学習課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 | 概要

子どもから高年者まで生涯を通した学びの場づくりとして公民館・文化センターにおいて生涯学習事業（講座・教室等）を開催しています。

2 | 活動指標

[定性指標]R1実績

子どもから高年者まで生涯を通した学びの場づくりとして、公民館・文化センターにおいて生涯学習事業（講座・教室等）を開催しました。

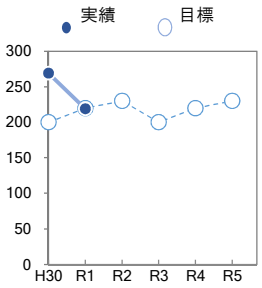
R3-5指標

子どもから高年者まで生涯を通した学びの場づくりとして、公民館・文化センターにおいて生涯学習事業（講座・教室等）を開催します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
公民館・文化センター事業数（講座・教室等）	事業	目標	200	220	230	200	220	230
		実績	269	219				
		評価	○	▲				

※新型コロナウイルス感染症の影響により開催数の減少が見込まれるため、R3・R4の目標値を修正



3 | 成果指標

[定性指標]R1実績

公民館・文化センターの利用者数は、過去の例からみても毎年ある程度の増減はありますが、目標値達成に向け取組を更に充実させました。

評価

－

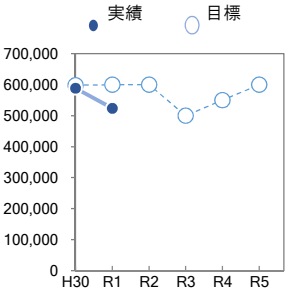
R3-5指標

講座の実施や団体・サークルの支援等により、公民館・文化センターを活用して生涯学習活動に取り組む市民を増やします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
公民館・文化センター利用者数	人	目標	598,000	600,000	600,000	500,000	550,000	600,000
		実績	588,539	524,069				
		評価	▲	▲				

※新型コロナウイルス感染症の影響により利用者減少が見込まれるため、R3・R4の目標値を修正



施　　策 | ２９ 学びの成果が発揮される生涯学習の推進
施策の柱 | ０３ 文化遺産の発掘・保存・活用の計画的、継続的な取組の推進

指標コード　2903
担当部局 | 教育総務部
担　当　課 | 生涯学習課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 | 概要

文化財保護の拠点として、市民や地域社会に親しまれ活用される歴史民俗資料館を目指します。

2 | 活動指標

[定性指標]R1実績

・来館者の利用しやすい環境を整えるべく、表示の整備工夫、改善を図りました。清掃活動もこまめに行いました。
・市制６０周年の年度に当たり、企画展「草加市誕生」や関連した事業を行いました。
・国指定名勝草加松原が５周年を迎え、「『おくのほそ道』から草加松原へ」と題して企画展を開催し、関係資料を図録にまとめました。
・市民ニーズに合った講座、講演会、企画展を実施しました。

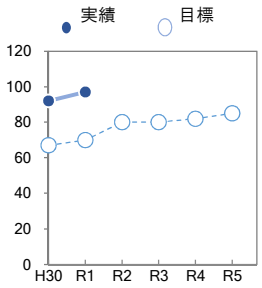
R3-5指標

歴史民俗資料館において、講座、歴史に関する講演会、文化財関連の講座の開催、子どもたちのための体験教室、その他季節ごとの催しを展開し、市民が草加の歴史に誇りや愛着を持てる企画を行ないます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
歴史民俗資料館での講座等の総開催回数	回	目標	67	70	80	80	82	85
		実績	92	97				
		評価	○	○				

※新型コロナウイルス感染症の影響により開催数の減少が見込まれるため、R3・R4の目標値を修正



3 | 成果指標

[定性指標]R1実績

草加市民が、歴史民俗資料館の企画する講演・講座・企画展・体験講座などを通して楽しく学び、草加の歴史や文化に誇りや愛着を持ってもらうため、歴史民俗資料館に訪れる人を増やすため、館の運営に創意工夫をし、体験教室や歴史講座など可能な限り回数を増やし、努力をしてきましたが、実績値に現れるほどの成果は見込めない状況にあります。

評価

－

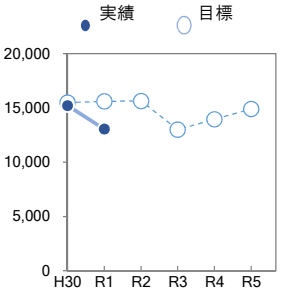
R3-5指標

草加市民が、歴史民俗資料館の企画する講演・講座・企画展・体験講座などを通して楽しく学び、草加の歴史や文化に誇りや愛着を持ってもらうため、歴史民俗資料館に訪れる人を増やします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
歴史民俗資料館来館者数	人	目標	15,500	15,600	15,650	13,000	13,950	14,900
		実績	15,225	13,047				
		評価	▲	▲				

※新型コロナウイルス感染症の影響により来場者減少が見込まれるため、R3・R4の目標値を修正



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
4）草加らしい豊かな暮らし

指標コード　2904

施　策｜２９　学びの成果が発揮される生涯学習の推進
施策の柱｜０４　読書活動を支える図書館サービスの充実

担当部局｜教育総務部
担　当　課｜中央図書館

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

中央図書館は、本市における「知の拠点」として、市民の生涯にわたる自主的な学習活動を支え促進するとともに、教養、調査研究、レクリエーションの三つを施設目的として掲げる図書館法に基づき、「図書・その他の資料の充実及び効果的・効率的な提供」「郷土資料等の充実」「レファレンス（※）の充実」「誰もが使いやすい図書館サービスの充実」「子ども読書活動の推進」「快適な利用環境の整備・維持」を柱として取組を推進しています。

（※）レファレンスとは、利用者の課題解決に役立つ調べ物相談のことであり、参考調査とも言います。市民等が学習・研究・調査を目的として必要な情報・資料等を求めた際に、図書館の職員が資料を検索・提供等のサービスを行います。

2｜活動指標

[定性指標]R1実績

－

R3-5指標

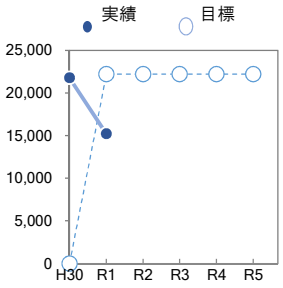
いつでもどこからでも利用可能な電子図書館の開設や魅力ある蔵書の整備、公民館図書室等とのネットワークの活用により、図書館資料を効果的・効率的に提供します。

また、読書に携わるボランティアや関係諸機関と連携し、子どもが読書に親しむ環境の充実を図ります。

さらにレファレンスを充実させ、市民の課題解決に役立つ図書館資料の貸出を増やします。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
レファレンス（参考調査）及び所蔵調査受付件数	件	目標	－	22,200	22,200	22,200	22,200	22,200
		実績	21,752	15,198				
		評価	－	▲				

※R1の実績に基づき、R3・R4の目標値を修正



3｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

評価

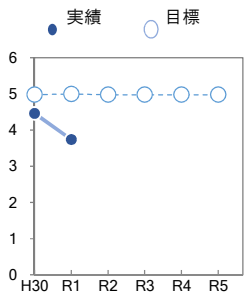
－

R3-5指標

市民1人当たりの年間貸出資料数を増やして、図書館の使命である市民への情報提供を充実させることにより、文化の向上と生活課題の解決に貢献します。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
市民1人当たりの年間貸出資料数	冊	目標	4.98	5.00	4.98	4.98	4.98	4.98
		実績	4.46	3.74				
		評価	－	▲				

※R1の実績に基づき、R3・R4の目標値を修正



施 策 30　草加らしい文化の創造

施策の意図：　草加らしい文化を創造します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　26 豊かな心を育む生涯学習の推進

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	18.5%	26.9%	30.6%	59.9%	60.0%
施策の重要度	46.4%	44.7%	48.8%	67.3%	61.5%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	542,040	567,592	403,458	527,136	667,692	627,027

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　草加らしい文化の創造

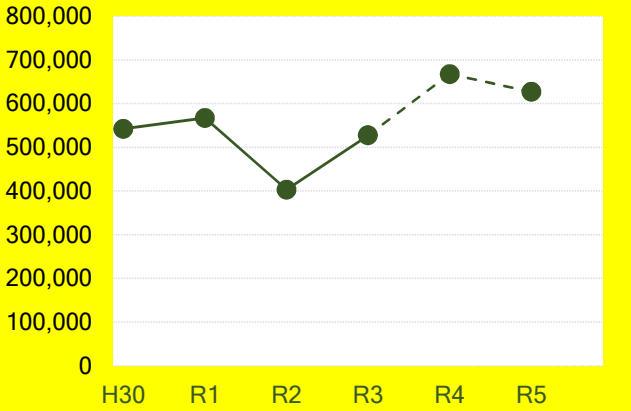
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		542,040	567,592	403,458	527,136	667,692	627,027	
アコスホール維持・管理事業		103,474	160,390	108,257	108,004	422,249	101,345	文化観光課
文化会館維持管理・芸術文化振興事業		406,583	393,535	274,071	407,619	235,508	509,276	文化観光課
奥の細道・芭蕉企画事業		4,784	8,024	6,966	6,131	4,212	2,785	文化観光課
文化芸術活動推進事業	○	27,199	5,643	14,164	5,382	5,723	13,621	文化観光課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
							0	

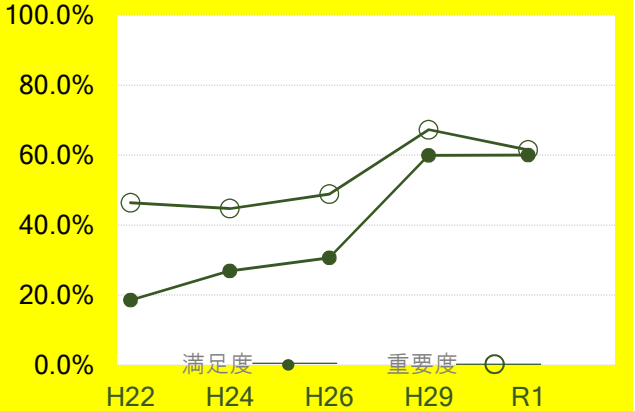
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)



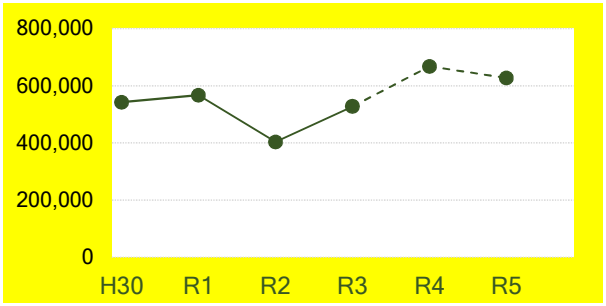
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　草加らしい文化の創造



施　　策 ｜ ３０ 草加らしい文化の創造
施策の柱 ｜ ０１ 草加らしい文化の創造

指標コード　3001

担当部局 ｜ 自治文化部
担 当 課 ｜ 文化観光課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 ｜概要

本市では、市民の生きがいづくりや自己実現を支援し、心豊かな市民生活と魅力ある地域社会を実現することをめざし、「草加市文化芸術振興条例」を制定しています。

この条例にもとづき、おくのほそ道のゆかりなど、草加の歴史を尊重し、草加に息づくにぎわいと活気にあふれた文化芸術の振興、向上、発展を図るため、文化芸術の継承、保護に係る活動や、学ぶ場における取組の支援など、文化芸術活動を推進するために必要な措置を講じ、草加らしい文化の創造を推進していきます。

2 ｜活動指標

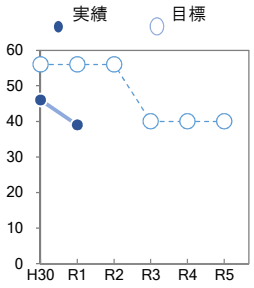
[定性指標]R1実績

市民が文化芸術に親しむ鑑賞機会の提供や文化芸術活動への参加を促進する文化芸術の普及を行う事業、市民の自主的な活動の支援及び育成を図りました。

R3-5指標

市民が文化芸術に親しむ鑑賞機会の提供や文化芸術活動への参加の促進する文化芸術の普及を行う事業、市民の自主的な活動の支援や育成を図る事業を行います。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
文化芸術振興事業の数	事業	目標	56	56	56	40	40	40
		実績	46	39				
		評価	▲	▲				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

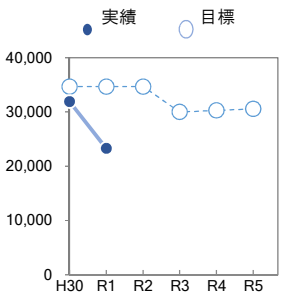
評価

－

R3-5指標

市民が文化芸術を学び、親しむことにより、心豊かな市民生活と魅力ある地域社会の実現を目指します。

[定量指標]（数値目標）			第一期基本計画期間		第二期基本計画期間			
指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
文化芸術振興事業の入場者数・参加者数	人	目標	34,700	34,700	34,700	30,000	30,300	30,600
		実績	31,919	23,270				
		評価	▲	▲				



施 策 31　スポーツの推進

施策の意図：　だれもが、いつでも　どこでも　いつまでも　スポーツに取り組める環境をつくります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　26 豊かな心を育む生涯学習の推進

	H22	H24	H26	H29	R1
施策の満足度	18.5%	26.9%	36.6%	65.7%	68.8%
施策の重要度	46.4%	44.7%	40.8%	77.4%	74.8%

年度

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5
合計	527,749	568,190	714,384	669,184	970,934	4,095,564

年度

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　生涯スポーツの推進

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		451,292	505,708	667,118	553,180	924,840	4,049,470	
スポーツ振興事業	○	450,843	505,390	623,722	506,946	924,840	4,049,470	スポーツ振興課
オリンピック・パラリンピック事業		449	318	43,396	46,234	0	0	スポーツ振興課

施策の柱　02　地域におけるスポーツ活動の推進

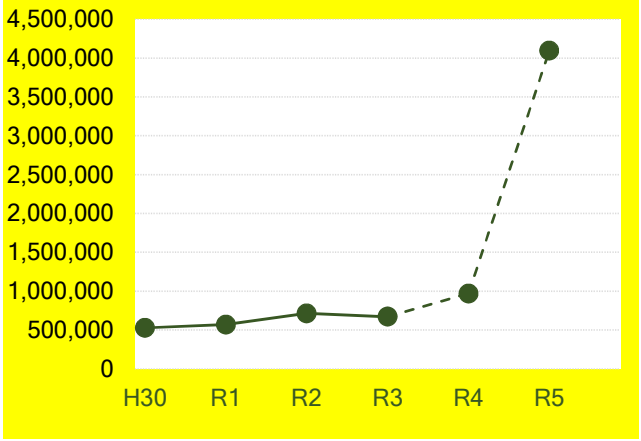
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		71,319	57,850	42,628	111,978	42,068	42,068	
学校体育施設・地域グラウンド開放事業	○	66,093	52,190	37,166	106,727	36,817	36,817	スポーツ振興課
スポーツ指導者養成・団体育成事業	○	5,226	5,660	5,462	5,251	5,251	5,251	スポーツ振興課

施策の柱　03　スポーツを通じた健康づくりの推進

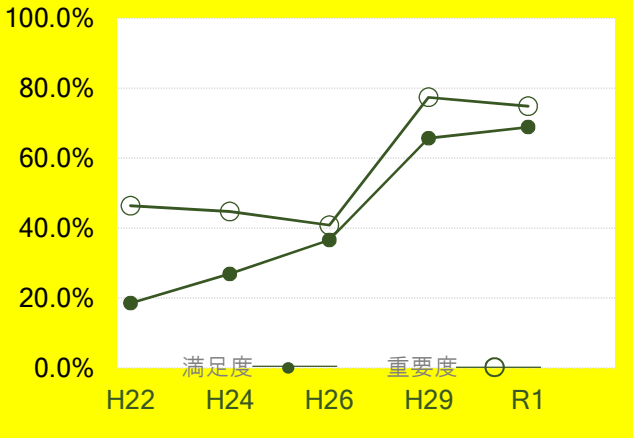
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		5,138	4,632	4,638	4,026	4,026	4,026	
スポーツ健康づくり推進事業	○	5,138	4,632	4,638	4,026	4,026	4,026	スポーツ振興課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)



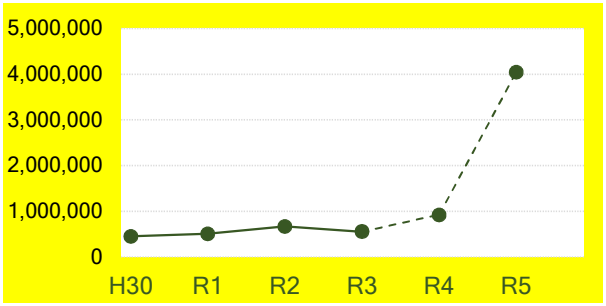
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移



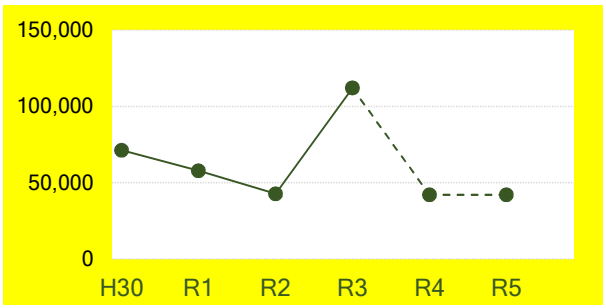
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

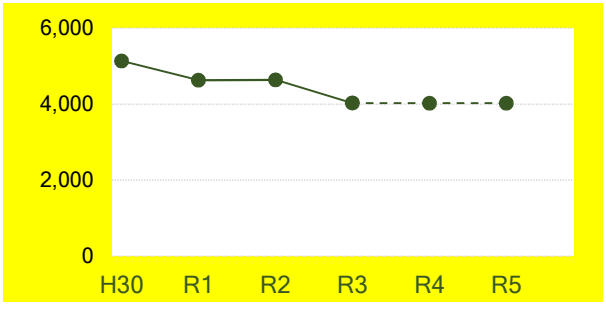
施策の柱　01　生涯スポーツの推進



施策の柱　02　地域におけるスポーツ活動の推進



施策の柱　03　スポーツを通じた健康づくりの推進



施　策｜３１　スポーツの推進
施策の柱｜０１　生涯スポーツの推進

指標コード　3101

担当部局｜自治文化部
担　当　課｜スポーツ振興課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

だれもが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに取り組める環境を整備するため各種スポーツ大会、教室、イベントを開催しています。

2｜活動指標

[定性指標]R1実績

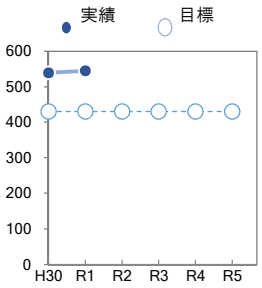
―

R3-5指標

だれもが参加できる事業展開をし、なおかつ各世代にあった事業内容となるように、各種スポーツ大会、教室、イベントを開催していきます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
各種スポーツ大会、教室、イベント等事業数	事業	目標	430	430	430	430	430	430
		実績	539	545				
		評価	○	○				



3｜成果指標

[定性指標]R1実績

―

評価

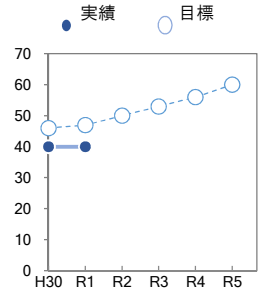
－

R3-5指標

特定の競技スポーツだけでなく、ウォーキングやラジオ体操などを含め、自発的意思にもとづくスポーツ活動の実施率を向上させます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
週１回以上のスポーツ実施率	%	目標	46	47	50	53	56	60
		実績	40	40				
		評価	▲	▲				



指標コード　3102

施　策 ｜ ３１ スポーツの推進

施策の柱 ｜ ０２ 地域におけるスポーツ活動の推進

担当部局 ｜ 自治文化部
担　当　課 ｜ スポーツ振興課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

スポーツ振興を図るためスポーツに携わる指導者やスポーツ団体へ育成、支援を行っています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

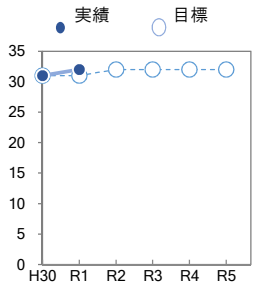
―

R3-5指標

各スポーツ団体の競技力向上及び日ごろの活動を通して、健やかな心と体をつくり、連帯の輪を地域に広げるために、社会体育団体に対して補助を行うなどの支援・育成を行います。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
社会体育団体補助件数	件	目標	31	31	32	32	32	32
		実績	31	32				
		評価	○	○				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

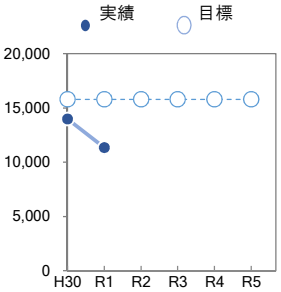
評価　R3-5指標

－

社会体育団体への支援・育成によって、市民体育祭や団体主催の教室などの参加者数を増加させます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
市民体育祭参加者数と団体主催の教室等参加者数の合計	人	目標	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800
		実績	13,981	11,346				
		評価	▲	▲				



指標コード　3103

施　策 ｜ ３１ スポーツの推進

施策の柱 ｜ ０３ スポーツを通じた健康づくりの推進

担当部局 ｜ 自治文化部
担　当　課 ｜ スポーツ振興課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

健康づくりを目的に、だれもが気軽にできる運動として、ウォーキング大会やスポーツ健康づくり事業を実施しています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

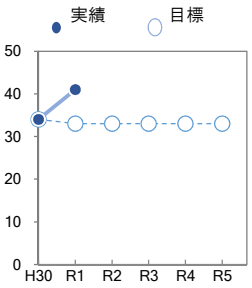
―

R3-5指標

だれもが取り組める運動として、ウォーキング大会やカローリング大会を実施するとともに、高年者の健康づくりを推進するため、高年者のスポーツ、レクリエーション活動などの高年者健康づくり協働支援事業を行う協議会に対して支援を行います。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
ウォーキング大会及びスポーツ健康づくり事業、高年者健康づくり協働支援事業数	事業	目標	34	33	33	33	33	33
		実績	34	41				
		評価	○	○				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

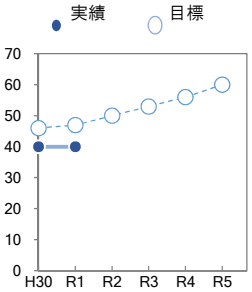
－

評価　R3-5指標

－　特定の競技スポーツだけでなく、ウォーキングやラジオ体操などを含め、自発的意思にもとづくスポーツ活動の実施率を向上させます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
週１回以上のスポーツ実施率	%	目標	46	47	50	53	56	60
		実績	40	40				
		評価	▲	▲				



施 策 32　消費者の自立と支援

施策の意図：　消費者としての権利の尊重とその自立を進めます。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　27 消費者の自立と支援

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	17.6%	32.3%	34.0%	56.0%	54.7%
施策の重要度	57.2%	67.0%	62.1%	66.9%	71.7%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	14,966	9,873	18,386	13,930	13,930	13,930

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　消費者としての権利の尊重と自立支援

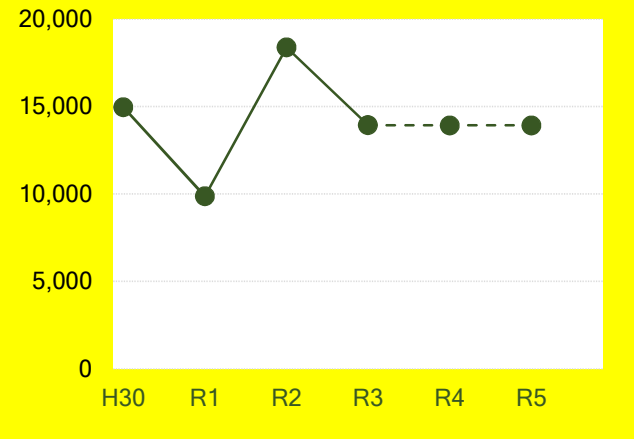
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		14,966	9,873	18,386	13,930	13,930	13,930	
消費者啓発事業	○	6,615	1,115	1,018	1,018	1,018	1,018	くらし安全課
消費生活相談事業	○	6,669	7,913	15,678	12,247	12,247	12,247	くらし安全課
計量事業		1,682	845	1,690	665	665	665	くらし安全課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
							0	

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)

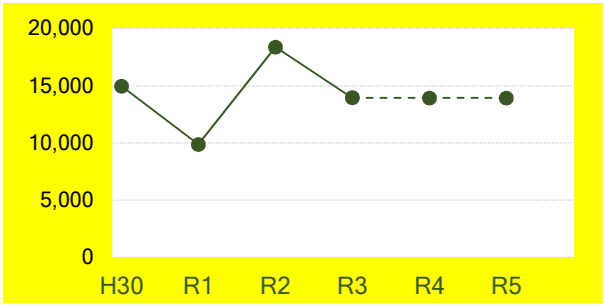


市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移

※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　消費者としての権利の尊重と自立支援



指標コード　3201

施　策 ｜ ３２ 消費者の自立と支援

施策の柱 ｜ ０１ 消費者としての権利の尊重と自立支援

担当部局 ｜ 市民生活部
担　当　課 ｜ くらし安全課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 ｜概要

・市民等に対し消費生活に関する情報の提供等、消費者教育の普及活動を実施しています。また、消費生活センターにおいて、消費生活相談員による市民の消費生活相談を実施しています。
・消費者団体の活動支援として、啓発及び教育普及等の事業を実施した団体に対して、事業の実施に要する経費の補助を行っています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

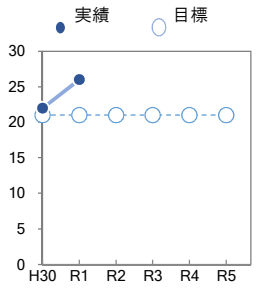
―

R3-5指標

消費生活に関する情報収集に努めながら、考え、行動できる自立した消費者を育成するため、消費者団体などと連携しながら講座やイベントなどを通じて、消費生活に関する情報提供を行います。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
講座やイベント開催に伴う消費啓発活動の回数	回	目標	21	21	21	21	21	21
		実績	22	26				
		評価	○	○				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

―

評価

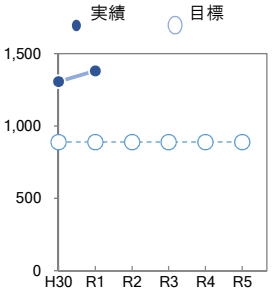
－

R3-5指標

消費生活トラブルの早期解決を図るため、消費生活相談員が市民の消費生活相談に対応するとともに、消費生活トラブルの再発防止に必要な助言や情報提供などを行い、消費者の自立を促します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
消費生活トラブルの解決件数	件	目標	890	890	890	890	890	890
		実績	1,307	1,382				
		評価	○	○				



施 策 | 33　心と体の健康づくり

施策の意図：　運動、栄養管理、疾病の予防、早期発見などを通して、市民の心と体の健康づくりを促進します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　28 心と体の健康づくり

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	34.4%	50.6%	56.1%	66.7%	68.2%
施策の重要度	85.4%	83.0%	79.4%	86.3%	88.5%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	5,967,190	6,191,887	6,271,496	7,797,199	6,602,141	6,923,203

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　健康づくりの啓発と実践

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		58,463	51,833	115,802	48,557	48,777	98,640	
健康づくり啓発事業	○	38,640	38,435	34,560	34,125	34,125	34,125	健康づくり課
狂犬病予防事業		2,536	2,537	2,549	2,559	2,559	2,559	くらし安全課
保健センター管理運営事業		17,287	10,861	78,693	11,873	12,093	61,956	健康づくり課

施策の柱　02　乳幼児・妊産婦への健康支援

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		922,334	909,032	1,091,649	1,109,370	1,108,539	1,108,539	
母子保健事業	○	230,867	236,440	232,351	242,719	242,641	242,641	健康づくり課
予防接種事業		691,467	660,346	852,234	855,066	854,834	854,834	健康づくり課
子育て世代包括支援センター運営事業			12,246	7,064	11,585	11,064	11,064	健康づくり課

施策の柱　03　成人・高年者への健康支援

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4		担当課
小計		262,712	272,718	287,080	1,713,041	279,733	279,733	
健康増進事業		251,529	261,324	275,112	267,593	267,593	267,593	健康づくり課
健康増進事業（がん検診分）	○	11,183	11,394	11,968	12,140	12,140	12,140	健康づくり課
新型コロナウイルスワクチン接種事業		0	0	0	1,433,308	0	0	新型コロナウイルス対策課

施策の柱　04　国民健康保険の推進

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		2,256,121	2,340,062	2,009,053	1,992,340	2,093,926	2,222,039	
国民健康保険特別会計繰出金		2,256,121	2,340,062	2,009,053	1,992,340	2,093,926	2,222,039	保険年金課

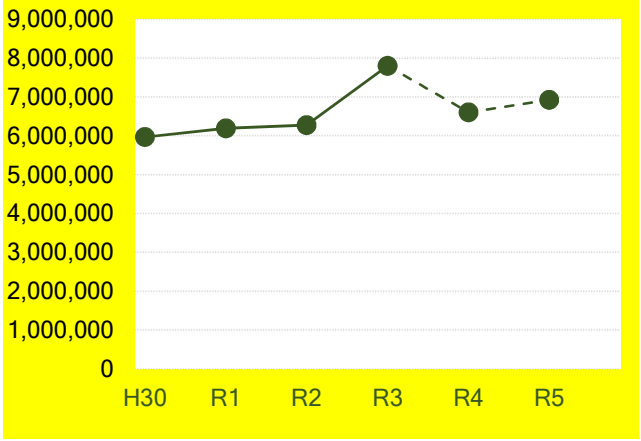
施策の柱　05　高齢者医療制度の推進

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		2,467,560	2,618,242	2,767,912	2,933,891	3,071,166	3,214,252	
後期高齢者医療広域連合事務事業		2,467,560	2,618,242	2,767,912	2,933,891	3,071,166	3,214,252	保険年金課

（特別会計）

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
（施策の柱04）								
国民健康保険特別会計		23,902,160	23,427,097	22,436,421	22,214,979	21,596,358	20,899,514	保険年金課
（施策の柱05）								
後期高齢者医療特別会計		2,623,602	2,790,401	2,978,167	2,989,329	3,139,000	3,296,000	保険年金課

事業費推移(千円)

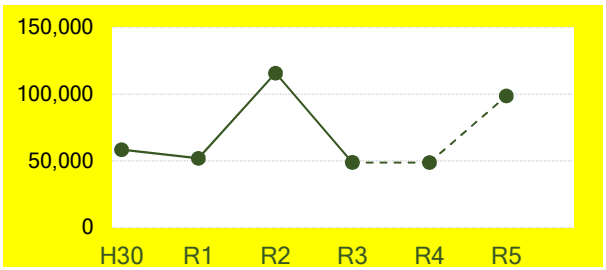


市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移

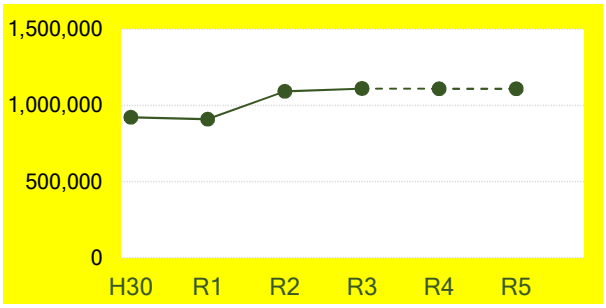
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

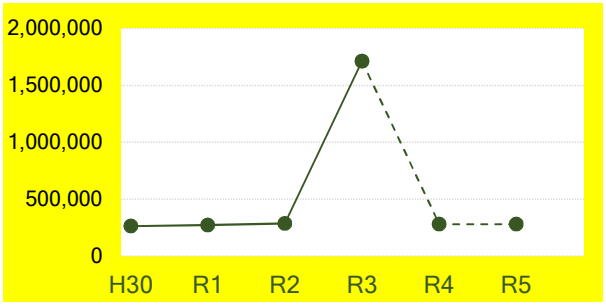
施策の柱　01　健康づくりの啓発と実践



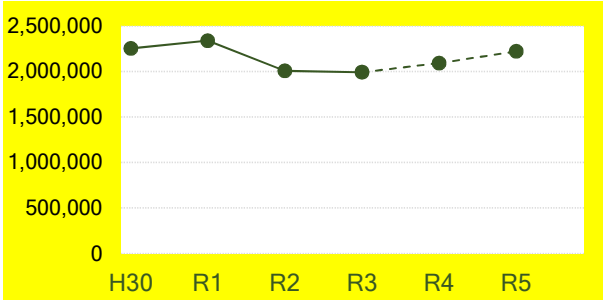
施策の柱　02　乳幼児・妊産婦への健康支援



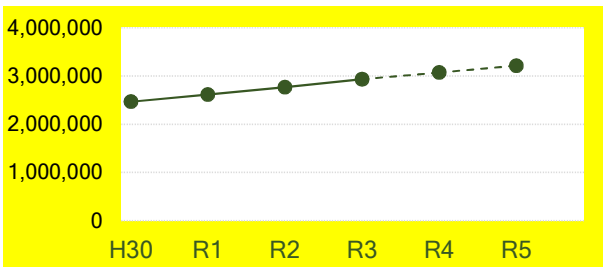
施策の柱　03　成人・高年者への健康支援



施策の柱　04　国民健康保険の推進

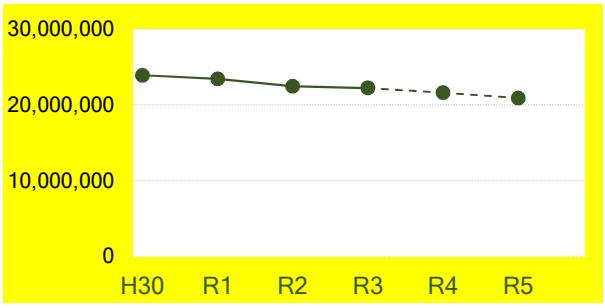


施策の柱　05　高齢者医療制度の推進



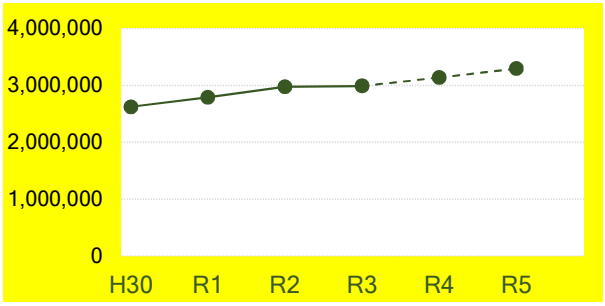
(特別会計)

施策の柱　04　国民健康保険特別会計



(特別会計)

施策の柱　05　後期高齢社医療特別会計



施　　策 ｜ ３３　心と体の健康づくり

施策の柱 ｜ ０１　健康づくりの啓発と実践

指標コード　3301

担当部局 ｜ 健康福祉部
担 当 課 ｜ 健康づくり課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

市民一人ひとりが自らの健康について考え、より良い生活習慣を身につけることで、豊かで活力に満ちた生活を送ることができるよう、日常の中でも行える運動の啓発や習慣化のための取組を推進しています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

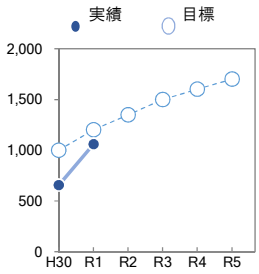
R3-5指標

日常の中で気軽に行うことができ、習慣化しやすいウォーキングへの取組を推進します。
埼玉県では、毎日のウォーキング歩数に応じたポイントを付与し、抽選で賞品が当たることにより、気軽に健康づくりを始めていただく取組として、コバトン健康マイレージ事業を実施しています。本市でも、平成30年度から参加しており、事業の周知と参加を促進していきます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
埼玉県コバトン健康マイレージ参加者数	人	目標	1,000	1,200	1,350	1,500	1,600	1,700
		実績	656	1,059				
		評価	▲	▲				

※R1の実績に基づき、R3・R4の目標値を修正



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

評価

－

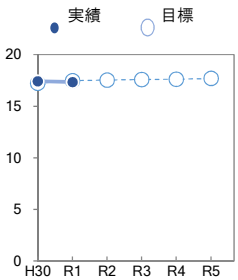
R3-5指標

心身の健康の保持・増進を図り、総合的な施策を推進することで、健康寿命の延伸を目指します。

[定量指標]（数値目標）

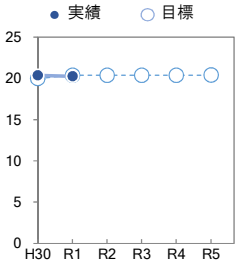
指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
健康寿命(男性) ※65歳に達した人が自立して健康に生活できる期間	年	目標	17.24	17.48	17.53	17.58	17.63	17.69
		実績	17.43	17.35				
		評価	○	▲				

※公表が翌々年度のため、目標・実績とも前年度の数値になります。



指標	単位		H30	R1	R2	R3	R4	R5
健康寿命(女性) ※65歳に達した人が自立して健康に生活できる期間	年	目標	19.99	20.37	20.37	20.38	20.38	20.39
		実績	20.36	20.26				
		評価	○	▲				

※公表が翌々年度のため、目標・実績とも前年度の数値になります。



施　　策 ｜ ３３　心と体の健康づくり

施策の柱 ｜ ０２　乳幼児・妊産婦への健康支援

指標コード　3302

担当部局 ｜ 健康福祉部
担　当　課 ｜ 健康づくり課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援等を通じて、妊娠や子育ての不安、孤立等に対応し、児童虐待のリスクを早期に発見するため、相談体制を充実させています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

―

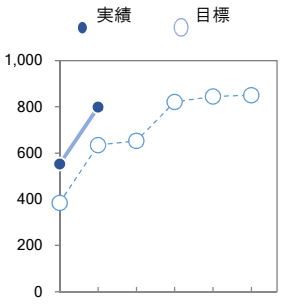
R3-5指標

相談体制を整備することにより、未熟児養育、児童虐待等の支援体制を充実させ、訪問件数を増やします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
未熟児養育・虐待等の訪問件数	件	目標	384	634	653	821	845	850
		実績	552	798				
		評価	○	○				

※R1の実績に基づき、R3・R4の目標値を修正



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

訪問以外にも、電話による育児相談や、保健センター、児童館、子育て支援センターでの育児・栄養相談等を実施しました。

評価

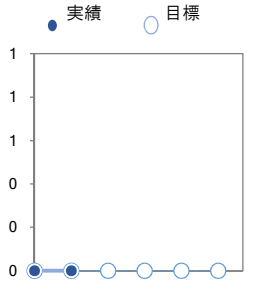
○

R3-5指標

訪問以外にも、電話や窓口での育児相談、マタニティクラスや乳幼児健診等の機会を通じて、妊娠や子育てに関する不安の解消を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



施　　策 ｜ ３３　心と体の健康づくり
施策の柱 ｜ ０３　成人・高年者への健康支援

指標コード　3303

担当部局 ｜ 健康福祉部
担　当　課 ｜ 健康づくり課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

健康増進法に基づき、住民の健康増進に資することを目的として、健康教育、健康相談、健康診査（がん検診を含む）、機能訓練等の健康増進事業を実施し、壮年期からの健康づくりと生活習慣病の予防、早期発見、早期治療を図ります。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

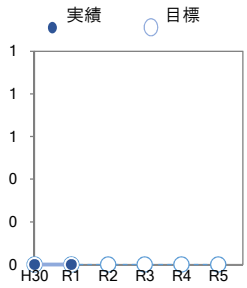
自らの健康づくりに関心をもっていただくために、健康教育、健康相談、健康診査（がん検診を含む）、機能訓練等の健康増進事業を実施しました。

R3-5指標

健康教育、健康相談、健康診査（がん検診を含む）、機能訓練等の健康増進事業を実施することにより、生活習慣病の予防や健康づくりへの意識を高めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

評価

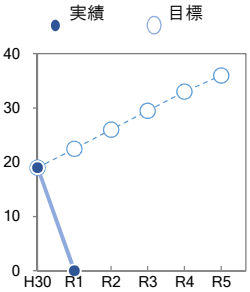
－

R3-5指標

健康づくりへの意識を高め、疾病の予防や早期発見等を図るために、がん検診への受診を促進します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
胃がん検診の受診率 ※市民アンケートによる	%	目標	19	22.5	26	29.5	33	36
		実績	19	－				
		評価	○	－				



施　　策 ｜ ３３　心と体の健康づくり
施策の柱 ｜ ０４　国民健康保険の推進

指標コード　3304

担当部局 ｜ 健康福祉部
担 当 課 ｜ 保険年金課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

生活習慣病の早期発見など健康増進を図ることを目的に健康診査を実施しています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

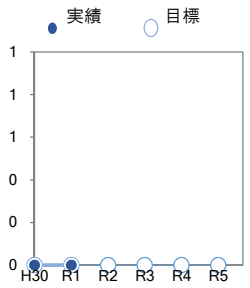
特定健康診査の受診対象の方に対し受診券等を発送しました。受診率向上への取り組みとして、未受診者の方に電話や手紙等による個別案内を行いました。また、近隣市町と協力して、大型ショッピングモールのイベント会場で受診勧奨を行ったり、草加市単独で商店街フェスティバルin草加宿のイベントに参加し、受診勧奨を行いました。

R3-5指標

平成30年度は特定健康診査受診時の自己負担をなくしたこと等の影響により、受診率が平成29年度と比較し大幅に向上しました。今後は引き続き、未受診者への、電話や郵送による受診勧奨を実施し、受診率の向上を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

評価

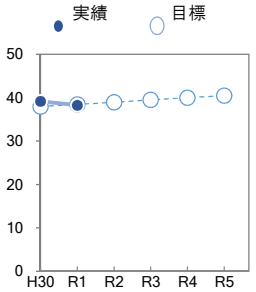
－

R3-5指標

自身の健康状態を把握することにより、生活習慣病等を未然に抑止するため、特定健康診査の受診率向上をめざします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
特定健康診査受診率	%	目標	38	38.5	39	39.5	40	40.5
		実績	39.2	38.3				
		評価	○	▲				



施　　策 ｜ ３３　心と体の健康づくり
施策の柱 ｜ ０５　高齢者医療制度の推進

指標コード　3305

担当部局 ｜ 健康福祉部
担 当 課 ｜ 保険年金課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

生活習慣病の早期発見など健康増進を図ることを目的に健康診査を実施しています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

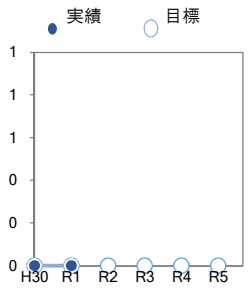
対象となる被保険者全員に後期高齢者健康診査の受診案内及び受診券を送付するとともに、広報そうかに案内を掲載し周知を図りました。

R3-5指標

後期高齢者医療制度の被保険者に対する健康診査の受診を推進するために受診券の送付や広報そうかへ案内を掲載することにより周知します。
受診率向上により、市民一人ひとりの心身の健康の保持・増進を図り、また、受診結果に基づいた埼玉県後期高齢者医療広域連合による保健事業の実施等で高齢者医療制度の推進を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

―

評価

-

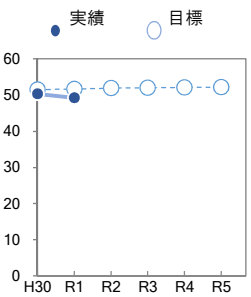
R3-5指標

後期高齢者健診実施の事実を市内に広めます。
健診結果に基づいた、市民それぞれの健康づくりの内容を明確にし、自身の健康管理への意識向上を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
健康診査受診率	%	目標	51.5	51.7	51.9	52.0	52.1	52.2
		実績	50.3	49.2				
		評価	▲	▲				

※R1の実績に基づき、R3・R4の目標値を修正



（４）地域の共生
４）草加らしい豊かな暮らし

施 策 | 34　医療環境の充実

施策の意図：　安全で安心な医療環境の実現をめざします。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　29 医療環境の充実

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	32.7%	46.2%	51.2%	61.4%	56.6%
施策の重要度	87.2%	86.7%	79.4%	94.2%	95.7%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	1,859,055	1,880,406	2,129,455	1,937,339	1,879,993	1,879,993

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　地域医療体制の推進

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		79,055	80,406	129,455	137,339	79,993	79,993	
救急医療体制・地域医療環境整備事業		14,040	14,440	63,077	63,477	13,458	13,458	健康づくり課
救急医療体制整備事業（子ども急病夜間クリニック）	○	65,015	65,966	66,378	66,535	66,535	66,535	健康づくり課
地域医療体制支援等事業		0	0	0	7,327	0	0	新型コロナウイルス対策課

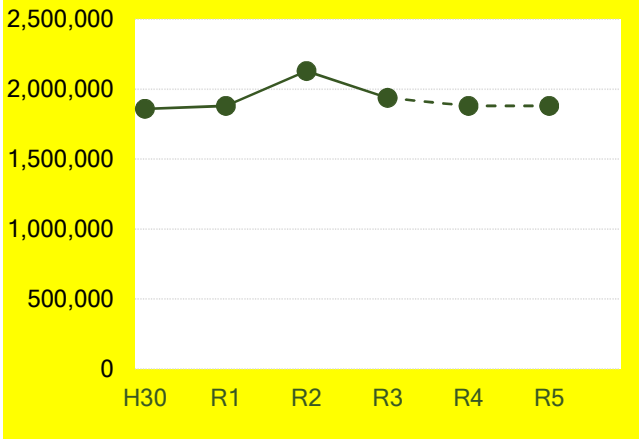
施策の柱　02　市立病院の健全な運営の推進

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		1,780,000	1,800,000	2,000,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000	
病院事業会計繰出金		1,780,000	1,800,000	2,000,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000	健康づくり課

（企業会計）

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
（施策の柱02）								
病院事業会計		15,105,462	14,897,967	14,736,922	14,725,247	14,800,000	14,900,000	市立病院

事業費推移(千円)

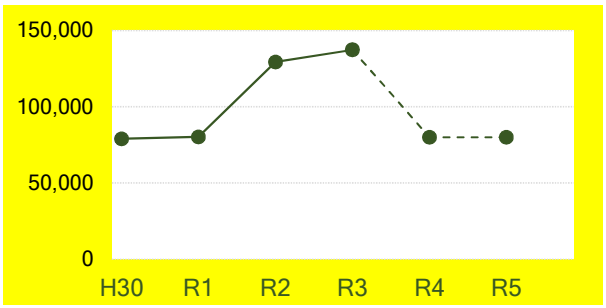


市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移

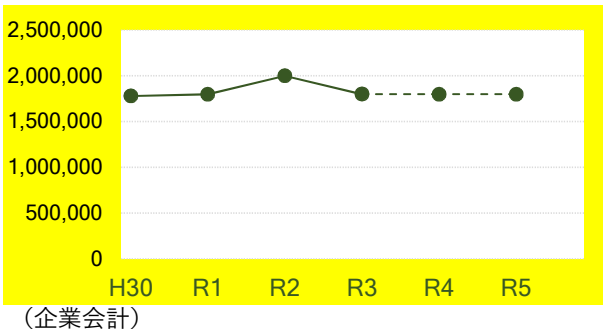
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　地域医療体制の推進



施策の柱　02　市立病院の健全な運営の推進



（企業会計）

施策の柱　02　病院事業会計

施　　策 ｜ ３４　医療環境の充実
施策の柱 ｜ ０１　地域医療体制の推進

指標コード　3401

担当部局 ｜ 健康福祉部
担　当　課 ｜ 健康づくり課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

市民が医療に関し不安なく生活し、住み慣れた地域で必要な医療を受けられる体制を構築するため、休日当番医制事業や子ども急病夜間クリニックの運営により休日や夜間の一次医療に対応するとともに、二次医療の充実にも努めています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

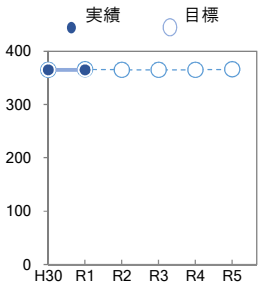
－

R3-5指標

市民が医療に関し不安なく生活し、住み慣れた地域で必要な医療を受けられる体制を確保するため、関係機関と連携して、休日当番医制事業や子ども急病夜間クリニックの運営を継続します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
「草加市子ども急病夜間クリニック」の診療日数	日	目標	365	366	365	365	365	366
		実績	365	365				
		評価	○	○				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

市民が医療に関し不安なく生活できる社会環境の充実を図りました。

評価

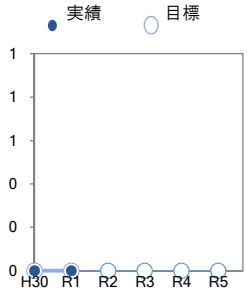
○

R3-5指標

関係機関と連携して、休日当番医制事業や子ども急病夜間クリニックの運営、二次医療体制の整備を継続し、市民の医療への安心につなげます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



施　　策 ｜ ３４　医療環境の充実
施策の柱 ｜ ０２　市立病院の健全な運営の推進

指標コード　3402

担当部局 ｜ 市立病院
担　当　課 ｜ 経営管理課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 ｜概要

地域の中核病院として、総合的・急性期医療を基盤として、高度専門医療、二次救急と地域医療連携の充実を図るため、医師・看護師等の人材確保を図り診療体制の充実に努めるとともに、健全な運営の推進に努めます。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

－

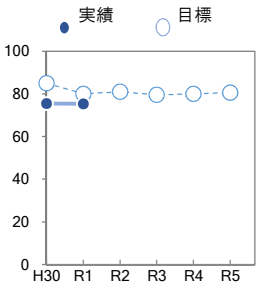
R3-5指標

経常収支比率を改善するため、病床利用率の向上に努め、入院収益の増加を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
病床利用率	%	目標	85	80	81	79.5	80	80.5
		実績	75.5	75.3				
		評価	▲	▲				

※新型コロナウイルス感染症の影響により、R３・R4の目標値を修正



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

評価

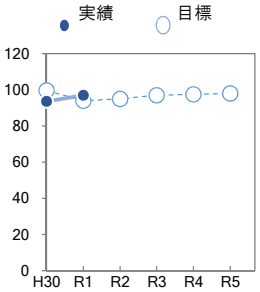
－

R3-5指標

市立病院の健全な運営を推進し、高度専門医療、二次救急及び地域医療連携の充実を図るため、経常収支比率の向上に努めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
経常収支比率	件	目標	99.7	94	95	97	97.5	98
		実績	93.6	97.0				
		評価	▲	○				



（５）地域経営を進める市役所
１）市民とともに考え行動する職員

施 策 35　市民とともに考え行動する職員の育成

施策の意図：　プロ意識を持った、市民とともに考え行動する職員を育成します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　31 市民と協働できる職員の育成

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	16.8%	29.1%	34.9%	47.5%	42.5%
施策の重要度	64.7%	66.8%	68.6%	79.1%	76.0%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	9,667,245	10,101,069	10,450,739	10,854,307	10,851,777	10,851,777

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　職員人材育成の充実

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		7,222	5,693	6,160	6,160	6,160	6,160	
職員研修事業	○	7,222	5,693	6,160	6,160	6,160	6,160	職員課

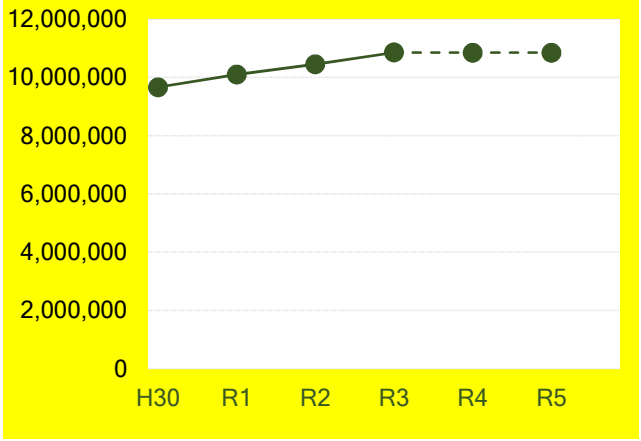
施策の柱　02　職員人事制度の充実

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		9,660,023	10,095,376	10,444,579	10,848,147	10,845,617	10,845,617	
人事・給与関係事務事業	○	51,257	123,813	36,913	24,699	22,169	22,169	職員課
臨時職員の任用		524,926	539,374	0	0	0	0	職員課
職員福利厚生事業		33,712	31,324	33,632	32,303	32,303	32,303	職員課
公平委員会事務		1,317	1,332	1,312	1,310	1,310	1,310	監査委員事務局
人件費		9,048,811	9,399,533	9,473,161	9,776,156	9,776,156	9,776,156	職員課
会計年度任用職員の任用				899,561	1,013,679	1,013,679	1,013,679	職員課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)

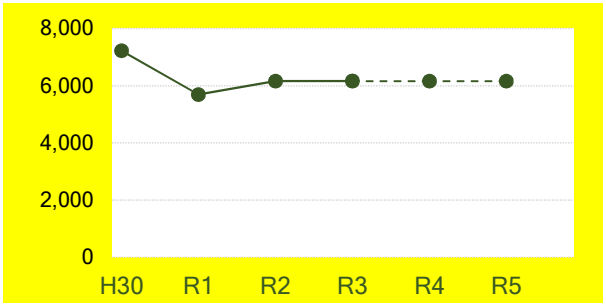


市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移

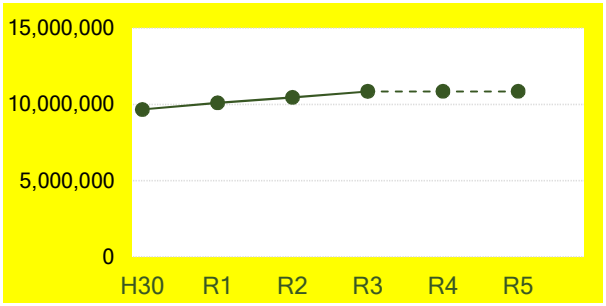
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　職員人材育成の充実



施策の柱　02　職員人事制度の充実



施　　策 | ３５　市民とともに考え行動する職員の育成

施策の柱 | ０１　職員人材育成の充実

指標コード　3501

担当部局 | 総務部
担　当　課 | 職員課

指標タイプ

II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	**III 連動・数値化困難**

1 | 概要

職員の能力や資質の向上を図るため、階層別研修や派遣研修等を実施しています。

2 | 活動指標

[定性指標]R1実績

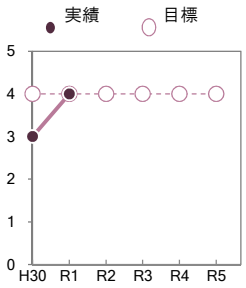
人材育成システム（人事評価）や日頃のＯＪＴにおいて明らかになった職員の「強み」を伸ばし、「弱み」を補う「課題別研修（ジャンプアップセミナー）」（2回）や人事評価の運用において重要となる考え方を階層別研修の中で自然に身につけられるよう、内容の調整を行い実施しました。（2回）

R3-5指標

プロ意識を持った、市民とともに考え行動する職員を育成するため、「人材育成の4つの視点」（研修の基本方針）等にもとづき、各種研修を実施します。特に、地方公務員法改正を踏まえ、人材育成システム（人事評価）と連動した内容の研修を実施するなど、人材育成システム（人事評価）を活用した能力開発に取り組みます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
人材育成システム（人事評価）と連動した内容の研修を実施した数	回	目標	4	4	4	4	4	4
		実績	3	4				
		評価	▲	○				



3 | 成果指標

[定性指標]R1実績

人材育成システム（人事評価）と連動した内容の研修（階層別研修及び課題別研修）を実施し、プロ意識を持った、市民とともに考え行動する職員の育成を図りました。

評価

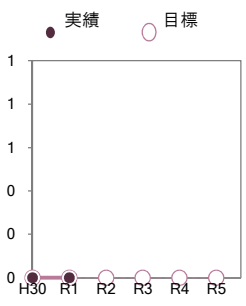
○

R3-5指標

研修の実施により、職員の能力、知識、技能の向上を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



施　　策 ｜ ３５　市民とともに考え行動する職員の育成

施策の柱 ｜ ０２　職員人事制度の充実

指標コード　3502

担当部局 ｜ 総務部
担　当　課 ｜ 職員課

指標タイプ

II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	**III 連動・数値化困難**

1 ｜概要

人材育成システム（人事評価制度）の適正な運用を図るため、評価者訓練など評価者の評価精度を高めるための取組を実施しています。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

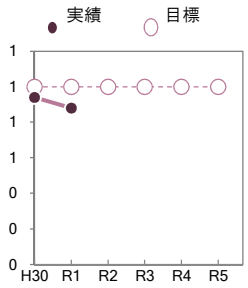
評価精度を高めるため、過去の受講経験や職種を問わず、一次評価者全員に対して評価者訓練等の受講機会を設定することができました。また、新任評価者については、新任評価者訓練を含め年に3回受講することとしています。

R3-5指標

評価者訓練など評価者の評価精度を高めるための取組などを着実に実施するなど、人材育成システム（人事評価制度）の適正な運用に向けた取組を実施します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
一次評価者の評価者訓練等の受講率	%	目標	100%	100%	100%	100%	100%	100%
		実績	94%	88%				
		評価	○	○				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

行政職及び現業職において、新制度に基づき試行しました。

評価

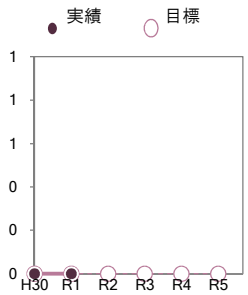
○

R3-5指標

人材育成システム（人事評価制度）の適正な運用を通じて、能力・実績にもとづく人事管理と組織全体の士気高揚、公務能率の向上を図ります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



（５）地域経営を進める市役所
２）「地域の豊かさ」を創出するための組織

施 策 ｜36　市民参画制度の推進

施策の意図：　市民に開かれた市役所を確立します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　30 市民参画制度の推進

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	21.6%	30.5%	34.5%	48.6%	46.3%
施策の重要度	65.0%	60.8%	60.7%	74.1%	71.1%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	548,601	545,487	345,792	415,390	625,637	443,271

事業費内訳(千円)

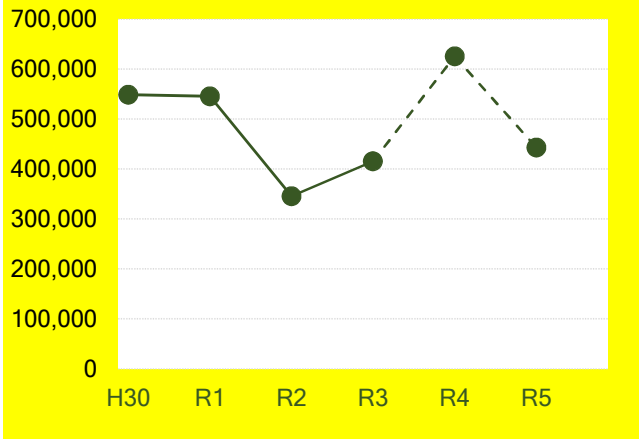
施策の柱　01　市民参画制度の充実

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		548,601	545,487	345,792	415,390	625,637	443,271	
議会事務事業		319,102	317,737	316,163	291,303	291,303	291,303	議会事務局
市議会議員改選関連事業		1,830	0	0	0	1,717	0	議会事務局
議会運営事業		8,002	8,423	8,290	6,270	6,270	6,270	議会事務局
表彰事業		1,311	1,321	1,321	1,200	1,200	1,200	みんなでまちづくり課
広聴活動の充実		11,844	7,376	13,636	8,596	12,972	8,596	広聴相談課
選挙管理委員会運営事務		7,622	6,666	6,382	6,400	6,400	6,400	選挙管理委員会
草加市議会議員一般選挙執行		131,349	0	0	0	137,472	0	選挙管理委員会
草加市長選挙執行		35,736	0	0	0	39,901	0	選挙管理委員会
埼玉県議会議員一般選挙執行		31,805	46,349	0	0	39,208	47,926	選挙管理委員会
埼玉県知事選挙執行			73,452	0	0	0	81,576	選挙管理委員会
参議院議員通常選挙執行			84,163	0	0	89,194	0	選挙管理委員会
衆議院議員総選挙執行					101,621	0	0	選挙管理委員会

※関連所掌事務　審議会等の会議の公開等に関する事務の総合調整に関すること。【庶務課】

※関連所掌事務　パブリックコメントに関する事務の総合調整に関すること。【庶務課】

事業費推移(千円)

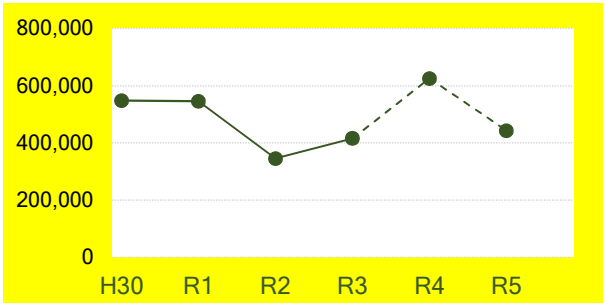


市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移

※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　市民参画制度の充実



施　策｜３６ 市民参画制度の推進
施策の柱｜０１ 市民参画制度の充実

指標コード　3601

担当部局｜総務部
担　当　課｜庶務課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

これまでに全庁的な対応の仕組みを整備してきたパブリックコメント、審議会委員の公募等の市民参画制度について、より分かりやすく、より多くの市民の参画を促進し、制度の充実が図れるよう、内容及び方法を工夫した周知を行います。

2｜活動指標

[定性指標]R1実績

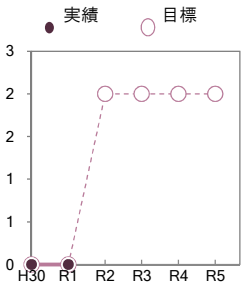
―

R3-5指標

「草加市みんなでまちづくり自治基本条例」に基づく市民参画制度について一層の理解・浸透を図り、参画する市民を増やすことにより、市民に開かれた市役所の確立を推進します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
市民参画制度周知回数	回	目標	－	－	2	2	2	2
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3｜成果指標

[定性指標]R1実績

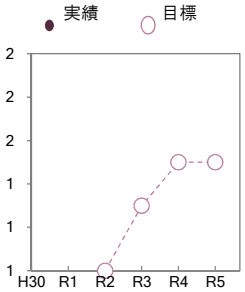
―

評価　**R3-5指標**

―　パブリックコメントに対する意見提出数を増加傾向とし、審議会委員の公募倍率を高めることにより、市政に参画する市民を増やします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
審議会委員の公募倍率	倍	目標	－	－	1.0	1.3	1.5	1.5
		実績	－	－				
		評価	－	－				



（５）地域経営を進める市役所
２）「地域の豊かさ」を創出するための組織

施 策 ｜37　社会ニーズへの的確な対応

施策の意図：　社会ニーズに対応した市民サービスの充実を図ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　32 便利な市民サービスの推進

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	32.8%	46.6%	52.1%	58.1%	65.5%
施策の重要度	69.8%	73.0%	73.9%	77.4%	80.4%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	211,708	168,866	316,647	166,716	144,810	147,230

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　窓口サービスの充実

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		211,708	168,866	316,647	166,716	144,810	147,230	
窓口サービス業務		4,543	5,738	6,033	5,412	5,412	5,412	市民課
戸籍事務		19,469	19,427	46,008	21,875	21,875	21,875	市民課
住民基本台帳事務	○	86,881	76,818	195,790	67,130	47,864	47,864	市民課
総合窓口事業	○	24,737	20,863	21,978	24,431	21,791	24,211	市民課
住居表示整備事業		33,738	0	0	0	0	0	都市計画課
住居表示の付定業務		154	154	158	158	158	158	建築安全課
市民福祉葬祭事業		42,186	45,866	46,680	47,710	47,710	47,710	市民課

※関連所掌事務　地方分権に関すること。【庶務課】

施策の柱　02　地方分権の推進

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	0	担当課
小計		0	0	0	0	0	0	
（事務事業なし）								

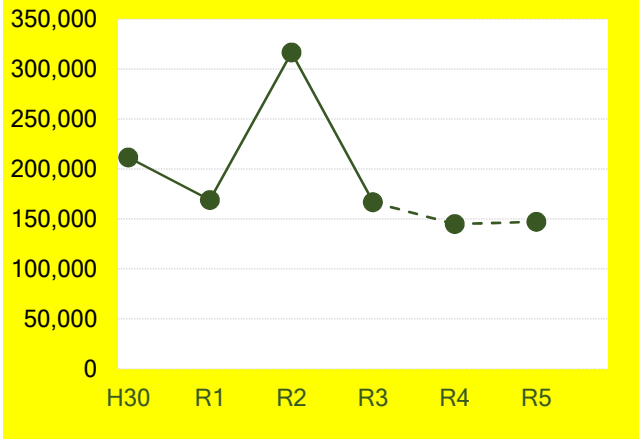
※関連所掌事務　地方分権に関すること。【庶務課】

施策の柱　03　組織の整備

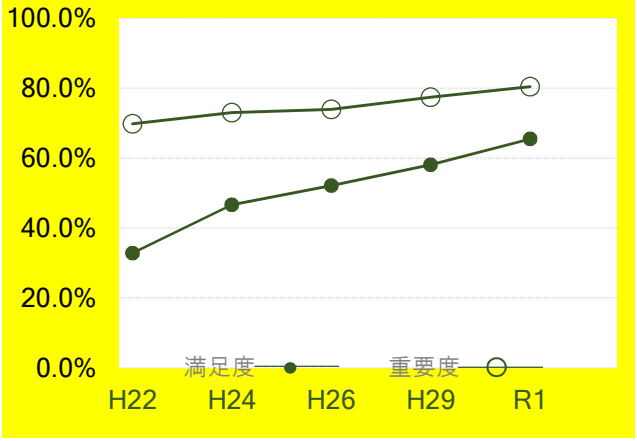
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		0	0	0	0	0	0	
（事務事業なし）								

※関連所掌事務　行政組織に関すること。【庶務課】

事業費推移(千円)



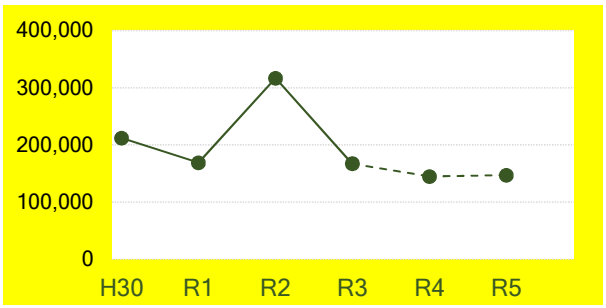
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移



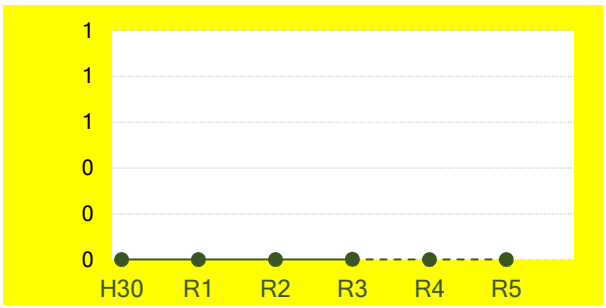
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

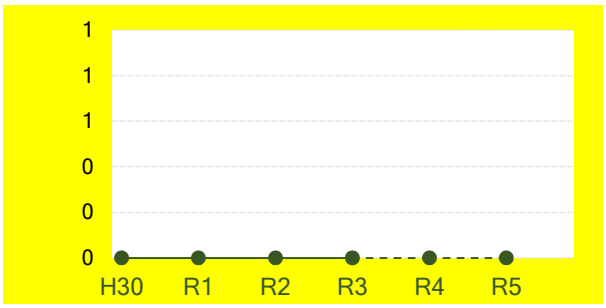
施策の柱　01　窓口サービスの充実



施策の柱　02　地方分権の推進



施策の柱　03　組織の整備



（5）地域経営を進める市役所
2）「地域の豊かさ」を創出するための組織

施　策 ｜ ３７ 社会ニーズへの的確な対応
施策の柱 ｜ ０１ 窓口サービスの充実

指標コード　3701

担当部局 ｜ 総務部・市民生活部
担 当 課 ｜ IT・市民サービス推進室・市民課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 ｜概要

市民の利便性の向上を図るため、水曜夜間窓口、日曜窓口の開設とともに、個人番号カードを利用した各種証明書のコンビニ交付などを行っています。
窓口サービスに対する市民の満足度を検証するため、「窓口アンケート」を実施するとともに、さらなる満足度の向上を図るため、ITを利用した市民の利便性を高めるシステムの導入を検討していきます。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

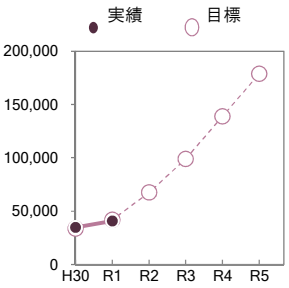
―

R3-5指標

個人番号カードを利用したコンビニ交付等の行政サービスの提供を行います。また、コンビニ交付を推進するため、個人番号カードを持つ市民を増やします。
市民の利便性の向上に資するITを利用したサービスの導入について検討を行います。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
個人番号カードの交付（普及）累計枚数	枚	目標	33,770	42,000	67,700	98,900	138,900	178,900
		実績	34,747	40,821				
		評価	○	▲				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

―

評価

－

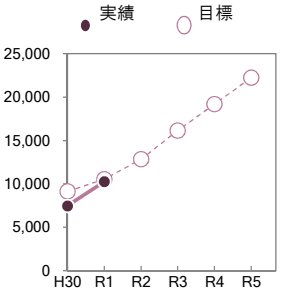
R3-5指標

新たな窓口サービスの方法の検討及び変更に伴い、「窓口アンケート」の回答において市役所の窓口サービスについて便利だと感じた人を増やし、これまでのアンケート結果における納得度の維持及び向上を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
コンビニでの発行枚数（住民票、印鑑証明、戸籍、税　含む）	枚	目標	9,127	10,554	12,870	16,150	19,210	22,260
		実績	7,477	10,259				
		評価	▲	▲				

※実績に基づきR3・R4を目標値を修正



施　　策 ｜ ３７ 社会ニーズへの的確な対応

施策の柱 ｜ ０２ 地方分権の推進

指標コード　3702

担当部局 ｜ 総務部
担　当　課 ｜ 庶務課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 ｜概要

埼玉県権限移譲方針に基づき、毎年度、権限移譲対象事務に関し担当部局及び埼玉県と調整を行います。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

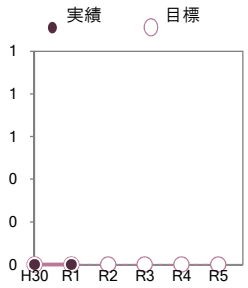
埼玉県の第五次埼玉県権限移譲方針に基づき、権限移譲の可能性等について埼玉県及び担当課を協議を重ねました。

R3-5指標

埼玉県の権限移譲計画に基づき、市民の利便性の向上並びに財政面及び人員面に係る市の事務運用とを比較しながら、移譲を受けられる事務について検討を行います。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

「廃棄物再生事業者の登録」事務の移譲を受けました。

評価

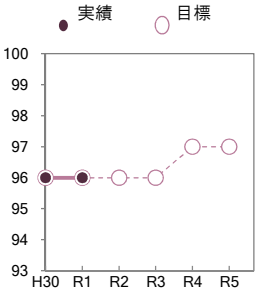
―

R3-5指標

現行の権限移譲状況を維持することを基本とし、市民の利便性の向上が認められ、かつ、市の事務運用のバランス等に鑑みて適切であると認められる案件が生じた場合には、権限移譲を受けることを検討します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
市が権限移譲を受けている事務の件数	件	目標	96	96	96	96	97	97
		実績	96	96				
		評価	○	○				



施　策｜３７ 社会ニーズへの的確な対応

施策の柱｜０３ 組織の整備

指標コード　3703

担当部局｜総務部
担　当　課｜庶務課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

毎年度、所掌事務等における課題等の抽出及びその調整を行い、組織の効率性の向上を図ります。
定期的に目標を掲げて庁内検討組織による検討を行い、庁内連携を強め、様々なニーズに対し組織横断的に対応ができる機能的な組織づくりに努めます。

2｜活動指標

[定性指標]R1実績

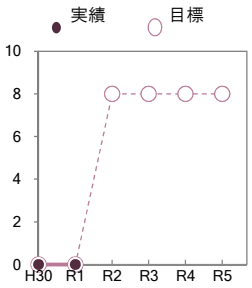
―

R3-5指標

社会ニーズに的確に対応するため、組織横断的な対応が可能な組織による検討及び調整を継続して行っていきます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
組織横断的な検討・調整会議（CFT会議）の実施回数	回	目標	－	－	8	8	8	8
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3｜成果指標

[定性指標]R1実績

令和２年度の機構改革について検討し、新庁舎完成までは、部局の編成を含む機構改革は行わず、必要に応じた組織改正で対応する方向性とし、令和２年度４月１日付け組織改正として、「IT・市民サービス推進室」、「都市農業振興課」及び「学校施設課」の新設、係として「オリンピック・パラリンピック推進室」の新設を決定し、一部の課名について、業務内容に沿った分かりやすい名称に改め、健康づくり課、介護保険課及び下水道課の業務状況に応じた係の見直しを行いました。

評価

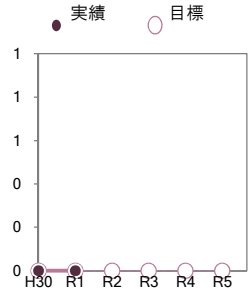
○

R3-5指標

様々なニーズに的確に対応し、組織の機能性を向上させます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



（５）地域経営を進める市役所
２）「地域の豊かさ」を創出するための組織

施 策 38　市役所の情報化の推進

施策の意図： 市役所の情報化を進め、市民の利便性向上と市民サービスにおける課題の解決、市の業務における生産性向上を図ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　12 地域情報化の推進

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	21.5%	35.4%	34.5%	55.4%	56.9%
施策の重要度	57.4%	55.7%	54.3%	78.3%	78.8%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	365,586	362,601	400,802	446,444	552,403	475,718

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　市役所の情報化の推進

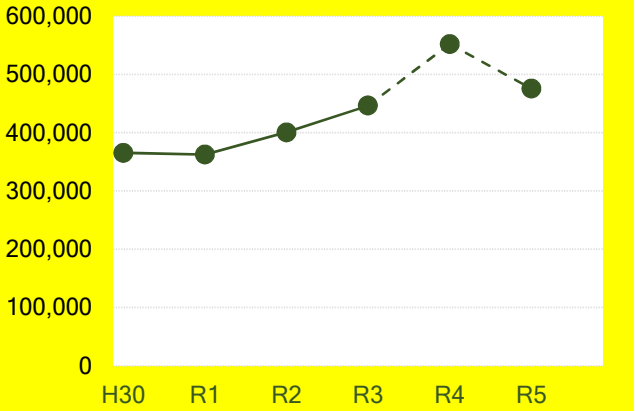
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		365,586	362,601	400,802	446,444	552,403	475,718	
情報システム推進事業		3,237	2,040	1,587	10,326	10,326	10,326	情報推進課
基幹システム運用管理事業		195,859	190,000	198,735	189,737	182,598	182,598	情報推進課
ＯＡ機器運用管理事業		162,011	166,011	174,498	213,807	314,216	237,531	情報推進課
セキュリティ管理事業		4,479	4,550	4,551	4,630	4,630	4,630	情報推進課
IT・市民サービス推進事業	○			21,431	27,944	40,633	40,633	IT・市民サービス推進室

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

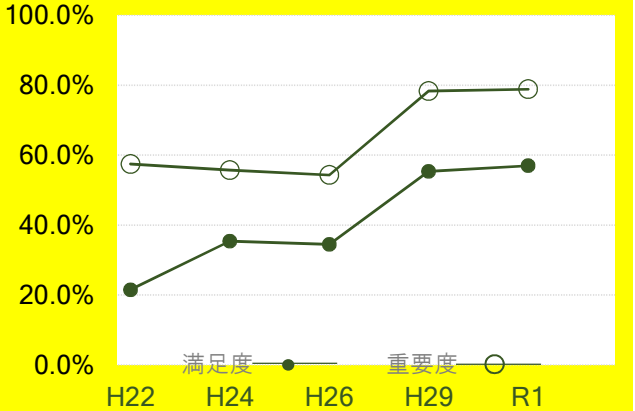
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)



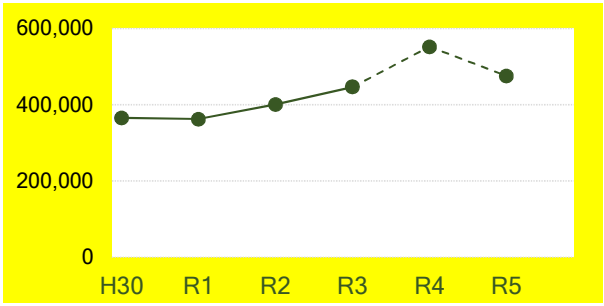
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　市役所の情報化の推進



施　　策｜３８　市役所の情報化の推進

施 策 の ｜０１　市役所の情報化の推進

指標コード　3801

担当部局｜総務部
担 当 課｜ＩＴ・市民サービス推進室

指標タイプ

Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

１｜概要

パソコンやスマートフォンから、講座やイベントの申込や、アンケートへの回答が行える電子申請システム（汎用予約システムを含む。）を運用しています。
電子申請システムに対応した手続が増えることで、利用者の利便性向上が図れます。
電子申請システムは、庁内での調査等にも利用できるため、業務の効率化が図れます。また、システムで受け付けたものは、簡単に集計ができるため、その点においても業務の効率化が図れます。

２｜活動指標

[定性指標]R1実績

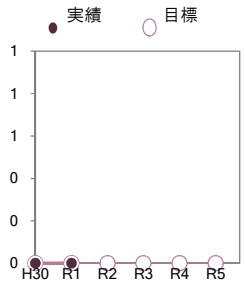
庁内掲示板で、電子申請システムの利活用について、周知しました。
５所属に対して、電子申請システムの操作方法の説明をし、そのうち３所属の申請画面の作成を行いました。

R3-5指標

電子申請システムに対応した手続を増やすため、庁内への周知を積極的に実施します。
他自治体の状況を参考に、電子申請に対応できそうな手続を抽出し、申請画面を作成するなど、各業務における電子申請対応をサポートします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



３｜成果指標

[定性指標]R1実績

―

評価

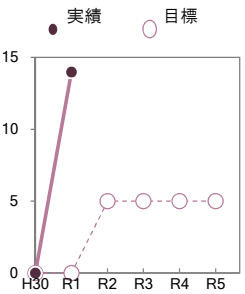
―

R3-5指標

電子申請システムに対応した新たな手続数が増えることで、利用拡大が見込まれ、利用者の利便性向上や、業務の効率化を図ります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
電子申請システムを使用した新たな手続数		目標	－	－	5	5	5	5
		実績	－	14				
		評価	－	－				



（５）地域経営を進める市役所
３）情報公開から情報共有へ

施 策 ｜39　市政の透明性・公平性の充実

施策の意図：　市政の透明性・公平性を高めます。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　30 市政の透明性・公平性の充実

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	21.6%	30.5%	34.5%	55.9%	64.9%
施策の重要度	65.0%	60.8%	60.7%	81.7%	82.0%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	189,538	187,693	191,312	162,017	176,105	173,455

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　市政の透明性・公平性の充実

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		189,538	187,693	191,312	162,017	176,105	173,455	
情報公開・個人情報保護事務		124,472	124,358	124,425	98,559	98,559	98,559	庶務課
広報活動の充実	○	55,666	54,387	58,017	54,502	57,840	55,340	広報課
市議会広報活動事業		6,250	5,823	5,725	5,828	5,828	5,828	議会事務局
監査事務		3,150	3,125	3,145	3,128	13,878	13,728	監査委員事務局

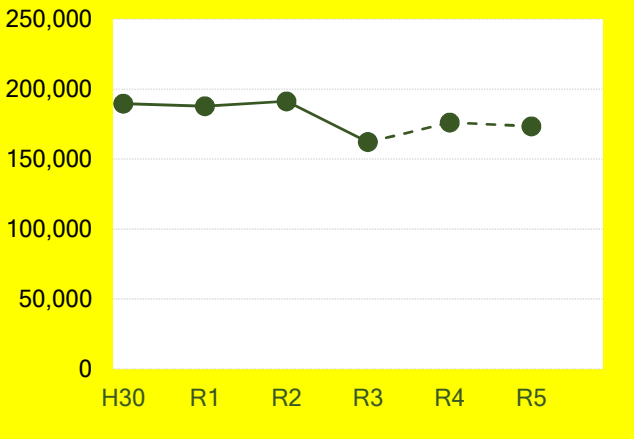
※関連所掌事務　他の部課に属さない事務の調整に関すること。【庶務課】

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

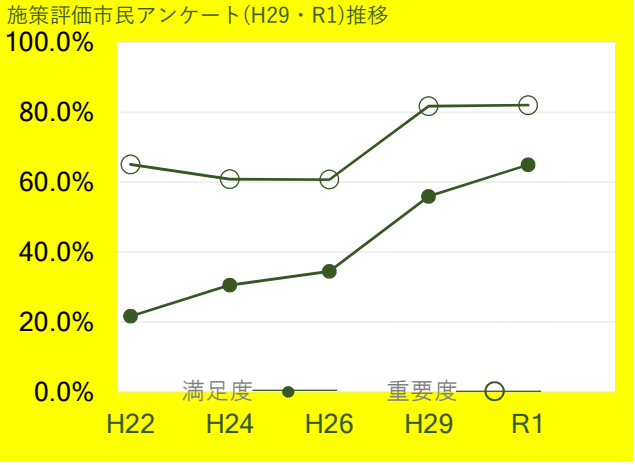
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)



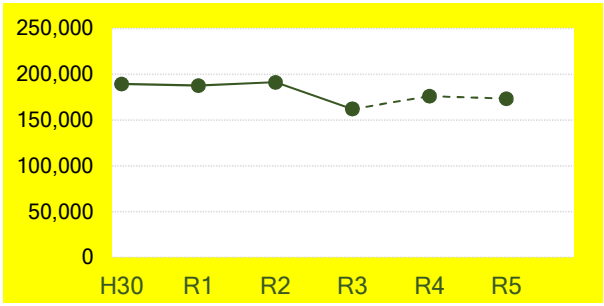
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　市政の透明性・公平性の充実



施　　策 ｜ ３９　市政の透明性・公平性の充実
施策の柱 ｜ ０１　市政の透明性・公平性の充実

指標コード　3901

担当部局 ｜ 市長室
担 当 課 ｜ 広報課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 ｜概要

広報そうかを年23回発行するとともに、ホームページで市政情報やイベント情報などを発信していきます。広報活動は市政と市民を結ぶパイプ役であり、市民に伝わるような記事や紙面構成を検討し、分かりやすく工夫した情報発信に努め、愛される広報紙を目指した取り組みを進めます。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

ホームページは、各課による最新の情報の掲載を行うとともに、「市長室の話題」や「まちの話題」により、市のイベントや出来事などについて情報発信に努めました。

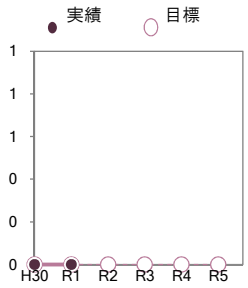
広報そうかについても、市の施策や市民へお知らせしたい事業は１面を中心に、イベントなどの開催情報は８面のカラー面でレイアウトを工夫しながら、「市民に伝わったか」という視点で紙面編集を行いました。

R3-5指標

ホームページについては、内容の充実や最新情報の掲載に努め、また、広報そうかの全戸配布を的確に実施することで、市政情報やイベント情報を市民に等しく周知します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

評価

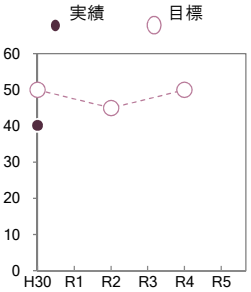
－

R3-5指標

広く市政情報を発信する手段として広報紙は重要であり、より多くの市民の皆様に読まれるよう、また、市民に伝わるような記事や紙面構成を検討し、分かりやすく工夫した情報発信に努め、愛される広報紙を目指した取り組みを進めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
市民アンケートにおいて「毎号欠かさず読んでいる」及び「興味ある記事を欠かさず読んでいる」の回答率	%	目標	50		45		50	
		実績	40.2					
		評価	▲					



（５）地域経営を進める市役所
４）経営手法の導入

施 策 40 計画的で効果的な行政の推進

施策の意図： 中長期的な視点から財政収支を見通し、効果的な行政を推進します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策 33 計画的で効果的な行政の推進

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	12.0%	21.9%	25.4%	48.8%	44.5%
施策の重要度	53.6%	55.4%	55.8%	78.1%	79.1%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	6,852,976	7,234,706	10,364,357	10,577,800	11,664,869	7,877,462

事業費内訳(千円)

施策の柱 01 計画行政の推進

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		113,175	94,052	263,737	110,208	102,742	98,843	
政策形成事業	○	7,064	10,215	31,449	21,885	26,931	24,501	総合政策課
公共施設設計・監理等事務		4,217	4,275	4,276	4,286	4,286	4,286	公共建築課
秘書業務		4,308	8,074	7,285	7,215	7,215	7,215	秘書課
行政管理事務		4,115	3,974	4,068	3,653	3,653	3,653	庶務課
文書法規事務		43,337	45,704	48,643	49,471	49,471	49,471	庶務課
埼玉県統計調査等事務		153	131	177	124	124	124	庶務課
統計作成事務		390	863	1,061	1,019	1,019	1,019	庶務課
国統計調査事務		14,632	15,310	155,286	10,662	1,681	1,681	庶務課
建設工事検査事業		258	258	258	258	258	258	工事検査課
地域経営の推進		1,429	4,243	1,274	4,667	1,136	4,667	総合政策課
公共施設マネジメント事業		1,083	1,005	9,960	6,968	6,968	1,968	資産活用課
市制６０周年関連事業		32,189	0	0	0	0	0	総合政策課

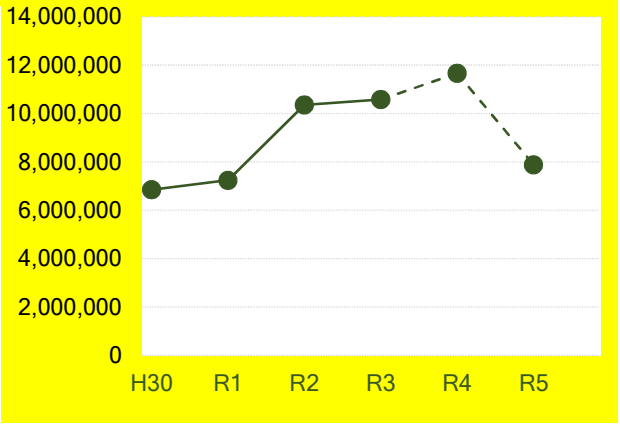
施策の柱 02 健全な財政運営

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		5,719,517	5,719,855	5,948,436	6,327,715	6,329,797	6,327,715	
財政運営事業	○	90,246	74,879	62,163	71,405	71,405	71,405	財政課
財政調整基金積立金		200	150	100	10	10	10	財政課
地方債償還元金		5,019,534	5,097,197	5,364,912	5,825,346	5,825,346	5,825,346	財政課
地方債償還利子及び一時借入金利子		449,677	388,390	360,504	281,412	281,412	281,412	財政課
会計管理事務		51,443	51,214	52,108	42,975	42,975	42,975	会計課
契約事務経費		8,417	8,025	8,649	6,567	8,649	6,567	契約課
予備費		100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	財政課

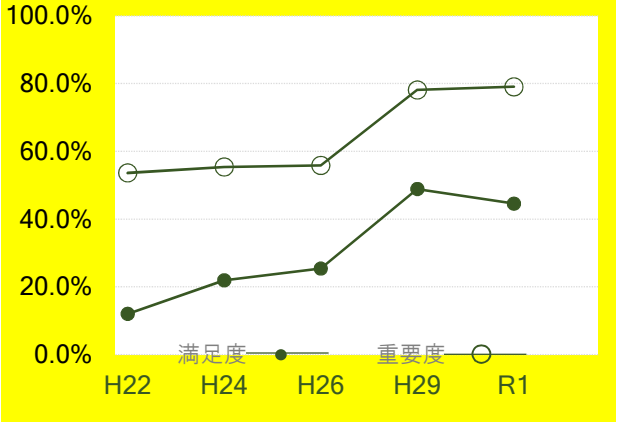
施策の柱 03 財源の確保

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		409,731	412,741	368,898	374,859	390,197	344,756	
個人市民税の賦課調定事務		123,676	121,586	113,717	127,074	99,354	99,354	市民税課
法人市民税の賦課調定事務		1,775	2,949	6,029	2,399	1,079	1,079	市民税課
軽自動車税の賦課調定事務		5,988	6,403	5,784	6,227	6,227	6,227	市民税課
市たばこ税の賦課調定事務		501	510	460	456	456	456	市民税課
自動車の臨時運行許可及び諸証明事務		1,256	1,231	1,244	1,274	1,274	1,274	市民税課
固定資産税等賦課関連事務事業		71,605	107,917	75,889	67,920	109,609	77,610	資産税課
市税徴収推進事業		30,000	27,105	26,921	30,274	32,963	19,521	納税課
収納管理事務事業		174,930	144,465	138,306	138,748	138,748	138,748	納税課
税外債権管理事務			575	548	487	487	487	税外債権管理室

事業費推移(千円)



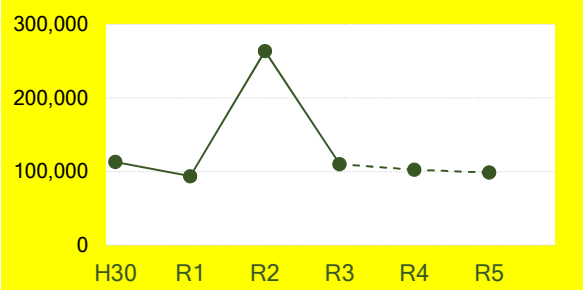
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移



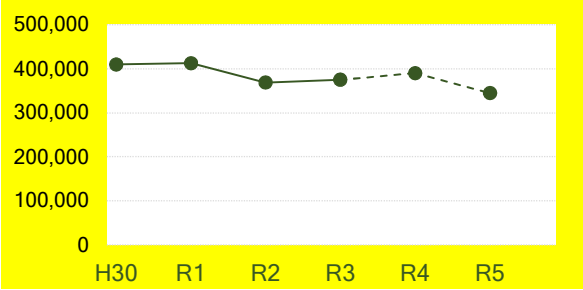
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

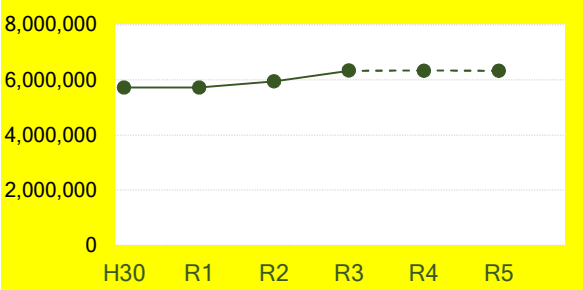
施策の柱　01　計画行政の推進



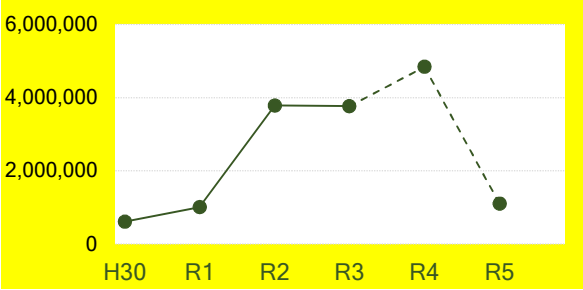
施策の柱　03　財源の確保



施策の柱　02　健全な財政運営



施策の柱　04　効果的効率的な資産活用



施策の柱　04　効果的効率的な資産活用

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		610,553	1,008,058	3,783,286	3,765,018	4,842,133	1,106,148	
公有財産管理事業	○	312,207	492,069	325,555	303,515	471,553	453,970	資産活用課
車両管理事業		28,515	18,908	14,955	17,160	24,037	20,295	庶務課
草加市土地開発公社関係事業		199,582	157,876	5,000	5,000	5,000	5,000	資産活用課
本庁舎建設事業		69,849	338,755	3,437,276	3,439,297	4,341,497	626,837	庁舎建設室
庁舎建設基金積立金		400	450	500	46	46	46	庁舎建設室

施　策 ｜ ４０ 計画的で効果的な行政の推進
施策の柱 ｜ ０１ 計画行政の推進

指標コード　4001

担当部局 ｜ 総合政策部
担 当 課 ｜ 総合政策課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1 ｜概要

計画－実行－検証－改善の仕組みをさらに強化し、限られた財源の中で、確実に施策の目標を実現することができるよう、実施計画による進行管理等により、計画的に事務事業を執行するとともに、市民に対する施策の透明性の確保に努めます。
実施計画にもとづき、各成果指標に関連する事務事業（又は所掌事務）の進行管理を行い、各年度の見込値を達成することが難しいと見込まれるものについては、担当課との協議・調整を行います。その結果、実施計画で定めた各成果指標が、各年度の見込値を達成することを目指します。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

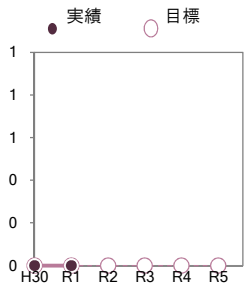
実施計画に基づき、各成果指標に関連する事務事業（又は所掌事務）の進捗管理を行い、各年度の見込値を達成することが難しいと見込まれるものについては、担当課との協議・調整を行いました。

R3-5指標

計画－実行－検証－改善の仕組みをさらに強化し、限られた財源の中で、実施計画による適切な進行管理により、確実に施策の目標を実現することができるよう、現状認識及び意識の向上を図ります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

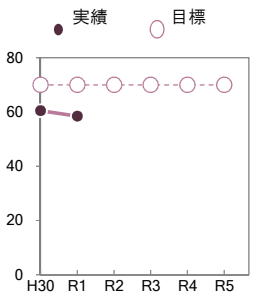
－

評価 R3-5指標

－　実施計画で定めた各成果指標が、各年度の目標値を達成することをめざします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
実施計画の各指標における成果指標の達成率	%	目標	70	70	70	70	70	70
		実績	60.5	58.5				
		評価	▲	▲				



施　策｜４０ 計画的で効果的な行政の推進
施策の柱｜０２ 健全な財政運営

指標コード　4002

担当部局｜総合政策部
担　当　課｜財政課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

健全な財政運営を目指し、予算編成や予算の執行管理の支援等を行っています。

2｜活動指標

[定性指標]R1実績

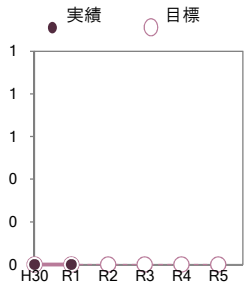
平成３１年度当初予算編成においては、経常経費の精査により、政策的な経費へ配分する一般財源の確保に努めるとともに、関係各課の協力により、効率的かつ合理的な予算編成を行いました。また、予算編成要領において、財政調整基金の残高を標準財政規模の５％維持など、前年度に引き続き財政目標を設定することで、健全かつ持続的な財政運営に努めました。

R3-5指標

庁舎建替えや耐震化、老朽化した施設の改修などに多額の経費が必要となり、非常に厳しい財政運営が続くものと予測されます。
引き続き、経常経費の精査によって政策的経費を生み出せるよう努めていく必要があります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

評価

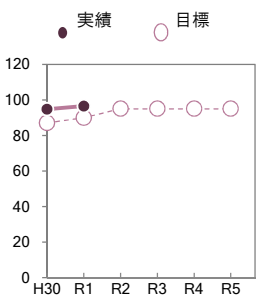
－

R3-5指標

政策的な経費を確保し、財政の弾力化を表す「経常収支比率」を維持していきます。
人口減少や高齢化の進展、または社会保障経費や公共施設の更新経費の増大など、今後の財政運営を取り巻く状況が不透明な中、10年先、20年先であっても、その時代に必要となる政策にしっかり対応できるような、持続可能で健全な財政を維持し、引き継いでいきます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
経常収支比率（普通会計）	%	目標	87	90	95	95	95	95
		実績	94.8	96.5				
		評価	▲	▲				



施　策 ｜ ４０ 計画的で効果的な行政の推進
施策の柱 ｜ ０３ 財源の確保

指標コード　4003

担当部局 ｜ 総務部
担 当 課 ｜ 納税課

指標タイプ

II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 ｜概要

財源を安定的に確保していくため、市税収納率の向上に努めてまいります。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

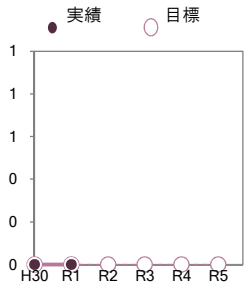
R1は、利便性の向上、早期の財源確保、収納経費の削減を図るため、市民税・県民税（普通徴収）及び固定資産税・都市計画税について、全期前納（一括納付）を導入しました。

R3-5指標

現年度課税の納期内納付を推進することで、収納率の向上を図るとともに収入未済額の圧縮を図ります。具体的には、督促及び催告の強化、コールセンターによる納付の確認、差押え等の滞納処分を積極的に執行します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

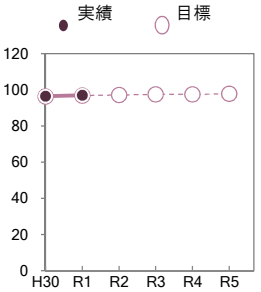
－

評価　R3-5指標

－　市税収納率の向上を図ります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
市税収納率	%	目標	96.4	96.9	97.2	97.5	97.6	97.8
		実績	96.5	97.1				
		評価	○	○				



施　策 ｜ ４０ 計画的で効果的な行政の推進
施策の柱 ｜ ０４ 効果的効率的な資産活用

指標コード　4004

担当部局 ｜ 総合政策部
担 当 課 ｜ 資産活用課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	**III 連動・数値化困難**

1 ｜概要

第四次総合振興計画基本構想のめざす都市像である「快適都市～地域の豊かさの創出～」の実現に向け、公共施設等総合管理計画に基づき、長期的な視点を持って、公共施設等の総合的かつ計画的な管理に向けた取組を行います。

2 ｜活動指標

[定性指標]R1実績

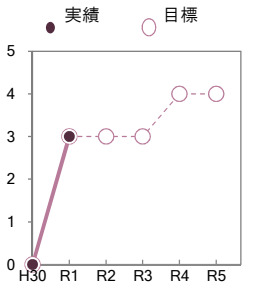
―

R3-5指標

公共施設等総合管理計画に基づき、官民連携手法のさらなる活用について検討するとともに、事業化の予定がない土地の売却や貸付け等の運用により、更新費用や管理運営の財源確保に努めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
公民連携による効果的な資産活用数		目標	－	3	3	3	4	4
		実績	－	3				
		評価	－	○				



3 ｜成果指標

[定性指標]R1実績

－

評価

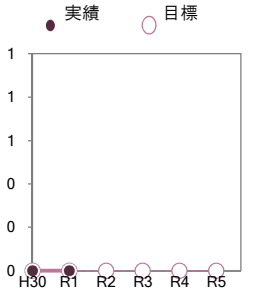
－

R3-5指標

中長期的な視点を持ち、公共施設等の公民連携による資産活用を取り入れることにより、財政負担の軽減及び平準化を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



（５）地域経営を進める市役所
４）経営手法の導入

施 策 41　質の高い広域連携の推進

施策の意図：　他自治体や大学、企業等との連携により効果的に行政サービスを提供します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1）推移

※旧施策　34 質の高い広域連携の推進

	H22	H24	H26	H29	R1 年度
施策の満足度	12.3%	22.4%	27.0%	49.9%	48.7%
施策の重要度	49.7%	51.2%	55.3%	73.5%	72.0%

事業費推移(千円)

※H30-R2は当初予算額

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 年度
合計	12,914	13,984	13,518	11,966	11,972	11,966

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　他自治体、大学、企業などとの連携の推進

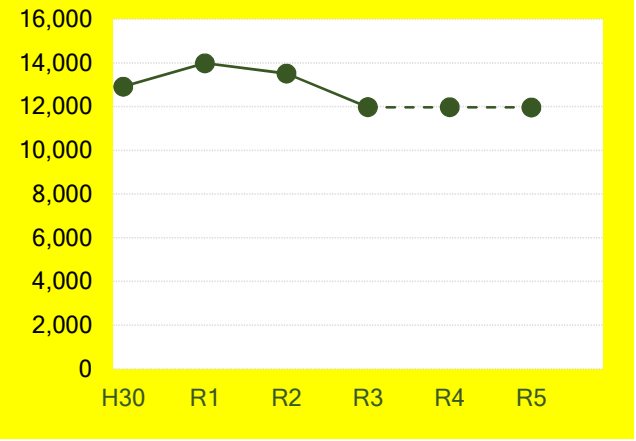
	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課
小計		12,914	13,984	13,518	11,966	11,972	11,966	
広域行政の推進	○	12,808	12,984	12,512	11,966	11,966	11,966	総合政策課
大学連携事業	○	106	1,000	1,006	0	6	0	総合政策課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

	関連指標	H30	R1	R2	R3	R4	R5	担当課

事業費推移(千円)

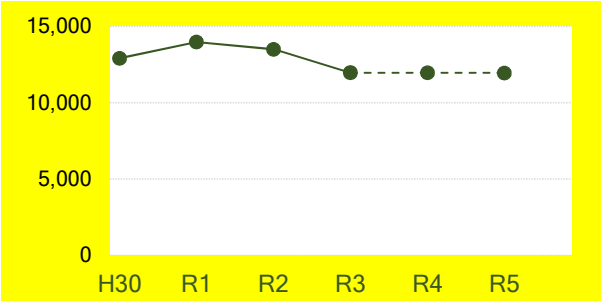


市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1)推移

※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　他自治体、大学、企業などとの連携の推進



指標コード　4101

施　策 | 41 質の高い広域連携の推進

施策の柱 | 01 他自治体、大学、企業などとの連携の推進

担当部局 | 総合政策部
担当課 | 総合政策課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1 | 概要

様々な行政課題に対し、これまで行ってきた近隣市町との連携を基礎に、公共施設などの共同整備、災害時の協力を見据えた遠方自治体との連携など、新たな連携のあり方を模索していきます。
また、ますます多様的化・高度化する行政ニーズに適切に対応するため、行政にはない専門知識や実務経験を有する大学や企業など、様々な分野で質の高い連携を広域的にさらに深めていくことによって、複雑多岐にわたる行政課題に適切に対応していきます。

2 | 活動指標

[定性指標]R1実績

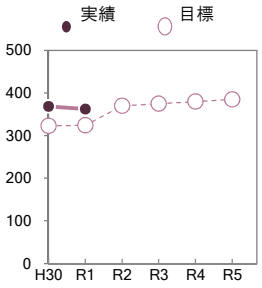
－

R3-5指標

他自治体、大学、企業などと連携し、近隣市町との質の高い広域連携や、大学や企業などが持つ高度で様々な専門的知識や技術の活用を進めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
他自治体、大学、企業などと連携した事業数	事業	目標	323	324	370	375	380	385
		実績	368	362				
		評価	○	○				



3 | 成果指標

[定性指標]R1実績

近隣市町との広域連携や、大学や企業などが持つ高度な専門知識・技術を活用することで、効率的な行政サービスの提供を行いました。

評価

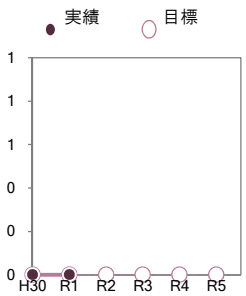
○

R3-5指標

近隣自治体との広域連携や遠方自治体との災害時の協力体制、行政にはない専門知識や実務経験を有する大学や企業と連携し事業等を実施することで、多様的化・高度化する行政ニーズに適切に対応した効果的な行政サービスを提供します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第一期基本計画期間 H30	第一期基本計画期間 R1	第二期基本計画期間 R2	第二期基本計画期間 R3	第二期基本計画期間 R4	第二期基本計画期間 R5
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－				
		評価	－	－				



第四次草加市総合振興計画 第二期基本計画

実施計画2021

発行｜草加市
〒340-8550 埼玉県草加市高砂1-1-1
TEL:048-922-0749（直通）
編集｜総合政策部 総合政策課
作成｜令和3年(2021年)2月

やさしさが
あふれるまち 草加
草加市